

bizhub PRESS /

C1100/C1085

すぐに使える かんたん操作ガイド

まずはこれ!

- 1 お使いの前に
- 2 まずは印刷してみましょう
- 3 ソフトウェアのインストール
- 4 基本的な操作
- 5 仕上り品質を保つために
- 6 こんなときは
- 7 付録

ごあいさつ

このたびは弊社製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。

このすぐに使える **かんたん操作ガイド**は、本機の基本的な操作方法、メンテナンス方法、トラブルの対処方法などを記載しています。本機の性能を十分に発揮させて、効果的にご利用いただるために、お役立てください。

本文中の表記と記号

警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

重要

本機や原稿に損害をあたえる可能性が想定される内容を示しています。
物的損害を避けるために指示に従ってください。

参考

トピックを補足する情報や、機能を使うために必要なオプションについて説明しています。

参照

トピックに関連した機能を参照できます。

その他の表記や記号は、以下ののような意味になります。

本文中の表記	説明
[]	タッチパネルのキー名称、コンピューター画面上のキー名称などを表します。
太字	操作パネルのキー名称、部品名称、製品名称、オプション名称、ユーザーズガイド名称などを表します。
✓	手順の前提となる条件を説明しています。

マニュアルの構成と使い方

本機のユーザーズガイドは、次の冊子マニュアルとユーザーズガイド CD で構成されています。

詳しい機能や操作方法をお知りになりたいときは、ユーザーズガイド CD に収められている HTML ユーザーズガイドをごらんください。

HTML ユーザーズガイドの活用方法については、本書の 7.1 「HTML ユーザーズガイドの上手な使い方」をごらんください。

冊子マニュアルの名称	概要
すぐに使える かんたん操作ガイド IC-602 (本書)	本機の基本操作や、イメージコントローラー IC-602 をお使いになるうえで必要となるプリンタードライバーとアプリケーションのインストール方法、消耗品の交換方法などを記載しています。
すぐに使える かんたん操作ガイド Fiery カラーサーバー	本機の基本操作や、イメージコントローラー IC-308 をお使いになるうえで必要となるプリンタードライバーとアプリケーションのインストール方法、消耗品の交換方法などを記載しています。
安全にお使いいただくために	本機を安全にお使いいただくために守っていただきたい注意事項とお願いを記載しています。 製品をお使いの前に必ずお読みください。
ユーザーズガイド セキュリティー編	セキュリティー機能について記載しています。 セキュリティー強化機能の使い方、セキュリティー強化機能を使ったときの本機の操作に関する内容を知りたい場合にお読みください。

ユーザーズガイド CD 内の マニュアルの名称	概要
HTML ユーザーズガイド	本機の基本的な操作方法、より便利にお使いいただくための機能、メンテナンス方法、簡単なトラブルの対処方法、その他さまざまな設定方法について説明しています。

メンテナンスやトラブルの対処には、製品についての基本的な技術知識が必要です。メンテナンスやトラブルの対処は、本書およびユーザーズガイド CD に収められている HTML ユーザーズガイドで説明している範囲内で行ってください。

お困りの際には、サービス実施店にご連絡ください。

HTML ユーザーズガイド動作環境

▶ 対応 OS/ ブラウザー

本マニュアルは、下記の OS およびブラウザーの環境にて動作検証をしています。

OS	ブラウザー
Microsoft Windows XP (SP3)	Internet Explorer 8.x
Windows Vista (SP2)	Internet Explorer 9.x
Windows 7 (SP1)	Internet Explorer 9.x Firefox 25.x
Windows 8	Internet Explorer 10.x Firefox 25.x
Mac OS X 10.5	Safari 4.x
Mac OS X 10.6	Safari 5.x
Mac OS X 10.7	Safari 5.x
Mac OS X 10.8	Safari 6.x



参考

- お使いのブラウザーの [JavaScript] が、有効になっていることを確認してください。HTML ユーザーズガイドは、画面表示や検索機能で [JavaScript] を使用しています。
- お使いのシステム環境によっては、所定の機能が正しく動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 最新のブラウザーを使用することで、問題を解決できる場合があります。

▶ ディスプレー解像度

1024 × 768 ピクセル以上

HTML ユーザーズガイドトップページの表示のしかた

▶ Windows をお使いの場合

Windows XP は、コンピューターの CD-ROM ドライブにユーザーズガイド CD を入れると、自動的にブラウザーが立ち上がり、トップページが表示されます。

Windows Vista/7/8 は、コンピューターの CD-ROM ドライブにユーザーズガイド CD を入れると、自動再生に関するメッセージが表示されます。[rundll32.exe] をクリックすると、トップページが表示されます。

トップページが表示されない場合は、[マイコンピュータ] または [コンピューター] から [Users_Guide_CD] アイコンを右クリックしてから、[開く] をクリックします。フォルダー内の [index.html] をダブルクリックすると、トップページが開きます。

[コンピューター] は、Windows Vista/7 の場合は、デスクトップ上または [スタート] メニュー内に表示されます。Windows 8 の場合は、スタート画面を右クリックし、[すべてのアプリ] をクリックすると一覧に表示されます。

▶ Macintosh をお使いの場合

デスクトップ上の CD アイコンを開き、[index.html] をダブルクリックすると、トップページが表示されます。



Mac OS X 10.7 以降では、ユーザーズガイド CD を入れてもデスクトップ上に CD アイコンが表示されない可能性があります。その場合、マウントの設定が無効になっている可能性がありますので、Finder の「環境設定」でマウントの設定が無効になっていないか確認してください。

本書での表記について

本書では、製品名やシステム構成などを以下のように表記しています。

製品名	本書の表記
bizhub PRESS C1100/C1085	本機：オプションや機能を含めたシステム全体を示します。 本体：本機において、印刷機能を受け持つメインユニットを示します。 機械：構造や機構に関わる機械的な部分を示します。
Microsoft Windows	Windows

オプションについては、特に区別のない限り、以下のように型番を併記せずに説明しています。

製品名	本書の表記
イメージコントローラ IC-602 イメージコントローラ IC-308	イメージコントローラ
フィニッシャ FS-532	フィニッシャー
中とじ機 SD-506 中とじ機 SD-510	中とじ機

その他のオプションも同様です。

本機の情報をメモしておきましょう

装着オプションの確認

装着しているオプションを把握しておきましょう。

タッチパネルの【機械状態】画面で、装着しているオプションの一部を確認できます。



オプション名称にある□にチェックをつけておくと、オプションの管理に便利です。

排紙系オプション	
<input type="checkbox"/> フィニッシャー FS-532	<input type="checkbox"/> 大容量スタッカー LS-506
<input type="checkbox"/> くるみ製本機 PB-503	<input type="checkbox"/> 折り機 FD-503
<input type="checkbox"/> 中とじ機 SD-506	<input type="checkbox"/> パンチキット PK-522
<input type="checkbox"/> 中とじ機 SD-510	<input type="checkbox"/> 中継搬送ユニット RU-511
<input type="checkbox"/> 大容量スタッカー用台車 LC-501	

給紙系オプション	
<input type="checkbox"/> ペーパーフィーダーユニット PF-707	<input type="checkbox"/> PFU 拡張キット FA-502
<input type="checkbox"/> ペーパーフィーダーユニット PF-708	<input type="checkbox"/> ポストインサーター PI-502

電子系オプション	
<input type="checkbox"/> イメージコントローラー IC-602	<input type="checkbox"/> 認証装置 AU-201
<input type="checkbox"/> イメージコントローラー IC-308	

原稿系オプション	
<input type="checkbox"/> ワーキングテーブル WT-512	

対応可能オプションは、ご使用のモデルにより異なります。

ネットワーク情報の確認

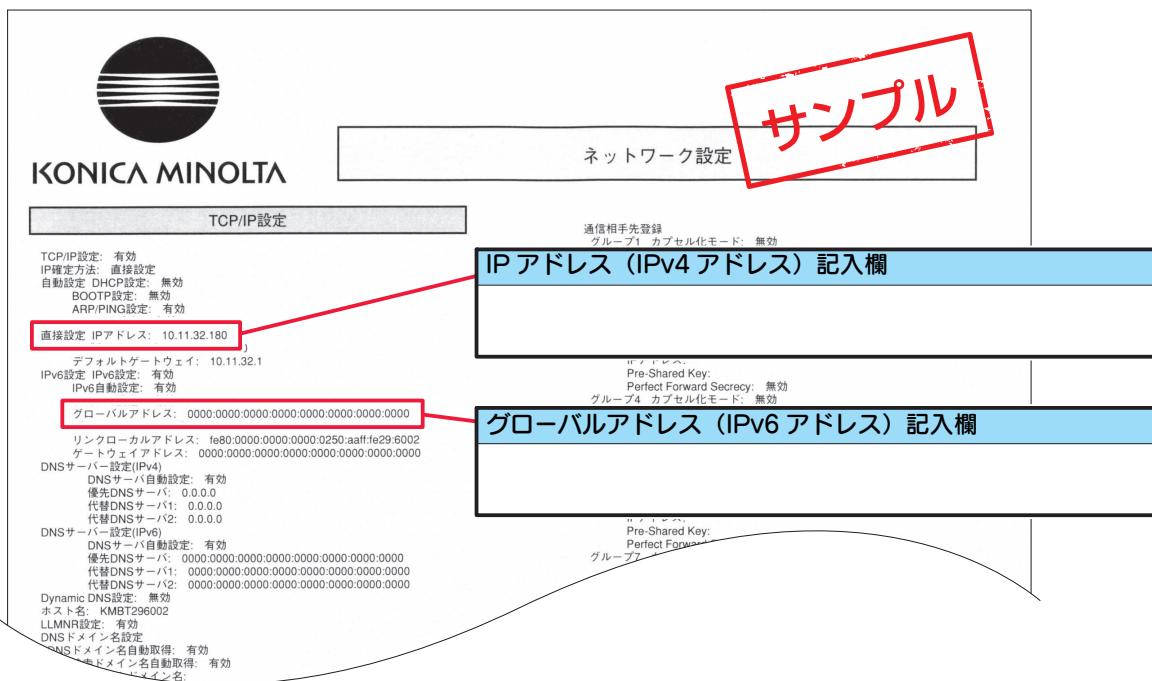
プリンター機能や各種アプリケーションなど、本機の機能をお使いになるうえで必要なネットワークの情報をメモしておきましょう。

ネットワークの情報は、設定情報リストを出力することで確認できます。

▶ 設定情報リストの出力方法

- タッチパネルの【機械状態】画面で、【コントローラー設定】 - 【レポートタイプ】 - 【ネットワーク設定】を選択してから、【実行】を押します。

お使いの環境に応じて、設定情報リストに印字されているIPアドレスを記入欄にメモしてください。



参考

- 必要に応じて、そのほかのネットワーク情報も下の表にメモしておきましょう。
- ネットワークの情報を確認するには、管理者権限が必要な場合があります。本機の管理者にお問い合わせください。

重要

メモする内容によっては、機密情報を含む場合があります。本書の管理には十分に注意してください。
特に、パスワードなどを記入しないでください。

項目	記入欄
(例) JSP ポートナンバー	(例) 30081

もくじ

マニュアルの構成と使い方	x-i
HTML ユーザーズガイド動作環境	x-ii
対応 OS/ ブラウザー	x-ii
ディスプレー解像度	x-ii
HTML ユーザーズガイドトップページの表示のしかた	x-iii
Windows をお使いの場合	x-iii
Macintosh をお使いの場合	x-iii
本書での表記について	x-iii
本機の情報をメモしておきましょう	x-iv
装着オプションの確認	x-iv
ネットワーク情報の確認	x-v
設定情報リストの出力方法	x-v
もくじ	x-vi

1 お使いの前に

1.1 電源の ON/OFF	1-1
電源について	1-1
電源を入れる	1-1
電源を切る	1-2
節電機能	1-3
1.2 本機でできること	1-4
本機の主な機能	1-4
プリント機能	1-4
コピー機能	1-4
スキャン機能	1-5
HDD による印刷ジョブの一時保存機能	1-5
デバイス管理機能 (PageScope Web Connection)	1-5
アプリケーションの機能	1-6
カラーマネージメント機能 (Color Centro)	1-6
ジョブ管理機能 (Job Centro)	1-6
その他のアプリケーション	1-6

2 まずは印刷してみましょう

2.1 印刷の流れ	2-1
Step 1 : プリンタードライバーとアプリケーションの準備	2-1
Step 2 : トレイに用紙をセットする	2-1
Step 3 : トレイにセットした用紙の情報を本機に設定する	2-1
Step 4 : プリンタードライバーを操作して印刷を行う	2-2
Step 5 : 仕上りを確認する	2-3

3 ソフトウェアのインストール

3.1 プリンタードライバーのインストール	3-1
動作環境	3-1
Windows をお使いの場合	3-1
Macintosh をお使いの場合	3-1
プリンタードライバーの特長	3-1
Windows をお使いの場合	3-2
インストールする	3-2
初期設定	3-4
Macintosh をお使いの場合	3-5
インストールする	3-5
初期設定	3-7

3.2	アプリケーションのインストール	3-9
	動作環境	3-9
	Color Centro	3-9
	Job Centro	3-9
	Color Centro のセットアップ	3-10
	機能概要	3-10
	インストールする	3-11
	起動する	3-12
	Job Centro のセットアップ	3-13
	機能概要	3-13
	インストールする	3-14
	起動する	3-15
4	基本的な操作	
4.1	用紙のセット	4-1
	ペーパーフィーダユニット PF-708 にセットする	4-1
	折り機 FD-503 のポストインサーーに用紙をセットする	4-2
4.2	用紙設定	4-3
	トレイに用紙情報を設定する	4-3
4.3	プリンタードライバーの設定	4-8
	プリンタードライバーの機能	4-8
	[カラーモード] : 出力カラーの選択	4-8
	[カラーモード] : 2色印刷設定	4-9
	[色変換設定] : カラーコンフィグレーション	4-10
	[色変換設定] : 色変換のマニュアル設定	4-11
5	仕上り品質を保つために	
5.1	表裏調整	5-1
	表裏調整について	5-1
	調整の流れ	5-1
	トレイごとに表裏調整を行う	5-2
	チャート調整	5-2
	倍率・イメージシフト調整	5-9
5.2	画質の調整	5-12
	画質の調整について	5-12
	日常の画質管理を行う (キャリブレーション)	5-13
	キャリブレーションのタイミング	5-13
	キャリブレーションの実施	5-14
	出力紙濃度調整	5-14
	出力紙濃度調整の自動設定	5-14
	出力紙濃度調整の手動設定	5-17
	イメージコントローラによるキャリブレーションを行う	5-20
	基準となる画質を設定する	5-26
	特に調整が必要な場合	5-28
5.3	フィニッシャー／中とじ機の調整	5-29
	調整する画面を開く	5-29
	調整できる内容	5-30
6	こんなときは	
6.1	消耗品の補給と交換	6-1
	トナーボトルを交換する	6-1
	ステープル針を補給する	6-3
	廃棄トナーボックスを交換する	6-5

6.2	紙づまり (JAM) の処理	6-7
	アニメーションガイドの見かた	6-7
	[JAM 位置] 画面	6-7
	JAM 処理説明画面	6-8
6.3	指定した用紙がない場合	6-10
	指定したサイズの用紙に入替える	6-10
	セットされている用紙で強制印刷する	6-12
6.4	スキャン中にエラーと表示されたら	6-13
	HDD の残量不足	6-13
6.5	色味が合わない場合	6-14
	日常の管理でキャリブレーションを実施しているとき	6-14
	キャリブレーションを実施していないとき	6-14
6.6	画像位置が合わない場合	6-15

7 付録

7.1	HTML ユーザーズガイドの上手な使い方	7-1
	(1) 検索機能を使いこなそう !	7-1
	(2) 目的の仕上りに必要な設定は、操作例で確認 !	7-1
7.2	各部の名称	7-2
	本体外部	7-2
	本体内部	7-4
	操作パネル	7-6
7.3	スキャン機能の便利な使い方 (Scan to SMB)	7-8
	Step 1 : 送信先のコンピューターを準備する	7-8
	Windows をお使いの場合	7-8
	Macintosh をお使いの場合	7-10
	Step 2 : 本機をネットワークに接続する	7-10
	Step 3 : SMB 送信の使用環境を準備する	7-10
	Step 4 : お使いの環境に合わせて設定する	7-10
	Step 5 : スキャンデータを共有フォルダーに送信する	7-11
7.4	主な仕様	7-12
	本体	7-12
	給紙系オプション	7-12
	ペーパーフィーダーユニット PF-707	7-12
	ペーパーフィーダーユニット PF-708	7-14
	ポストインサーテー (折り機 FD-503)	7-15
	ポストインサーテー PI-502	7-16
	排紙系オプション	7-17
	中継搬送ユニット RU-511	7-17
	折り機 FD-503	7-18
	大容量スタッカーライフ LS-506	7-19
	中とじ機 SD-506	7-20
	くるみ製本機 PB-503	7-22
	フィニッシャー FS-532	7-23
	電子系オプション	7-26
	イメージコントローラ IC-602	7-26
	イメージコントローラ IC-308	7-26
	認証装置 AU-201	7-26
	原稿系オプション	7-27
	自動両面原稿送り装置 (ADF)	7-27
7.5	サイズ別斤量	7-28
	サイズ別斤量	7-28
7.6	最大用紙サイズと印字領域	7-29

1 お使いの前に

1.1 電源の ON/OFF

▶ 電源について

本機には、主電源スイッチと副電源スイッチの2つの電源スイッチがあります。



主電源スイッチは、通常、ONの状態にしたまま使います。

主電源スイッチの ON/OFFは、本機をはじめて起動するときや、再起動するときだけ行ってください。

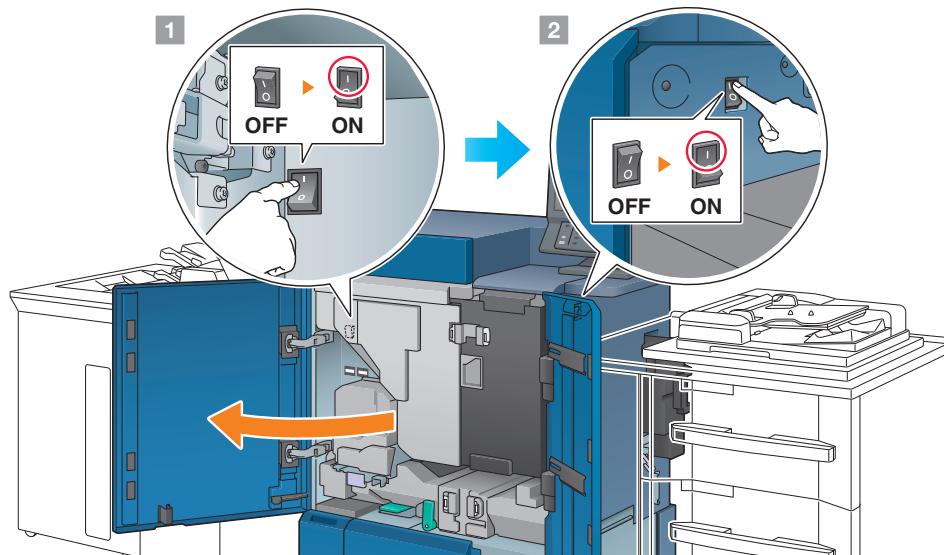
▶ 電源を入れる

1 本体の右扉と左扉を開いてから、主電源スイッチを ON にします。

主電源スイッチを ON にすると、操作パネルの電源ランプが赤色に点灯します。

2 本体の右横にある副電源スイッチを ON にします。

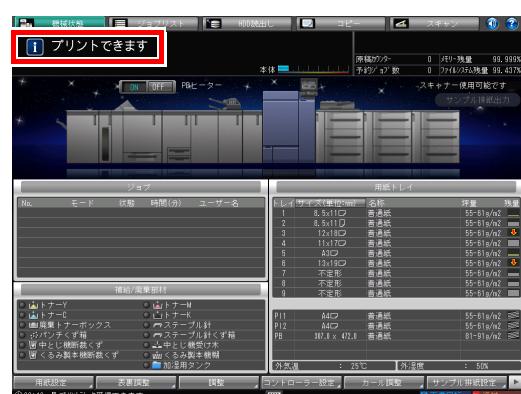
副電源スイッチを ON にすると、操作パネルの電源ランプが緑色に点灯します。



起動画面が表示されたあとに、初期画面が表示されます。

初期画面は、設定メニュー / カウンターから選択できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

[機械状態] 画面に [プリントできます] と表示されたら、本機をご使用いただけます。



 参考

[機械状態] 画面に [ウォームアップしています] と表示されているときは、本機をウォームアップしている状態です。ウォームアップは、最大で約 8 分かかります。

▶ 電源を切る

1 副電源スイッチを OFF にします。

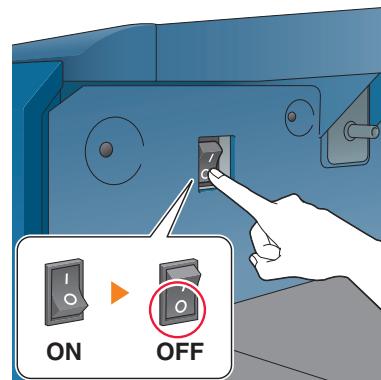
タッチパネルの表示が消えて、操作パネルの電源ランプが緑色から赤色に変わります。

 重要

次のメッセージが表示されている間は、**主電源スイッチを OFF にしないでください**。機械の中でトナーが固着するなどのトラブルが発生するおそれがあります。

[冷却中です 冷却後に自動的に電源が切れます]

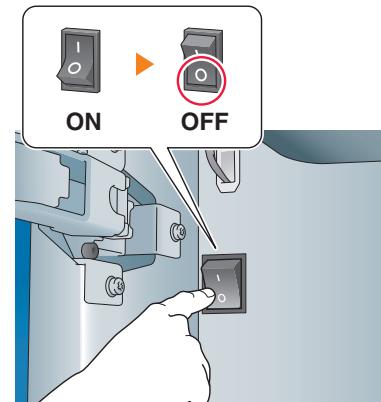
[電源 OFF 処理中です 主電源を切らないで下さい]



2 主電源スイッチを OFF にします。

 重要

主電源スイッチを OFF にしてからすぐに ON にする場合は、必ず 10 秒以上経過してから ON にしてください。10 秒以内に主電源スイッチを ON にすると、正常に動作しないことがあります。



▶ 節電機能

次の機能を使うことで、本機の消費電力を抑えることができるので、高い節電効果を得ることができます。

機能	説明
パワーセーブ機能	オートローパワー タッチパネルの表示を消して、本機の消費電力を節約します。以下の条件でオートローパワーとなります。 <ul style="list-style-type: none"> 印刷可能な状態のときに、印刷しないで一定の時間が経過した場合 操作パネルのパワーセーブを 1 秒以上押した場合 設定メニュー / カウンターの【管理者設定】 - 【環境設定】 - 【パワーセーブ設定】 - 【パワーセーブ機能設定】で【オートローパワー】が選択されているときに有効になります。 節電開始までの時間は、5 分、10 分、15 分、30 分、60 分、90 分、120 分、240 分から選択できます。
	オートシャットオフ 操作パネルのパワーセーブと電源以外、すべてのランプを消灯して、本機の消費電力を節約します。以下の条件でオートシャットオフとなります。 <ul style="list-style-type: none"> 印刷可能な状態のときに、印刷しないで一定の時間が経過した場合 操作パネルのパワーセーブを 1 秒以上押した場合 長時間シャットオフ状態が続くと、再開時のウォームアップに時間がかかる場合があります。 設定メニュー / カウンターの【管理者設定】 - 【環境設定】 - 【パワーセーブ設定】 - 【パワーセーブ機能設定】で【オートシャットオフ】が選択されているときに有効になります。 節電開始までの時間は、0 分、1 分、30 分、60 分、90 分、120 分、240 分から選択できます。
ErP 設定	オートローパワー、オートシャットオフ、または副電源スイッチが OFF の状態で一定時間経過すると、主電源が OFF になります。 節電開始までの時間は、移行しない、12 時間、24 時間、36 時間、48 時間、60 時間、72 時間から選択できます。 Wi-Fiクリータイマーを【使用する】にしている場合は、【ErP 設定】がグレーアウトして設定できません。
Wi-Fiクリータイマー	設定した曜日や時間に従って、自動で本機の電源を ON/OFF できます。

参考

- 設定メニュー / カウンターの【管理者設定】 - 【環境設定】 - 【パワーセーブ設定】 - 【パワーセーブ機能設定】と、設定メニュー / カウンターの【ユーザー設定】 - 【環境設定】 - 【パワーセーブ設定】 - 【パワーセーブ機能設定】は同じですので、どちらかで設定してください。
- 操作パネルのパワーセーブを 1 秒以上押した場合、設定によりオートローパワー、オートシャットオフのどちらか一方が有効になります。どちらの機能を有効にするかは、【管理者設定】 - 【環境設定】 - 【パワーセーブ設定】 - 【パワーセーブ機能設定】で設定します。

参照

これらの機能の設定方法や詳しい使い方については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

重要

シャットオフ状態のときでも、[PageScope Direct Print (PSDP)] からのジョブのみ出力可能です。その他のジョブは、本機が通常に使用できる状態のときにご使用ください。

Wi-Fiクリータイマーが作動して本機が OFF 状態のときは、ジョブデータを送っても受付けません。本機が通常に使用できる状態のときに、再度ジョブデータを送ってください。

1.2 本機でできること

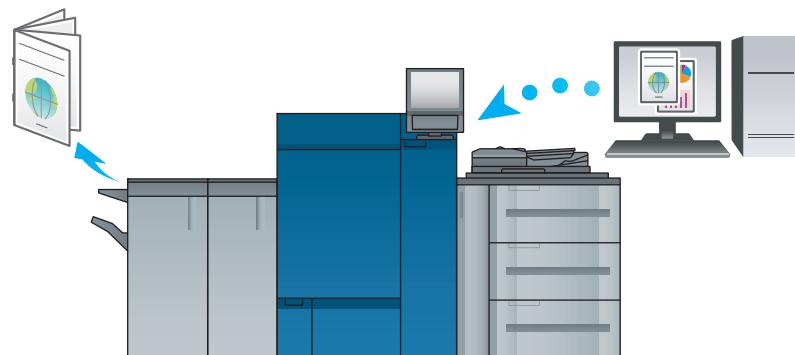
本機の主な機能

▶ プリント機能

オプションのイメージコントローラーを装着することにより、本機をプリンティングシステムとして使うことができます。

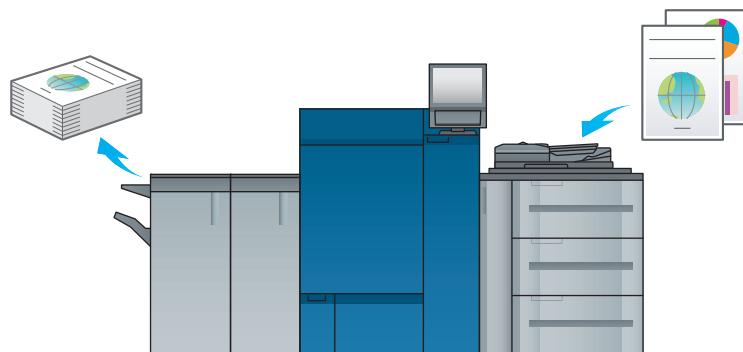
お使いのコンピューターにインストールされているアプリケーションソフトウェアから、プリンタードライバーを経由して本機で印刷ができます。

印刷時には、かんたんな操作でレイアウト設定や仕上り設定などを指定できます。



▶ コピー機能

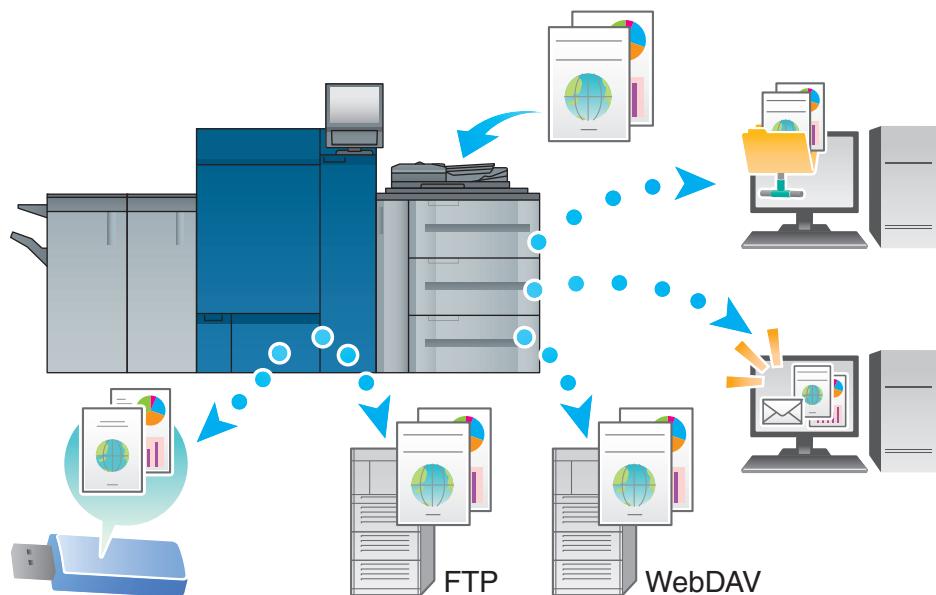
オプションのペーパーフィーダユニット PF-708 を装着すれば、原稿の読み込み設定、用紙サイズ指定、仕上り設定といったコピーの条件を設定して、コピーができます。



▶スキャン機能

オプションのペーパーフィーダユニット PF-708 およびイメージコントローラを装着すれば、読み込んだ原稿データを、E-mail に添付して送信したり、共有のコンピューター（SMB サーバー）や FTP サーバー、WebDAV サーバーに送信したり、本機に装着した USB メモリーに保存したりできます。

また、ネットワーク上のコンピューターからスキャン操作の指示を行うことで、読み込んだ原稿データをコンピューターに取込むこともできます。



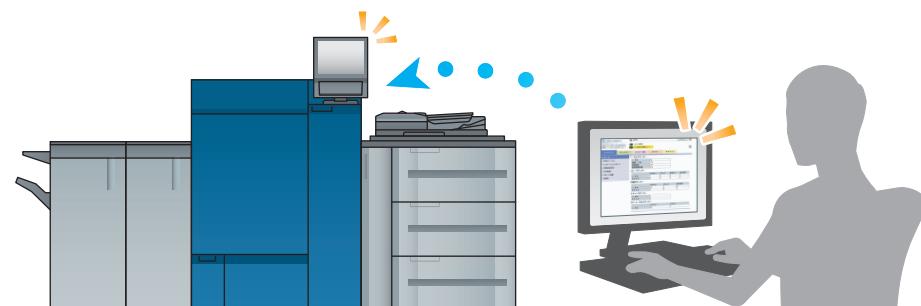
▶HDD による印刷ジョブの一時保存機能

印刷やコピーしたジョブを一時的に保存しておくことで、ジョブリストから再印刷したり、本機の HDD に保存したりできます。

▶デバイス管理機能 (PageScope Web Connection)

PageScope Web Connection は、本体内蔵の HTTP サーバーが提供するデバイス管理用のユーティリティープログラムです。

コンピューターの Web ブラウザーを使い、ネットワーク経由でイメージコントローラにアクセスすると、PageScope Web Connection から遠隔操作として、本機の状態の確認や各種設定ができます。



アプリケーションの機能

▶ カラーマネージメント機能 (Color Centro)

Color Centro は、イメージコントローラーのカラー管理をコンピューターから効率的に行うためのアプリケーションです。

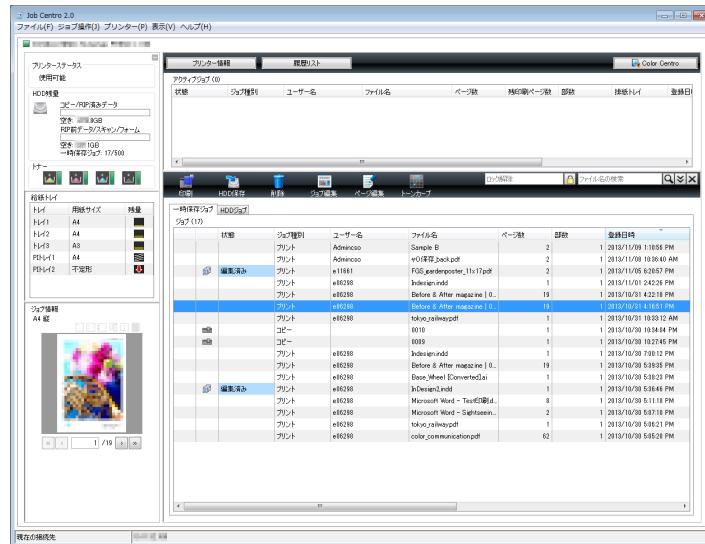
適正なカラー印刷を実現するために、イメージコントローラーのキャリブレーション、およびカラー調整で使用する各種プロファイルやカラー置換テーブルの編集と管理ができます。



▶ ジョブ管理機能 (Job Centro)

Job Centro は、プリンティングシステムのジョブ管理を行うためのアプリケーションです。

プリントジョブやコピージョブ、あるいはスキャンジョブのモニタリング、および本機上に一時保存したジョブの操作と編集、ページの編集を行うことができます。また、本機の状態、消耗品情報、トレイ情報などの装置情報を取得して、コンピューターから本機の状態を確認することもできます。



▶ その他のアプリケーション

この他に本機やユーザーを管理できる各種 PageScope アプリケーションがあります。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

2 まずは印刷してみましょう

ここでは、本機を使った印刷の基本ワークフローをご紹介します。

はじめにデータを印刷する基本の流れを確認してから、用途に合わせて詳細な設定や調整を加えていきましょう。



本機の応用設定や調整方法については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

2.1 印刷の流れ

次の流れに沿って、まずはお手元の原稿データが印刷されることを確認してみましょう。

各手順の参照ページ先に、詳しい操作や設定方法の説明があります。



本機に付属しているユーザーズガイド CD には、印刷用のサンプル PDF データが収録されています。原稿データがご利用できないときには、是非ご活用ください。

Step 1：プリンタードライバーとアプリケーションの準備

お使いのコンピューターにプリンタードライバーとアプリケーションをインストールします。

インストール後、オプションの機能を利用できるよう、装着している装置情報をプリンタードライバーで設定してください。

詳しくは、次のページをごらんください。

- プリンタードライバーのインストール：3-1 ページ
- アプリケーションのインストール：3-9 ページ

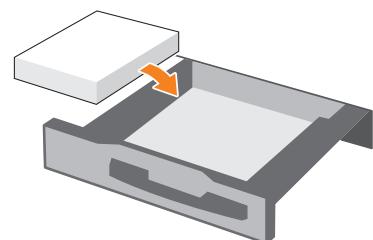


Step 2：トレイに用紙をセットする

給紙トレイに用紙をセットします。

詳しくは、次のページをごらんください。

- ペーパーフィーダーユニットにセットする：4-1 ページ
- その他のオプション装置にセットする：4-2 ページ



2

Step 3：トレイにセットした用紙の情報を本機に設定する

用紙の種類、サイズ、坪量などを設定します。

詳しくは、4-3 ページをごらんください。

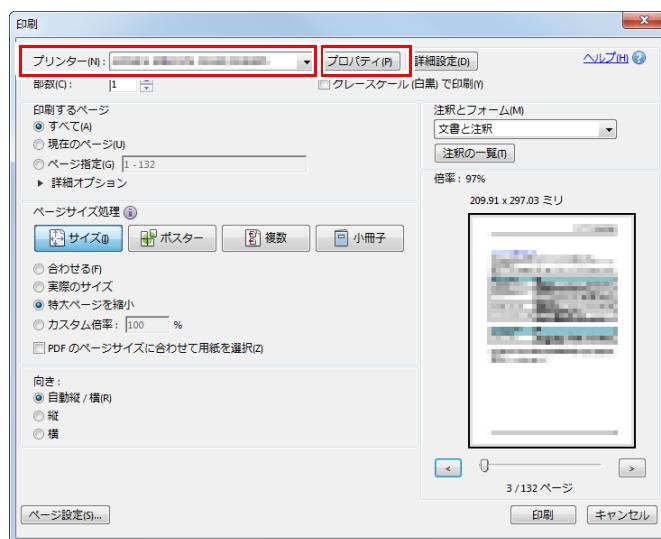


Step 4 : プリンタードライバーを操作して印刷を行う

お使いのコンピューターから原稿データを印刷します。

- ✓ 原稿データのアプリケーション環境を事前にご確認ください。本書では、例として Windows 7 環境で Adobe Reader XI を使用する方法を紹介しています。

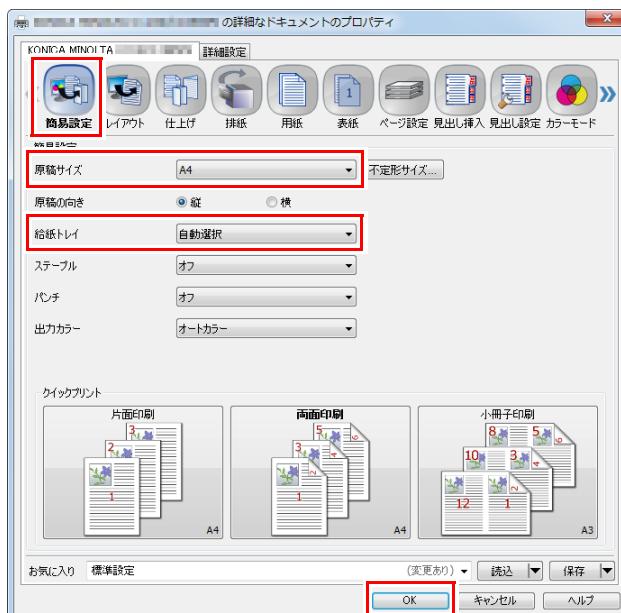
- 1 アプリケーションソフトウェアのファイルメニューなどから [印刷] をクリックして、印刷ウィンドウを表示させます。
- 2 [プリンター] からインストールしたプリンタードライバーを選択してから、[プロパティ] をクリックします。



- 3 プリンタードライバーの設定画面で [簡易設定] タブをクリックして、[原稿サイズ] から原稿データの用紙サイズを選択します。

設定を確認したら、[OK] をクリックします。

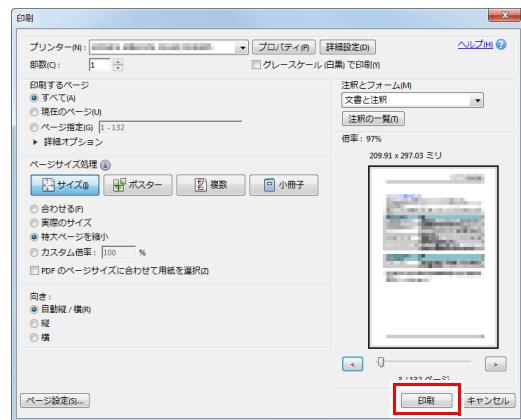
- [給紙トレイ] で印刷する用紙のトレイを選択できます。
- プリンタードライバーのその他の機能については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



4 [印刷] をクリックします。

原稿データが印刷され、本機の排紙トレイに排出されます。

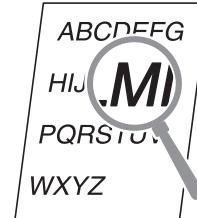
- 印刷のジョブを本機のHDDに保存しておくことができます。
HDDにジョブを保存をしておけば、次の印刷時に再設定することなく印刷できるため、単純増刷などのフローで有効です。
HDDの保存先によって設定・調整できる項目が異なります。詳しくは、HTMLユーザーズガイドをごらんください。
- 用紙サイズを間違えて印刷してしまったときの対処法は、6-10ページをごらんください。



Step 5：仕上りを確認する

画質の再現性、印刷位置のズレ、折りやステープルの位置などを、印刷後に確認します。

仕上り時のチェックポイントや調整方法については、HTMLユーザーズガイドをごらんください。



3 ソフトウェアのインストール

3.1 プリンタードライバーのインストール

動作環境

▶ Windows をお使いの場合

項目	仕様
OS	Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7、Windows 8、Windows Server 2012
CPU	OS が推奨する環境以上
メモリー	OS が推奨するメモリー容量 OS および使用するアプリケーションに対して、メモリーの空き容量が十分であること
ドライブ	CD もしくは DVD ドライブ

▶ Macintosh をお使いの場合

項目	仕様
OS	Mac OS X 10.5/10.6/10.7/10.8
CPU	PowerPC、Intel プロセッサー
メモリー	OS が推奨するメモリー容量
ドライブ	CD もしくは DVD ドライブ

 参照

Linux ドライバーのインストールについて詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

プリンタードライバーの特長

インストールできるプリンタードライバーには、次の種類があります。

プリンタードライバー	ページ記述言語	説明
PS Plug-in ドライバー	PostScript 3 (Adobe 純正)	Adobe などの PS 対応のアプリケーションソフトウェアで作ったデータを、忠実に印刷したいときに効果を発揮します。色再現性を重視する分野でよく使われています。PostScript PPD ドライバー (PS-PPD) と比べて、設定できる機能が豊富です。
PostScript PPD ドライバー (PS-PPD)	PostScript 3 (Adobe 純正)	Adobe などの PS 対応のアプリケーションソフトウェアで作ったデータを、忠実に印刷したいときに効果を発揮します。色再現性を重視する分野でよく使われています。

 参照

PS PPD ドライバーは、Windows のみ対応しています。Mac OS X は、PS Plug-in ドライバーをお使いください。

PS PPD ドライバーについて詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

Windows をお使いの場合

▶ インストールする

付属の Driver CD からインストーラーを起動して、お使いのコンピューターにプリンタードライバーをインストールします。

本書では、例として Windows 7 環境に PS Plug-in ドライバーをインストールする方法を説明します。

- ✓ 他のプリンタードライバーをインストールする方法については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- ✓ あらかじめ、本機のネットワーク設定を行っておく必要があります。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- ✓ この作業を行うには、コンピューターの管理者権限が必要です。

1 Driver CD をコンピューターの CD もしくは DVD ドライブに入れます。

インストーラーが起動しない場合は、Driver CD 内のプリンタードライバーのフォルダーを開いて、[Autorun.exe] をダブルクリックして、手順 2 へ進みます。

2 [プリンターのインストール] を選択してから、[PS Plugin Driver] を選択します。

3 [JA] を選択します。

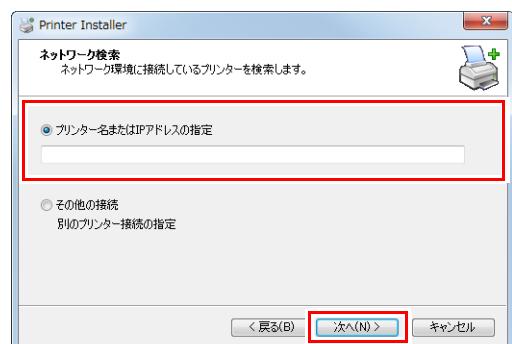
[ユーザー アカウント制御] に関する画面が表示されるときは、[続行] または [はい] をクリックします。

4 [次へ] をクリックします。



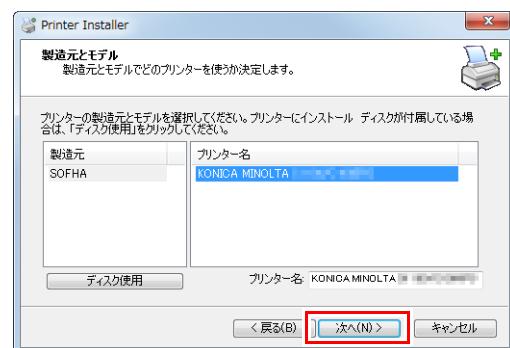
5 プリンター名または IP アドレスを入力して、[次へ] をクリックします。

- プリンターは lpr ポートを使って作成されます。
- 別のプリンター接続 (NetBIOS または port9100) を指定する場合は、[その他の接続] を選択します。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



6 インストールするプリンター名を選択してから、[次へ] をクリックします。

インストールしたいプリンター名が表示されない場合は、[ディスク使用] をクリックして [Setup.inf] ファイルを直接指定してください。

**7** [完了] をクリックします。

[Windows セキュリティ] 画面が表示される場合は、[インストール] をクリックします。
続いて、プリンタードライバーの初期設定を行います。詳しくは、3-4 ページをごらんください。



▶ 初期設定

本機のオプション情報が、プリンタードライバーに正しく設定されていることを確認します。

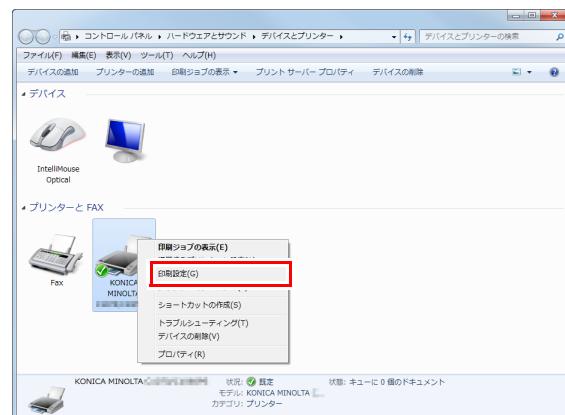
- ✓ 本機のオプション情報がプリンタードライバーに正しく反映されていない場合は、オプションの機能を利用できません。オプションを装着しているときは、必ず設定してください。

1 プリンターのウィンドウを表示します。

- Windows 7/Server 2008 R2 の場合は、スタートメニューから【デバイスとプリンター】をクリックします。
- Windows 8/Server 2012 の場合は、スタート画面を右クリックして【すべてのアプリ】をクリックし、【コントロールパネル】 - 【ハードウェアとサウンド】 - 【デバイスとプリンター】をクリックします。
- Windows Vista/Server 2008 の場合は、スタートメニューから【コントロールパネル】 - 【ハードウェアとサウンド】の【プリンタ】をクリックします。
- Windows XP/Server 2003 の場合は、スタートメニューから【プリンタとFAX】をクリックします。

2 [印刷設定] を開きます。

インストールしたプリンターのアイコンを右クリックして【印刷設定】をクリックします。



3 画面上部右側にある»をクリックして、表示された【オプション】をクリックします。

【装置情報取得】右側に✓が入っているか確認します。入っていない場合は【装置情報取得】をクリックして、装置オプション情報の取得を行ってください。



重 要

装置オプション情報を取得できない場合は、ネットワーク設定を確認してください。



4 [OK] をクリックします。

これで装置オプション情報の設定の完了です。

Macintosh をお使いの場合

▶ インストールする

付属の Driver CD から、お使いのコンピューターにプリンタードライバーをインストールして、プリンターを追加します。

本書では、例として Mac OS X 10.8 環境に PS Plug-in ドライバーをインストールして、Bonjour 接続のプリンターを追加する方法を説明します。

- ✓ その他の接続方法 (AppleTalk、LPR、IPP) でプリンターを追加する方法については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- ✓ あらかじめ、本機のネットワーク設定を行っておく必要があります。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- ✓ この作業を行うには、コンピューターの管理者権限が必要です。
- ✓ アプリケーションは、すべて終了しておいてください。

1 Driver CD をコンピューターの CD もしくは DVD ドライブに入れます。

重要

OS X 10.7 以降では、Driver CD を入れてもデスクトップ上に CD アイコンが表示されない可能性があります。その場合、マウントの設定が無効になっている可能性がありますので、Finder の「環境設定」でマウントの設定が無効になっていないか確認してください。

2 Driver CD 内の目的のプリンタードライバーが入っているフォルダーを開きます。

指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。

3 機種名に対応した [XXXXXX.pkg] ファイルをデスクトップにコピーして、ダブルクリックします。

インストーラーが起動します。

4 画面の指示に従って、[続ける] をクリックします。

[名前] と [パスワード] を入力する画面が表示されたら、コンピューターの管理者名とパスワードを入力してください。

5 インストールの画面が表示されたら、[インストール] をクリックします。



6 インストールが終わったら、[閉じる]をクリックします。

続いて、Bonjour 接続のプリンターをコンピューターに追加します。



7 アップルメニューの [システム環境設定] を選択し、[プリントとスキャン] (OS X 10.5/10.6 は [プリントとファックス]) アイコンをクリックします。

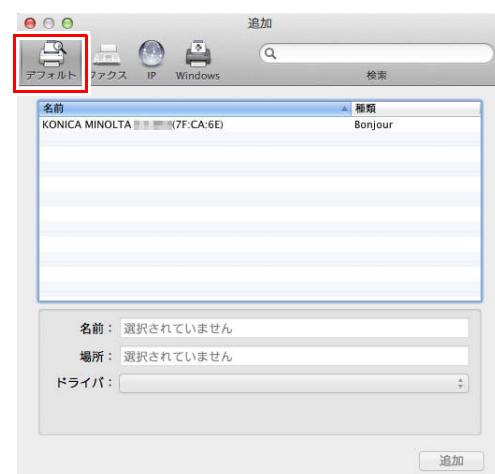
8 [+] をクリックします。

メニューが表示されるときは、[プリンタまたはスキャナを追加] を選択します。



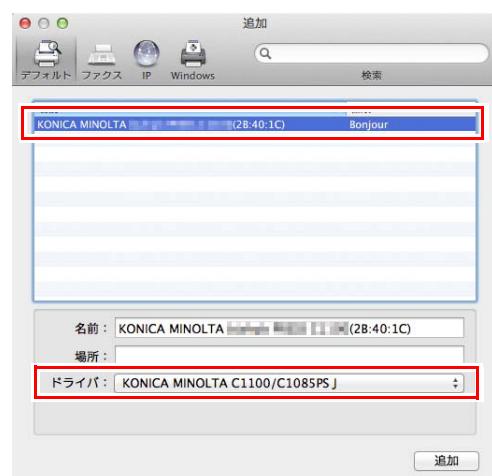
9 [デフォルト] をクリックします。

接続されているプリンターが検出されます。検出されない場合は、本機を再起動してください。



10 [プリンタ名] の一覧から、追加する Bonjour 接続のプリンターを指定します。

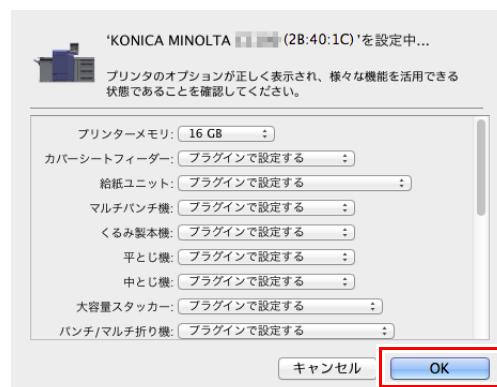
- プリンターを指定すると、[ドライバ] の欄に、対応するプリンタードライバーが表示されます。正しく表示されない場合は、[プリンタソフトウェアを選択] を選択してから、プリンタードライバーを直接指定してください。
- 本機のプリンターナー名は、[管理者設定] - [ネットワーク設定] - [NIC 設定] - [Bonjour 設定] で確認できます。



11 [追加] をクリックします。

12 本機のオプション情報を設定して、[OK] または [続ける] をクリックします。

続いて、プリンタードライバーの初期設定を行います。詳しくは、3-7 ページをごらんください。



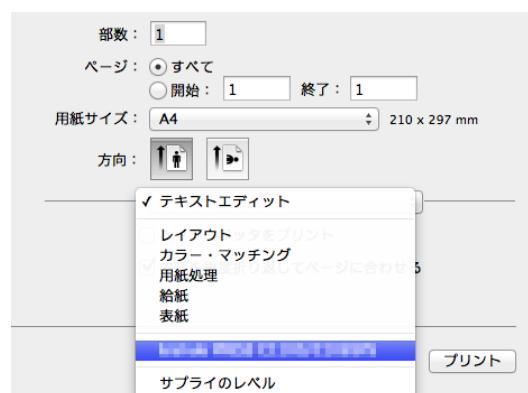
▶ 初期設定

本機のオプション情報が、プリンタードライバーに正しく設定されていることを確認します。

- ✓ 本機のオプション情報がプリンタードライバーに正しく設定されていない場合は、オプションの機能を利用できません。オプションを装着しているときは、必ず設定してください。

1 アプリケーションの印刷コマンドを選択して、[プリンタ] から該当するプリンタ名を選択します。

2 画面中のプルダウンリストから [bizhub PRESS C1100/C1085PS] を選択して、[設定] をクリックします。

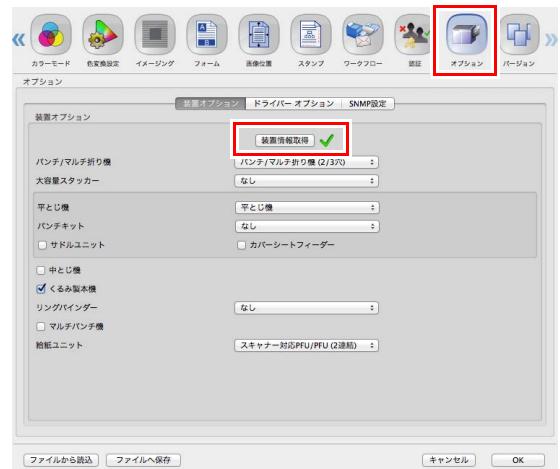


- 3** 画面上部右側にある  をクリックして、表示された [オプション] をクリックします。

[装置情報取得] 右側に  が入っているか確認します。入っていない場合は [装置情報取得] をクリックして、装置オプション情報の取得を行ってください。

 **重 要**

装置オプション情報を取得できない場合は、ネットワーク設定を確認してください。



- 4** [OK] をクリックします。

これで装置オプション情報の設定の完了です。

3.2 アプリケーションのインストール

動作環境

▶Color Centro

項目	仕様
OS	Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7、Windows 8、Windows Server 2012
CPU	Intel Core2 Duo 3GHz 以上
HDD	3GB 以上
メモリー	3GB 以上、または OS が推奨するメモリー容量 OS および使用するアプリケーションに対して、メモリーの空き容量が十分であること
ディスプレー	1024 × 768 Pixel 以上
ドライブ	CD-ROM ドライブ
ネットワーク環境	TCP/IP プロトコルの設定が正しく行われていること

▶Job Centro

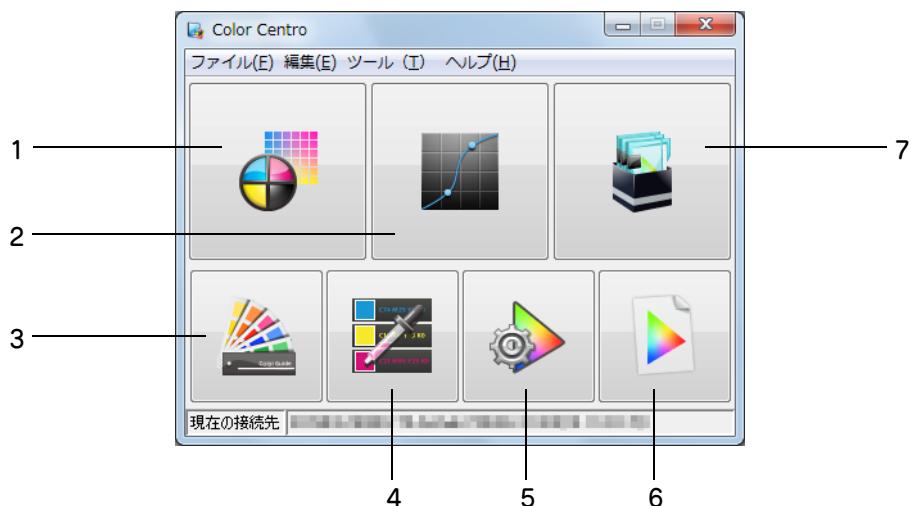
項目	仕様
OS	Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7、Windows 8、Windows Server 2012
CPU	Intel Core2 Duo 3GHz 以上
HDD	3GB 以上
メモリー	3GB 以上、または OS が推奨するメモリー容量 OS および使用するアプリケーションに対して、メモリーの空き容量が十分であること
ディスプレー	1024 × 768 Pixel 以上
ドライブ	CD-ROM ドライブ
ネットワーク環境	TCP/IP プロトコルの設定が正しく行われていること

Color Centro のセットアップ

▶ 機能概要

✓ カラーの管理

Color Centro は、コンピューターからイメージコントローラーのカラー管理を効率的に行うためのアプリケーションです。



Color Centro では、次の 7 種類の機能を利用できます。

No.	機能	説明
1	[キャリブレーション]	カラー出力の正確性と安定性を向上します。本機のカラー印刷状態を測定して、色味の調整データを作成できます。
2	[トーンカーブ調整]	出力画像の色調を調整します。CMYK 各色の入力濃度に対する印刷濃度を操作することで、明るさやコントラストを調整できます。
3	[スポットカラー]	スポットカラーの出力色を調整します。スポットカラー（特色）を特定の CMYK 色で定義したスポットカラーテーブルの登録や編集ができます。
4	[代替色]	特定の色を他の色に置換えます。特定の RGB 色および CMYK 色を、特定の CMYK 色に置換えるための代替色テーブルの登録や編集ができます。代替色はスポットカラーから選択することもできます。
5	[カラーデフォルト設定]	イメージコントローラーの色変換設定の初期値を設定します。RGB、CMYK、その他のカラー設定のデフォルト値を手動で設定できます。
6	[プロファイル管理]	デバイスプロファイルを管理します。プロファイルのコピー、作成、編集、読み込み、書き出しを行うことができます。
7	[カラーコンフィグレーション管理]	カラー出力のさまざまな設定をセットにしたものを作成します。カラーコンフィグレーションとプロファイルセットの登録や編集ができます。

Ⓐ 参照

詳しい内容については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

▶ インストールする

付属の Color Centro CD-ROM からインストーラーを起動して、お使いのコンピューターに Color Centro をインストールします。

- ✓ Color Centro をインストールする前に、Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 以降をコンピューターにインストールしてください。Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 以降がインストールされていないと、Color Centro のインストールが中断されますのでご注意ください。
- ✓ インストールするには、コンピューターの管理者権限が必要です。

1 Color Centro CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。

インストーラーが起動しない場合は、CD-ROM 内の [setup.exe] をダブルクリックして、手順 3 に進みます。

2 [設定・管理ツール] - [Color Centro] - [インストール] をクリックします。

[ユーザー アカウント制御] に関する画面が表示されるときは、[続行] または [はい] をクリックします。

3 言語を選択してから、[OK] をクリックします。

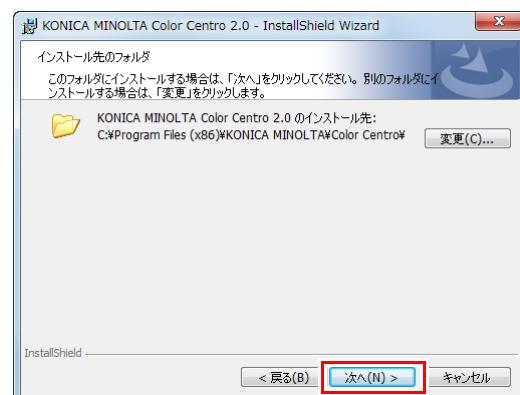


4 [次へ] をクリックします。

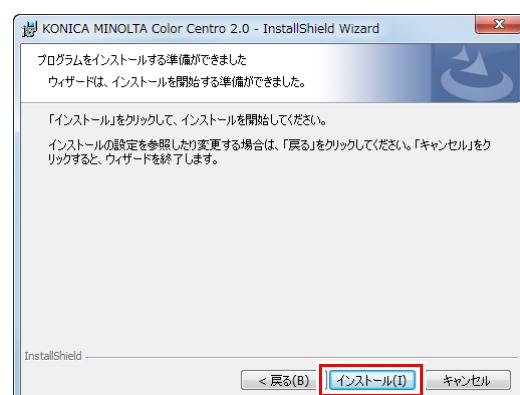
5 使用許諾契約書を確認して [使用許諾契約の条項に同意します] をクリックしてから、[次へ] をクリックします。

6 インストール先を確認してから、[次へ] をクリックします。

インストール先を変更する場合は、[変更] をクリックしてから、インストール先を指定します。



7 [インストール] をクリックします。



8 [完了] をクリックします。

▶ 起動する

Color Centro を起動するには、最初にイメージコントローラに接続します。

- ✓ Color Centro は Java アプリケーションです。ファイアウォールによって Java アプリケーションがブロックされているときは、Java アプリケーションによるネットワーク上の通信を許可してください。
- ✓ ログインするには、イメージコントローラの IP アドレスとポート番号が必要です。（ポート番号の初期値：30081）

操作パネルから、IP アドレスは [TCP/IP 設定] で、ポート番号は [JSP 設定] で確認できます。

[TCP/IP 設定] と [JSP 設定] には、次の順番で進むことができます。

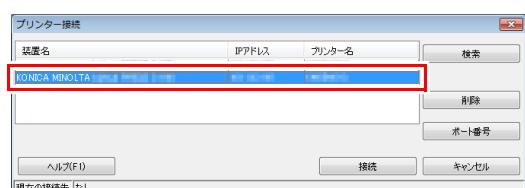
[管理者設定] - [ネットワーク設定] - [NIC 設定]

JSP 設定とは、Java アプリケーションサーバーとの接続に関する設定です。

1 スタートメニューから [すべてのプログラム] - [KONICA MINOLTA] - [Color Centro] - [KONICA MINOLTA Color Centro] をクリックします。

2 イメージコントローラを選択します。

接続したいイメージコントローラが表示されないときは、[検索] をクリックして検索してください。



3 [接続] をクリックします。

Color Centro が起動して、ランチャー画面を使用できます。

Job Centro のセットアップ

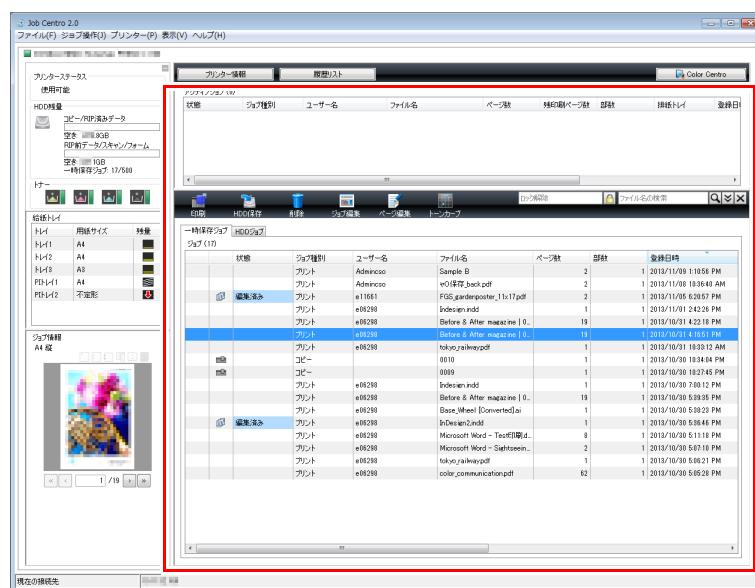
▶ 機能概要

✓ ジョブの管理

Job Centro を利用すると、本機に保存されているジョブを遠隔から操作できます。

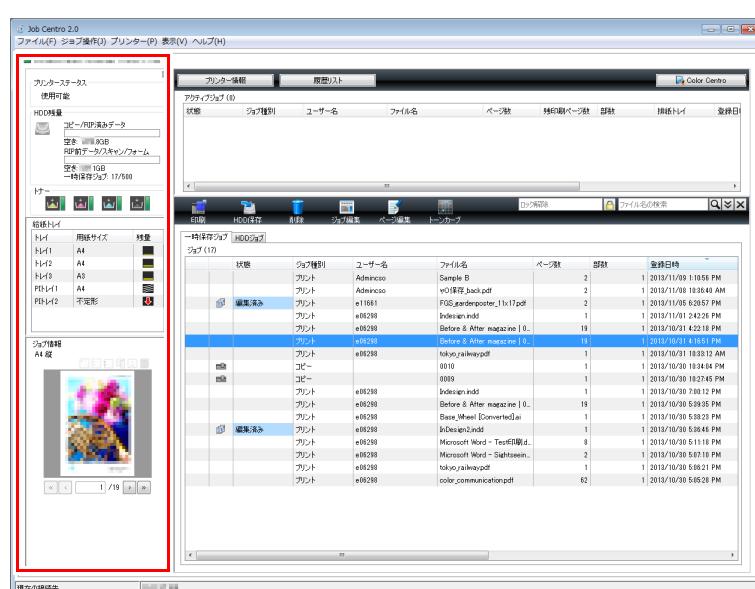
また、Job Centro では、ジョブの編集やページの編集ができます。本機に保存されているジョブの用紙設定や仕上り設定などを変更したり、ページのサムネイルを見ながらページの移動や削除をしたり、章区切りの挿入などを行うことができます。

画面の右エリアに、本機で処理中のジョブや一時保存しているジョブを表示します。モニタリング対象のジョブには、印刷指示、印刷の優先度の変更、削除などの操作ができます。



✓ 装置情報の確認

画面の左エリアに、本機の状態、消耗品情報、トレイ情報などの装置情報を表示します。遠隔から本機の状態を容易に確認できます。



▶インストールする

付属の Job Centro CD-ROM からインストーラーを起動して、お使いのコンピューターに Job Centro をインストールします。

- ✓ インストールするには、コンピューターの管理者権限が必要です。

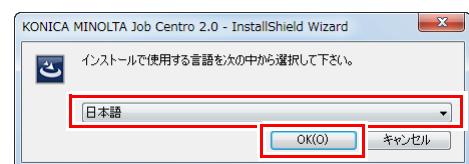
1 Job Centro CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。

インストーラーが起動しない場合は、CD-ROM 内の [setup.exe] をダブルクリックして、手順 3 に進みます。

2 [設定・管理ツール] - [Job Centro 2.0] - [インストール] をクリックします。

[ユーザー アカウント制御] に関する画面が表示されるときは、[続行] または [許可] をクリックします。

3 言語を選択してから、[OK] をクリックします。



4 [次へ] をクリックします。

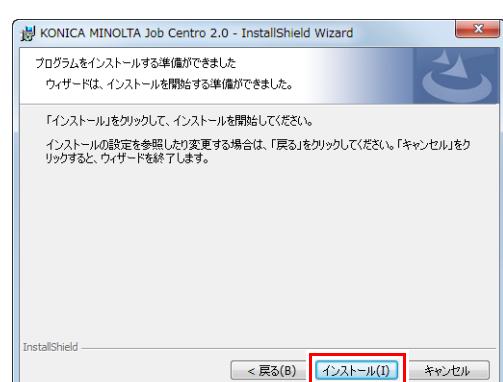
5 使用許諾契約書を確認して [使用許諾契約の条項に同意します] をクリックしてから、[次へ] をクリックします。

6 インストール先を確認してから、[次へ] をクリックします。

インストール先を変更する場合は、[変更] をクリックしてから、インストール先を指定します。



7 [インストール] をクリックします。



8 [完了] をクリックします。

▶ 起動する

Job Centro を起動するには、最初にイメージコントローラに接続します。

- ✓ Job Centro は Java アプリケーションです。ファイアウォールによって Java アプリケーションがブロックされているときは、Java アプリケーションによるネットワーク上の通信を許可してください。
- ✓ ログインするには、イメージコントローラの IP アドレスとポート番号が必要です。（ポート番号の初期値：30081）
操作パネルから、IP アドレスは [TCP/IP 設定] で、ポート番号は [JSP 設定] で確認できます。
[TCP/IP 設定] と [JSP 設定] には、次の順番で進むことができます。
[管理者設定] - [ネットワーク設定] - [NIC 設定]
JSP 設定とは、Java アプリケーションサーバーとの接続に関する設定です。

1 スタートメニューから [すべてのプログラム] - [KONICA MINOLTA] - [Job Centro 2.0] - [KONICA MINOLTA Job Centro 2.0] をクリックします。

2 イメージコントローラを選択します。

接続したいイメージコントローラが表示されないときは、[検索] をクリックして検索してください。



3 [接続] をクリックします。

Job Centro が起動します。

4 基本的な操作

4.1 用紙のセット

ペーパーフィーダユニット PF-708 にセットする

オプションのペーパーフィーダユニット PF-708 に用紙をセットする手順を説明します。ペーパーフィーダユニット PF-707 と PF-708 の用紙のセット方法は同じです。また、すべてのトレイの用紙のセット方法も同じです。



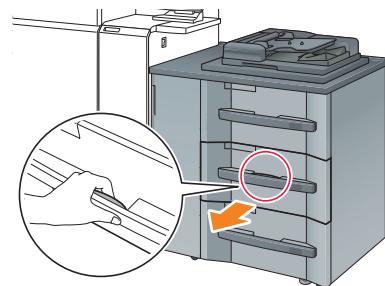
その他の給紙オプションに用紙をセットする方法については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

1 用紙をセットするトレイを引出します。



本機の電源が入っているときだけ、トレイを引出すことができます。トレイを引出す前に副電源スイッチが ON になっていることを確認してください。

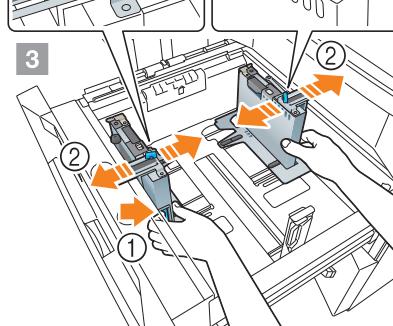
機械の転倒を防止するために、一度に複数のトレイを引出すことはできません。



2 側面ガイド固定ツマミ（2箇所）を反時計方向に回してゆるめます。



3 側面ガイドロック解除レバーを押しながら（①）、側面ガイド板を任意の位置にスライド（②）させます。

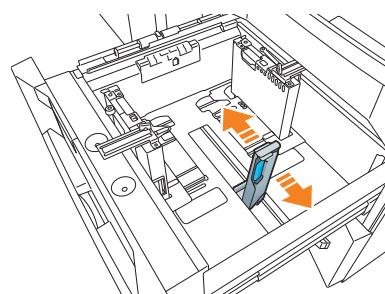


トレイ底板のサイズ指標を目安にして、位置を決めます。



側面ガイド板をスライドさせるときは、必ず両側の側面ガイド板を持って動かしてください。片方の側面ガイド板だけを持って動かすと、側面ガイド板の位置ズレを起こすことがあります。

4 後端ガイドロック解除レバーを押しながら、後端ガイド板を任意の位置にスライドさせます。



トレイ底板のサイズ指標を目安にして、位置を決めます。

- 5** 側面ガイド板を正確な位置に固定するため、適量の用紙をトレイの左側にそろえるようにセットします。

！重要

印刷面を上に向けて用紙をセットしてください。

- 6** 側面ガイド板を用紙に突き当ててから、側面ガイド固定ツマミ（2箇所）を時計方向に回して固定します。

- 7** 残りの用紙をセットして、後端ガイド板を用紙に突き当てます。

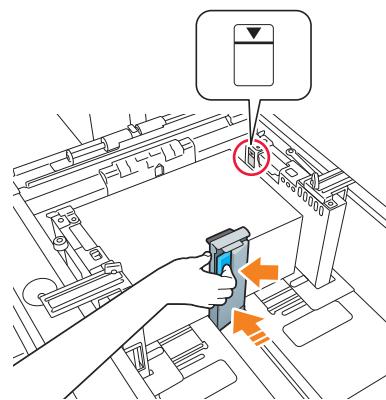
！重要

側面ガイド板に表示されている高さ制限の▼マークを超えないようにしてください。紙づまりの原因となります。

用紙幅 139.7 mm 未満の用紙をセットするときは、側面ガイド板に装備されている小サイズガイドを使います。小サイズガイドの使い方については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

後端ガイド板を確実に用紙に突き当ててください。後端ガイド板と用紙の間に隙間があると、本機が正確なサイズを検知できません。給紙装置の故障の原因となります。

印刷面を上に向けて用紙をセットしてください。



- 8** トレイを閉じます。

トレイを奥まで確実に押込んでください。

[機械状態] 画面または [コピー] 画面のトレイ情報表示部にある残量表示が から に変わります。

！重要

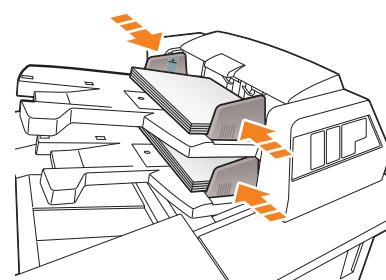
トレイを勢いよく閉じないでください。トレイや用紙の重さなどで、機械に思わぬ衝撃が加わって、故障の原因となります。

折り機 FD-503 のポストインサーターに用紙をセットする

[機械状態] 画面または [コピー] 画面の [用紙設定] で、ポストインサーターの上段トレイまたは下段トレイの用紙設定を変更します。

- 1** ポストインサーターの上段トレイまたは下段トレイに用紙をセットします。

[機械状態] 画面や [コピー] 画面の残量表示は から に変わります。



- 2** トレイガイド板を用紙に突き当てます。

！重要

上段トレイと下段トレイともに、500 枚以上 (80 g/m^2) の用紙をセットしないでください。また、トレイガイド板に表示されている積載制限ラインを超えないようにしてください。

4.2 用紙設定

トレイに用紙情報を設定する

用紙トレイにセットした用紙の情報（サイズ、種類、坪量など）を設定します。

定形サイズの用紙をセットしたときは、自動でサイズを認識します。不定形サイズの用紙をセットしたときは、サイズを設定してください。

1 [機械状態] 画面の [用紙設定] を押します。

[コピー] 画面の [用紙設定] を押しても設定できます。



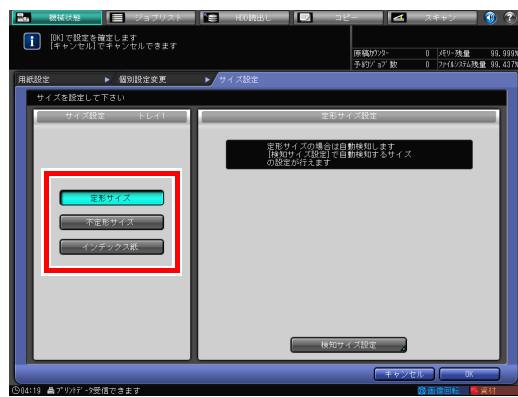
2 用紙をセットしたトレイを選択してから、[設定変更] を押します。



3 [用紙種類] を押して、用紙種類を選択します。



4 [用紙サイズ] を押します。

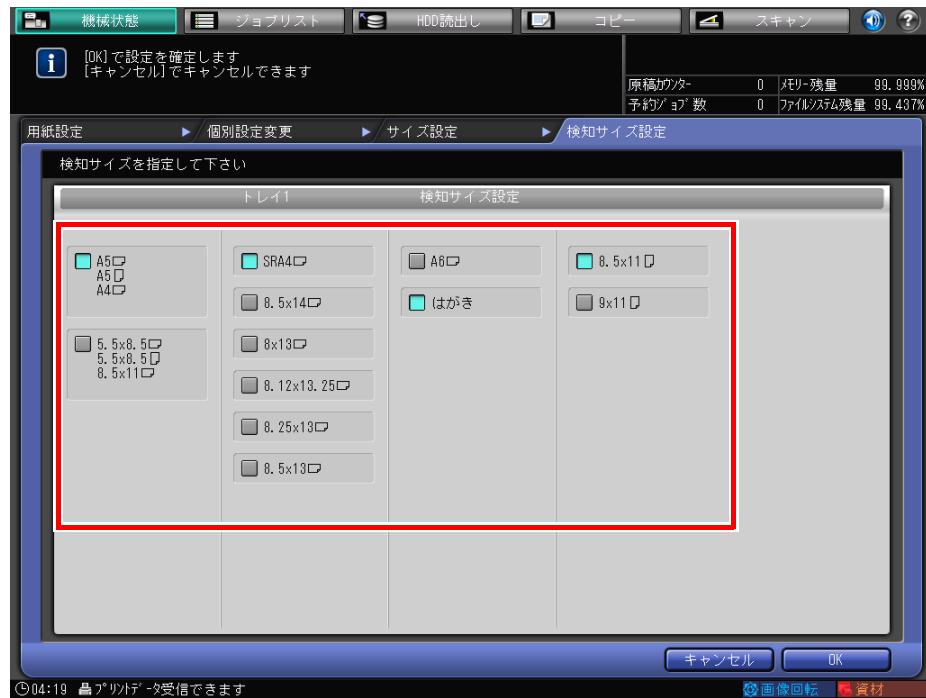
5 トレイにセットした用紙に合わせて、
サイズ設定下の選択肢から1つを選択
します。

6 サイズを設定します。

[定形サイズ]：自動で認識します。

[検知サイズ設定] で検知するサイズを選択できます。

機械がサイズを検知するとき、サイズの違いがあまりなく、機械では区別できないサイズ群があります。これらのサイズを1つに特定して、機械が判断できるようにするために、[検知サイズ設定] で検知するサイズを選択できます。



[不定形サイズ]：(1)～(3) の数値を設定します。

- ・ [サイズ登録] で設定したサイズに名前を付けて登録できます。
- ・ 登録したサイズは [サイズ読み出し] で呼出すことができます。
- ・ (3) は、装着しているオプションによっては表示されません。



[インデックス紙] : 用紙サイズとインデックス数を設定します。



7 [定形サイズ] の [検出サイズ設定] を設定したときは、[OK] を押します。

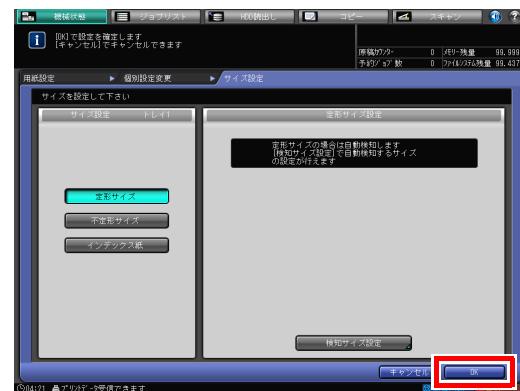
[サイズ設定] 画面に戻ります。

[不定形サイズ] または [インデックス紙] を設定したときは、この操作は不要です。



8 [OK] を押します。

[個別設定変更] 画面に戻ります。



9 必要に応じて、その他の項目を設定します。



10 [OK] を押します。

[用紙設定] 画面に戻ります。

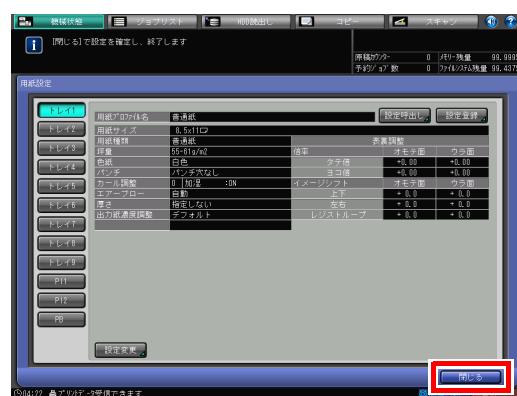


11 [閉じる] を押します。

[機械状態] 画面に戻ります。

[コピー] 画面の「用紙設定」を押して操作したときは、[コピー] 画面に戻ります。

これで用紙設定は完了です。



参考

設定項目について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

参考

用紙プロファイルに用紙条件を登録をする場合は、[設定登録] を押します。用紙プロファイルの登録方法について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

4.3 プリンタードライバーの設定

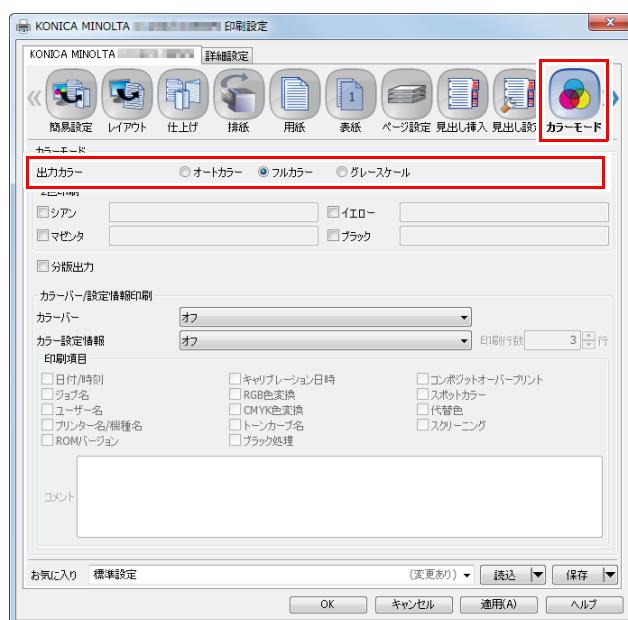
プリンタードライバーの機能

ここでは、プリンタードライバーからカラー mode を設定する方法を説明します。

▶ [カラー mode] : 出力カラーの選択

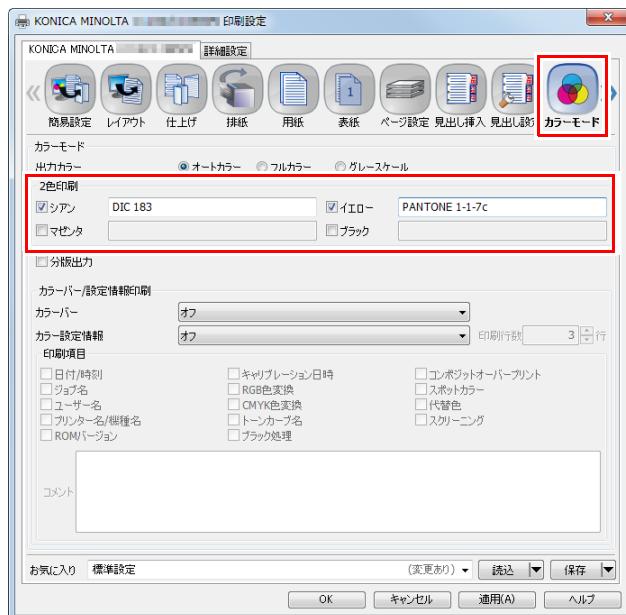
プリンタードライバーの印刷設定画面で [カラー mode] を開いて、[出力カラー] を [オートカラー]、[フルカラー]、[グレースケール] から選択します。

[オートカラー] を選択すると、イメージコントローラーが原稿データのカラーに合わせて出力カラーを自動で選択します。



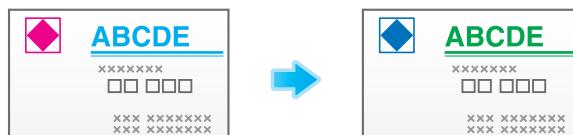
▶ [カラー モード] : 2色印刷設定

プロセスカラー（CMYK）の色をスポットカラー（特色）で印刷するときは、印刷設定画面で [カラー モード] を開いて、[2色印刷] で使用する色を指定します。



2色印刷設定では、プロセスカラー（CMYK）の色をスポットカラー（特色）に置換えて印刷できます。指定するときは、選択した色の右側のテキストボックスに、スポットカラー名を入力します。4色それぞれに設定可能ですが、1色のみをコーポレートカラーに置換える、2色印刷の1色をスポットカラーに置換えるなどの用途で利用できます。

使用例：マゼンタとシアンをそれぞれスポットカラー（特色）に置換える



参考

スポットカラー名は「prefix + カラー名」で表されます。たとえば、prefixが「DIC」、カラー名が「100」の場合、スポットカラー名は「DIC 100」となります。prefixとカラー名の間には、必ず半角スペースを入力してください。

参照

Color Centro の [スポットカラー] を使って、スポットカラーテーブルを作成したり、編集したりできます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

▶ [色変換設定] : カラーコンフィグレーション

カラーコンフィグレーションとは、使用するすべての用紙種類に対して用いられるプロファイルセットと、その他のカラー設定情報を一つにまとめたものを指します。印刷時には1つのカラーコンフィグレーションを指定するだけで、使用するすべての用紙種類に対応したカラー設定を簡単に適用できます。

さまざまなシーンに対応したカラーコンフィグレーションをイメージコントローラーに登録しておくと便利です。



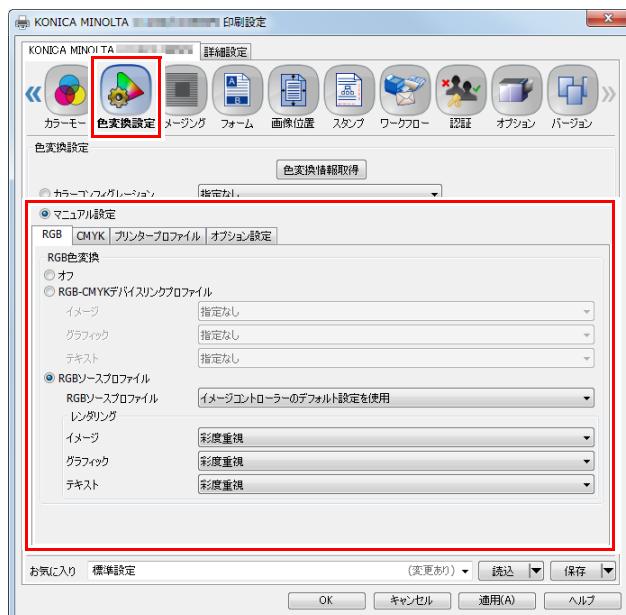
Q 参照

Color Centro の [カラーコンフィグレーション管理] を使って、カラーコンフィグレーションを管理できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

▶ [色変換設定]：色変換のマニュアル設定

マニュアル設定では、RGBとCMYKの色変換用プロファイルの指定や、用紙種類に適したプリンタープロファイルの指定、トーンカーブの選択など、印刷時の色変換設定を手動で設定します。

一時的に特別な色変換設定を適用したい場合などに便利です。



参照

Color Centro の [カラー デフォルト設定] を使って、マニュアル設定の初期値を登録できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

5 仕上り品質を保つために

5.1 表裏調整

表裏調整について

両面印刷を行うときは、オモテ面とウラ面の印刷位置を合わせるために、表裏の位置ズレを補正できます。この作業を表裏調整と呼びます。

印刷時は、定着部の熱による影響で、用紙が若干拡大または縮小することがあります。用紙の種類や坪量によって影響を受ける度合いが異なるため、トレイにセットする用紙を変更したときは、必ず表裏調整を行ってください。



表裏調整は、[機械状態] 画面の [用紙設定] から入る方法と、[表裏調整] から入る 2 種類の方法があります。本書では、[用紙設定] から入って調整する方法を説明します。



[表裏調整] からの入り方については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

調整の流れ

表裏調整は次の流れで進めてください。

1 印刷面の基準位置を確認する

印刷位置のズレを判断するためには、本機側で必要な基準位置の調整が完了している必要があります。表裏調整を行う前に、基準位置の調整値を確認して、必要があれば調整してください。

確認が必要な調整項目は、[機械状態] 画面の [調整] - [マシン調整] - [プリンター調整] にある次の項目になります。

- [01 先端タイミング調整]
- [02 片寄り調整]
- [03 通紙方向倍率調整]
- [04 通紙交差方向倍率調整]

調整は、オモテ面を上の機能の 03 → 04 → 01 → 02 の順番で調整してから、次にウラ面も同じ順番で調整してください。

調整値の確認や再調整については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

2 トレイごとに表裏調整を行う

次の 2 通りの方法で調整できます。

- チャート調整：表裏のズレの量が不明確なときに行う調整方法です。（5-2 ページ）
- 倍率・イメージシフト調整：チャート調整後に微調整を行うときや、表裏のズレの量を把握できているときの調整方法です。（5-9 ページ）



印刷時に用紙曲がりやしわなどが発生するときは、チャート調整または倍率・イメージシフト調整を行う前に、レジストループ量を調整してください。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



印刷面の基準位置に関する調整は、高度な調整です。実施する前に、サービス実施店にお問い合わせください。

トレイごとに表裏調整を行う

両面印刷時のオモテ面とウラ面の位置ズレを、トレイごとに調整します。

表裏調整には次の2通りの方法があります。

- チャート調整
- 倍率・イメージシフト調整



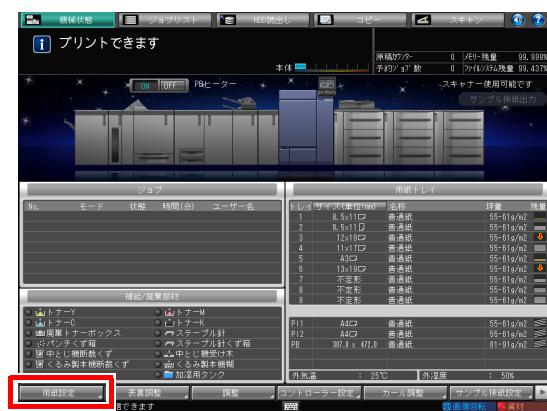
用紙条件を設定してある用紙プロファイルに表裏調整の調整値を登録しておくことができます。用紙条件を登録しておけば、セットするトレイを変更したときなどでも、以前と同じ条件で印刷できます。用紙プロファイルの編集と登録については、HTMLユーザーズガイドをごらんください。

▶チャート調整

表裏調整用のチャートを出力して、測定ポイントをスケールで測定してから、測定値を入力することで調整できます。

測定値を入力するだけで表裏を調整できるので、新しい種類の用紙で両面印刷する場合や、トレイの用紙を変更した場合などで表裏の位置ズレが不明確なときに便利な調整です。

- 1 [機械状態] 画面の [用紙設定] を押します。**



- 2 調整したい用紙をセットしたトレイを選択してから、[設定変更] を押します。**



3 [表裏調整] を押します。



4 [オモテ] を押してから、[チャート調整] を押します。



5 [印刷モードへ] を押します。



6 [印刷モード] 画面が表示されたら、操作パネルのスタートを押します。

チャートが出力されます。

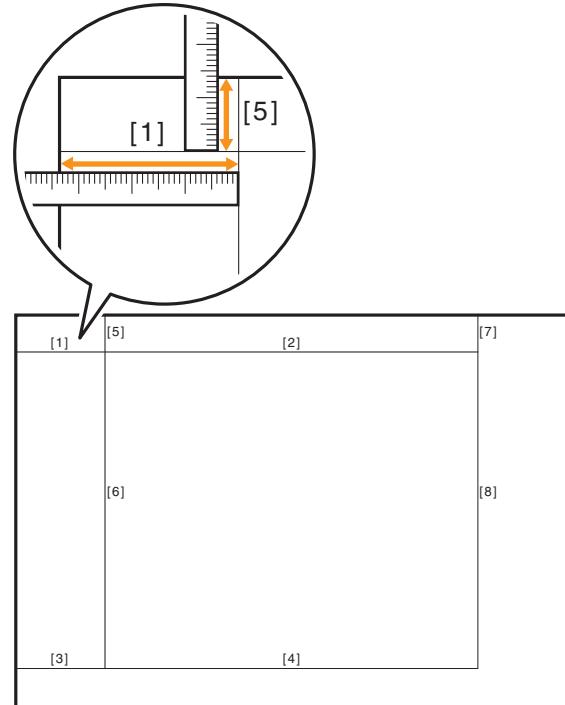


7 [印刷モード終了] を押します。



8 出力されたチャートの [1] ~ [8] 各ポイントの線の長さを、スケールなどで測定します。

- 右の図は、[1] と [5] を測定する例です。このように、印字された各ポイントの長さを測定します。
- 0.1 mm 単位まで入力できます。
- 測定した長さは、忘れないようにメモしてください。



9 各ポイントの番号を押して、画面のテンキーまたは [▼]、[▲] で測定した長さを入力します。

- 数値をリセットするときは、[クリア] を押します。



10 入力が完了したら、[調整開始] を押します。

次に、ウラ面を調整します。



11 [ウラ] を押してから、[チャート調整] を押します。



12 [印刷モードへ] を押します。



**13 [印刷モード] 画面が表示されたら、操作パネルのスタートを押します。
チャートが出力されます。**

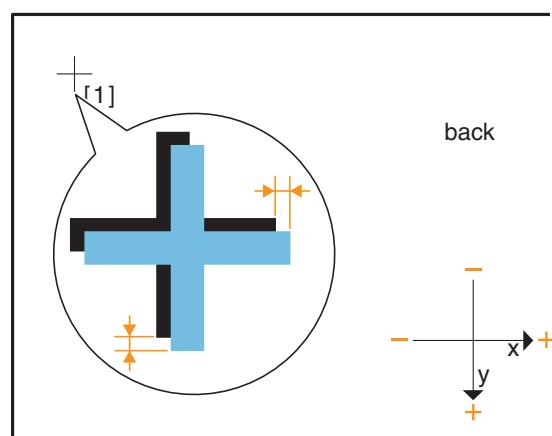


14 [印刷モード終了] を押します。



15 出力されたチャートの [back] 面（ウラ面）側にある [1] ~ [4] の + と、[front] 面（オモテ面）の + のズレを測定します。

- 図の黒い + はオモテ面、青い + はウラ面を示しています。
- 印刷位置のズレは、左右方向（X 軸）と上下方向（Y 軸）を測定します。
- 0.1 mm 単位まで入力できます。
- たとえば図のように [1] の + が、オモテ面より右側に 0.5 mm、下側に 0.3 mm ズレているときは、X 方向に 0.5 mm、Y 方向に 0.3 mm それぞれ補正が必要です。
- 測定した数値は、忘れないようにメモしてください。



16 各ポイントの [X] または [Y] を押して、測定した数値を画面のテンキーまたは [▼]、[▲] で入力します。

- 印刷位置が左や上にズれているときは、ーの値を入力します。右や下にズれているときは+の値を入力します。
- 数値をリセットするときは、[クリア] を押します。
- +とーを切替えるときは、[+ / -] を押して切替えます。



17 入力が完了したら、[調整開始] を押します。



18 調整が完了したら、[OK] を押します。

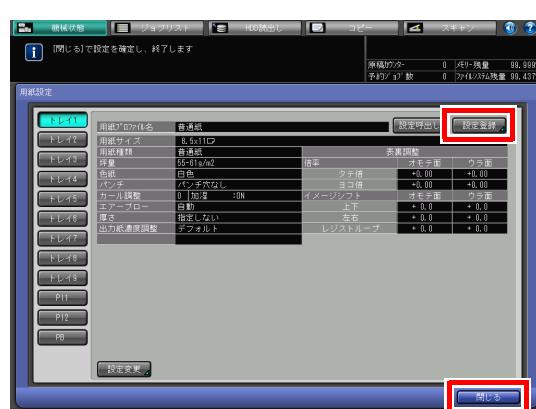
調整値の微調整を行う場合は、引き続き「倍率・イメージシフト調整」(5-9 ページ) の手順 4 にお進みください。



19 [閉じる] を押して、調整を終了します。

これで、チャート調整は完了です。

- 用紙プロファイルに調整値を登録をする場合は、[設定登録] を押します。
- 用紙プロファイルの登録方法について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



▶ 倍率・イメージシフト調整

印刷面の倍率および上下左右の位置を、オモテ面とウラ面で細かく調整できます。

調整値をパーセンテージや移動させたい数値で直接入力できるので、チャート調整後の微調整や、両面印刷の結果が手元にある場合などに便利な調整です。

- [機械状態] 画面の [用紙設定] を押します。



- 調整したい用紙をセットしたトレイを選択し、[設定変更] を押します。



- [表裏調整] を押します。



- 4** [オモテ] または [ウラ] を押して、調整したい印刷面を選択します。



- 5** 倍率、イメージシフトの数値を、画面のテンキーや [▼]、[▲] または操作パネルのテンキーで入力します。

- 倍率を入力するときは、[タテ倍] または [ヨコ倍] を押してから、数値を入力してください。
[タテ倍] は通紙交差方向の倍率を調整します。
[ヨコ倍] は通紙方向の倍率を調整します。
印刷面を拡大するときは+の値、縮小するときは-の値を入力します。
調整値は1ステップ=0.01%ずつ変化します。
調整範囲：[タテ倍] -1.00～+1.00、[ヨコ倍] -1.00～+1.00^{*}
^{*} [ウラ] の [ヨコ倍] の範囲は -0.80～+0.20 です。
- [ウラ] の [ヨコ倍] を調整するときは、[ユーザー設定] - [共通設定] で [裏面倍率補正モード] を [ON] にします。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- 印刷面を上下左右に移動（イメージシフト）するときは、[上下] または [左右] を押してから、数値を入力してください。
印刷面を上または右に移動するときは+の値、下または左に移動するときは-の値を入力します。
調整値は1ステップ=0.1 mm ずつ変化します。
調整範囲：[上下] -10.0～+10.0、[左右] -3.0～+3.0
- +と-を切替えるときは、[+ / -] を押します。
- 数値をリセットするときは、[クリア] を押します。
- 倍率・イメージシフトを調整するときは、ページの中心部で確認します。



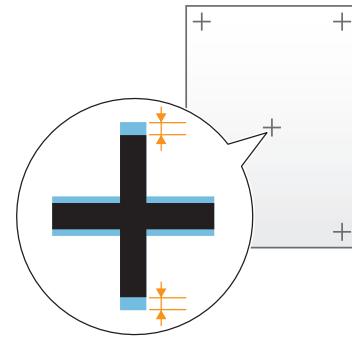
倍率の調整例：

オモテ面の画像の上下が 10 mm に対して、ウラ面の画像が 10.1 mm に伸びているとき

- 【ウラ】の【タテ倍】を押してから、[1] [0] [0] を押します。
- 次に [+ / -] を押して符号を変え、調整値を [-1.00] とします。

ウラ面の画像が 1 % 縮小します。

図の黒い + はオモテ面、青い + はウラ面を示しています。

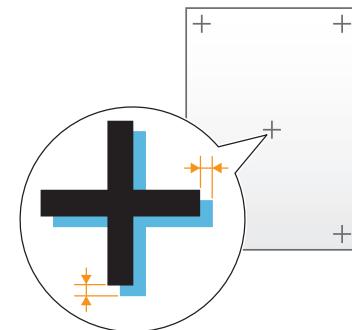


イメージシフトの調整例：

ウラ面の画像がオモテ面に対して、下に 0.5 mm、右に 0.3 mm ズレているとき

- 【ウラ】の【上下】を押してから、[5] を押して調整値を [+0.5 mm] とします。
- 次に 【左右】を押してから、[3]、[+ / -] の順に押して、調整値を [-0.3 mm] とします。

ウラ面の画像が上に 0.5 mm、左に 0.3 mm 移動します。



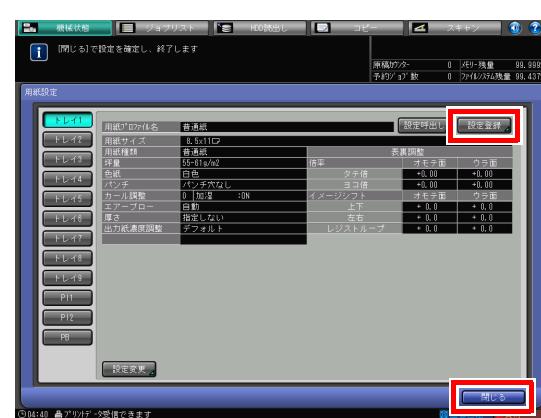
6 調整が完了したら、[OK] を押します。



7 [閉じる] を押して、調整を終了します。

これで、倍率・イメージシフト調整は完了です。

- 用紙プロファイルに調整値を登録する場合は、【設定登録】を押します。
- 用紙プロファイルの登録方法について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



参考

表裏調整を数回行ってもオモテ面とウラ面で印刷位置がズれてしまう場合は、印刷面の基準位置を再調整してください。調整方法については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

5.2 画質の調整

画質の調整について

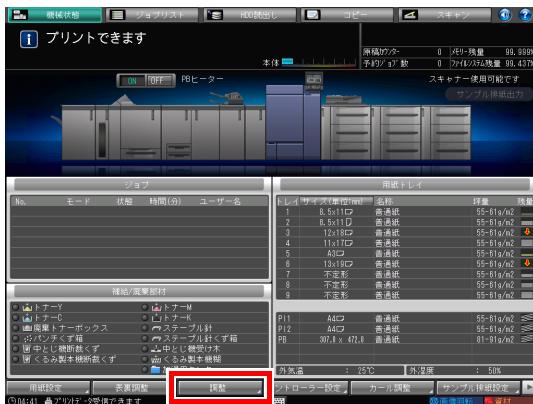
周囲の温度や湿度の変化、本機のコンディションの変化、用紙や印刷モードによる色調の変化に対して、一貫した印刷を維持するため、定期的にカラー画質を調整してください。

本機の画質調整には、以下の2種類があります。

日常の画質管理を行う場合：

一般的にキャリブレーションと呼ばれる濃度調整を行います。

オプションの中継搬送ユニット RU-511 を装着した状態で [出力紙濃度調整] を使う方法と、イメージコントローラー付属の Color Centro と測色器を使う方法があります。



[出力紙濃度調整] を使う方法



Color Centro を使う方法

基準となる画質を設定する場合：

設置時や、スクリーン等の条件変更時に実施します。

また、キャリブレーションを行っても画質が安定しない場合に実施することで、画質を改善できる場合があります。

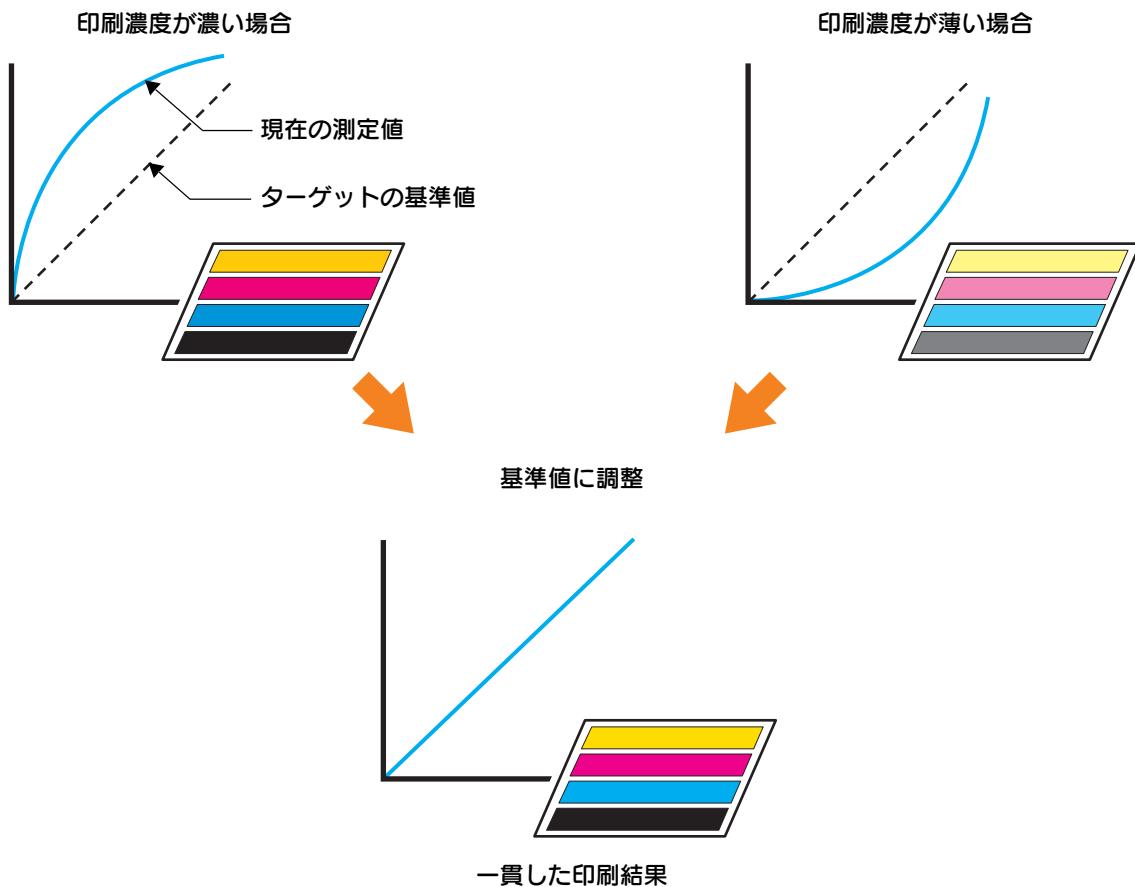
日常の画質管理を行う（キャリブレーション）

カラー画質は、適切なタイミングでキャリブレーションを行うことによって維持できます。

印刷に関するシステム全体の基準値（ターゲット）をあらかじめ設定しておき、この基準値を用いて濃度を補整します。

重要

日常の画質管理は、基準となる画質を設定した上で行う作業です。事前に、基準となる画質を調整してください（5-26 ページ）。



▶ キャリブレーションのタイミング

カラー画質の調整は、次のタイミングで行ってください。

- 本機の電源を ON にしてから 30 分後
- 出力枚数 1,000 枚ごと
- スクリーン設定および用紙の種類を変更したとき
- 温度や湿度などの環境条件が変化したとき
- 色味が重要な出力を行う前
- 色味が変わったことを目視で確認できるとき

▶ キャリブレーションの実施

[出力紙濃度調整] 機能を使用するかどうかで調整方法が異なります。

[出力紙濃度調整] を使用する場合（推奨）：

[出力紙濃度調整] で調整します。ON にすることで、後は定期的にキャリブレーションを実行してくれる機能です（5-14 ページ）。

[出力紙濃度調整] を使用しない場合：

Color Centro と測色器を使って、手動で調整します（5-20 ページ）。



より高精度な画質をお求めの場合は、[ガンマ自動調整]、[最高濃度調整]、[出力紙濃度手動調整] を加えた調整方法もあります。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

出力紙濃度調整

出力紙濃度調整機能により、本機が自動でキャリブレーションを定期的に行うように設定できます。

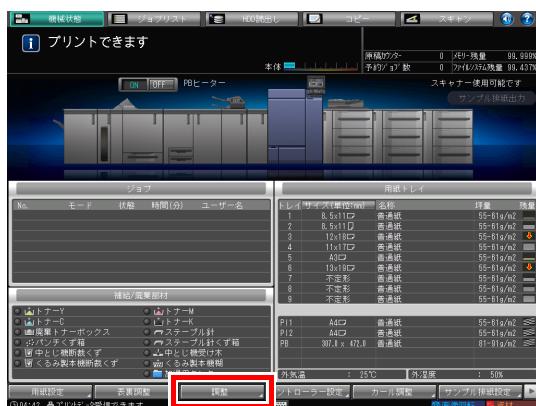
任意で指定した枚数ごとにキャリブレーションを行うため、適切な濃度での印刷を維持できます。



印刷されたチャートは、プリントカウントに含まれます。

▶ 出力紙濃度調整の自動設定

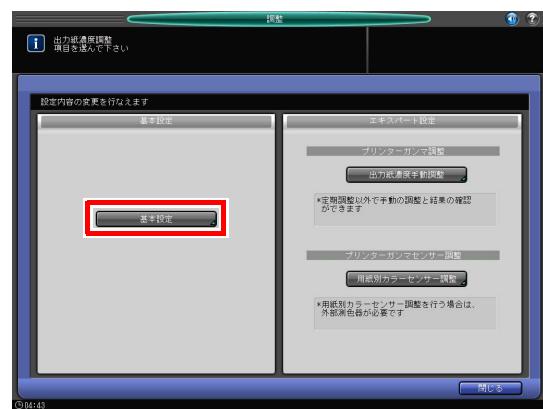
- [機械状態] 画面の [調整] を押します。



- [出力紙濃度調整] を押します。

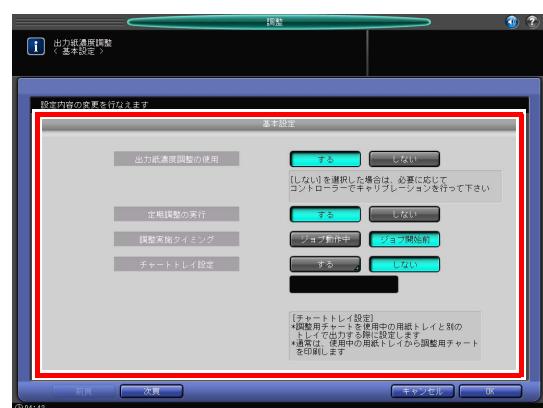


3 [基本設定] を押します。



4 各項目を次のように設定します。

- [出力紙濃度調整の使用] : [する]
- [定期調整の実行] : [する]
- [調整実施タイミング] : [ジョブ開始前]
- [チャートトレイ設定] : [しない]



5 [次頁] を押します。



6 各項目を次のように設定します。

- [1 次色 2 次色切替え] : [高精細]

■ 重要

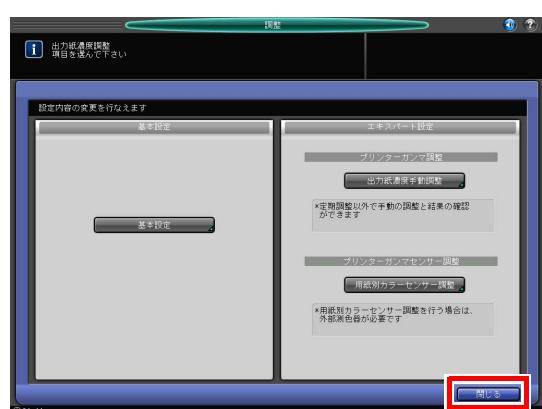
状況に応じて [高精細]、[標準] のいずれかを選択してください。品質を確保するためには、[高精細] が適しています。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



7 [OK] を押します。



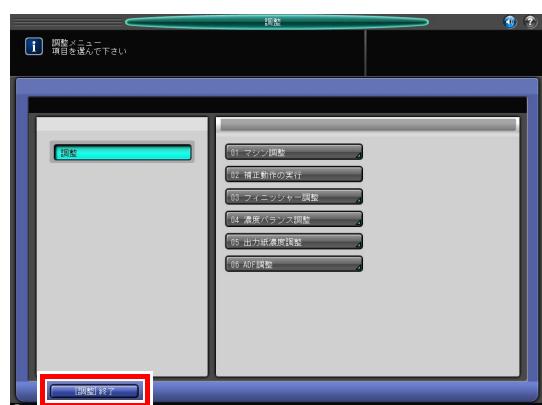
8 [閉じる] を押します。



9 [[調整] 終了] を押します。

自動調整が設定されます。

定期的にチャートが印刷されて、自動でキャリブレーションが行われます。



[出力紙濃度手動調整] を選択すると、手動で調整できます。

▶ 出力紙濃度調整の手動設定

- 1** [機械状態] 画面の [調整] を押します。

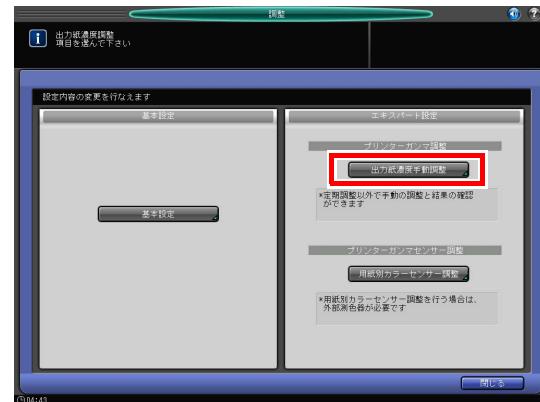


- 2** [出力紙濃度調整] を押します。

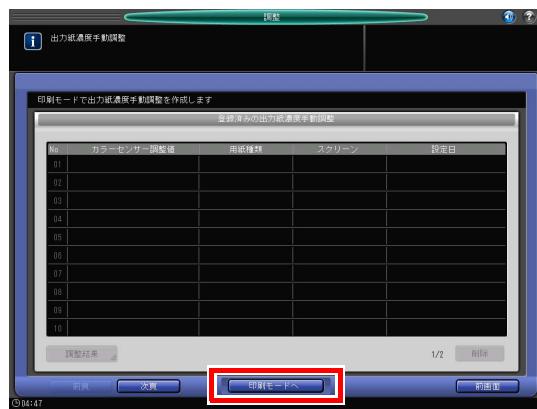


- 3** [出力紙濃度手動調整] を押します。

[出力濃度調整] - [基本設定] で [出力紙濃度調整の使用] を [する] に設定しているときだけ、機能が有効になります。



4 [印刷モードへ] を押します。



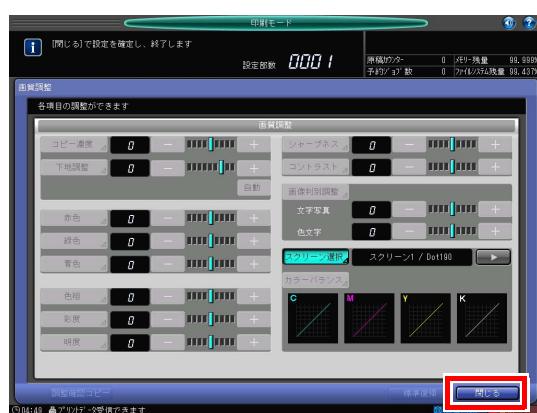
5 [画質調整] を押します。



6 [スクリーン選択] の [▶] を押してスクリーンを選択します。



7 [閉じる] を押します。



8 スタートを押します。

チャートが印刷されて、キャリブレーションが行われます。

イメージコントローラによるキャリブレーションを行う

重要

[出力紙濃度調整] を使用しない場合の調整方法です。通常は [出力紙濃度調整] を使用することを推奨します。

本書では、Color Centro と測色器 (FD-5BT) を使って、日常のメンテナンス範囲でキャリブレーションを行う方法を説明します。

この他に、高精度に調整できる「Exact Color」または「G7 キャリブレーション」があります。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

1 Color Centro を起動します。

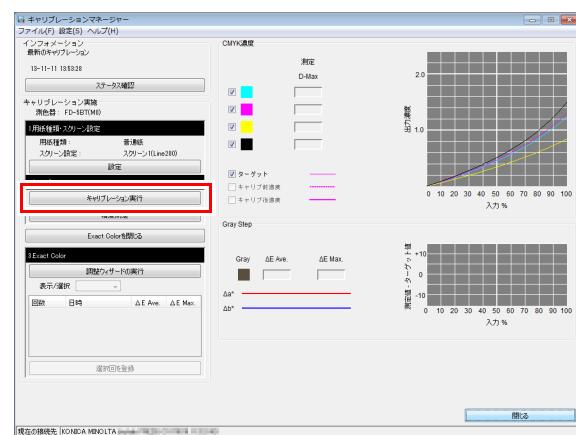
起動方法については、3-12 ページをごらんください。

2 [キャリブレーション] をクリックします。

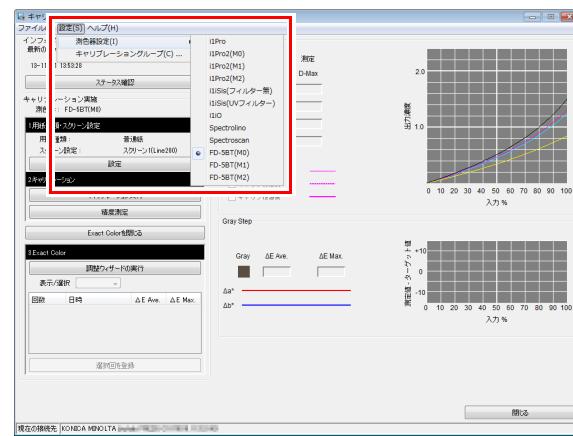


3 [キャリブレーション実行] が有効になっていることを確認します。

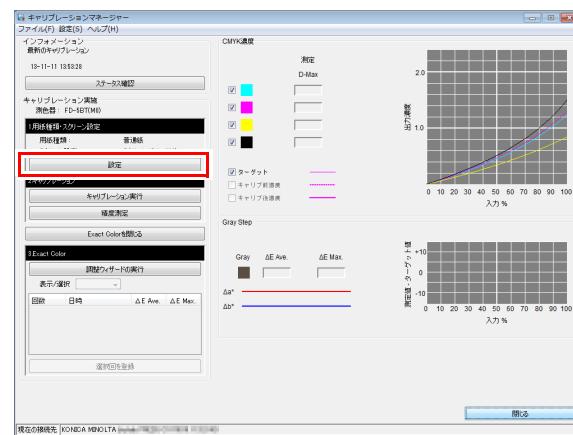
グレーアウトしているときは、出力紙濃度調整が有効になっています。[出力紙濃度調整の使用] を [しない] に変更してください。設定方法については、5-14 ページをごらんください。



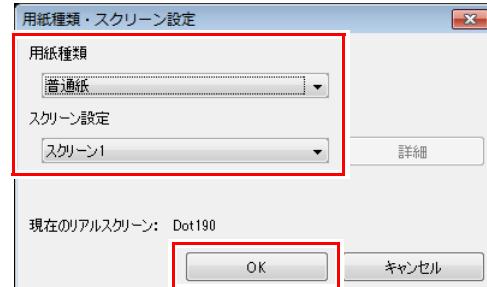
- 4** [設定] メニューの [測色器] を選択してから、[FD-5BT(M0)] を選択します。



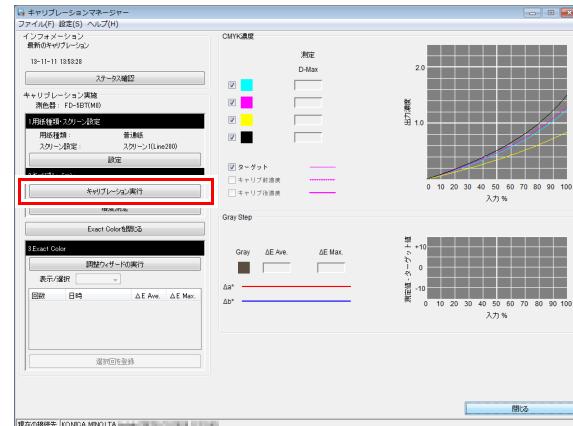
- 5** [1. 紙種・スクリーン設定] の [設定] をクリックします。



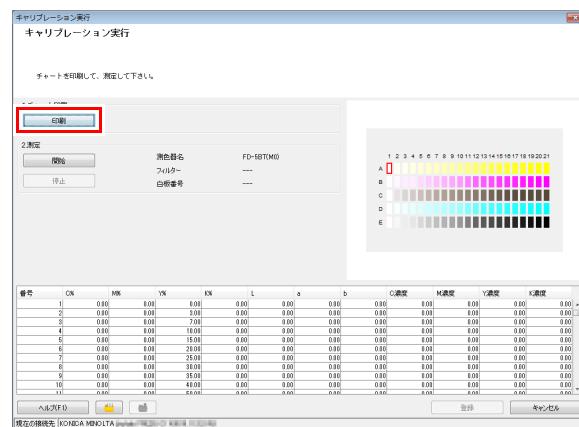
- 6** キャリブレーションに使用する [用紙種類] と [スクリーン設定] を選択してから、[OK] をクリックします。



- 7** [キャリブレーション実行] をクリックします。



8 [印刷] をクリックします。



9 チャート印刷に使用する給紙トレイを選択してから、[印刷] をクリックします。

本機が動き出でてから、しばらくするとチャートが印刷されます。



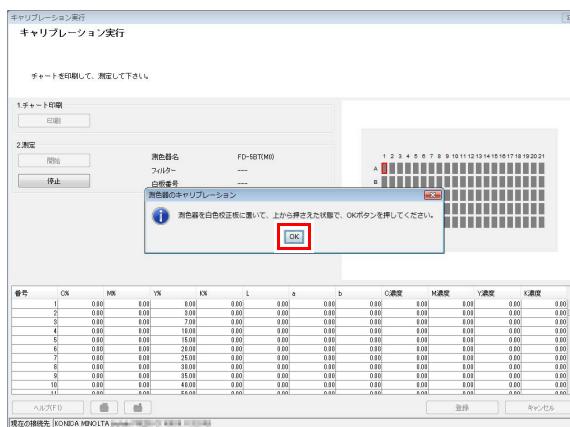
10 [開始] をクリックします。



- 11** メッセージが表示されたら、FD-5BTを白色校正板に置いてから、上から押された状態で [OK] をクリックします。

A 重要

FD-5BTは白色校正板に置いただけでは浮いた状態になっています。上からしっかりと押しつけてください。浮いた状態のままでは、初期調整が失敗します。

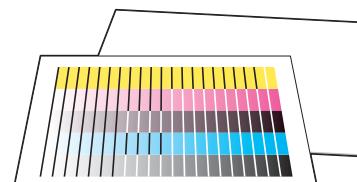


- 12** メッセージが表示されたら [OK] をクリックして、測定を始めます。



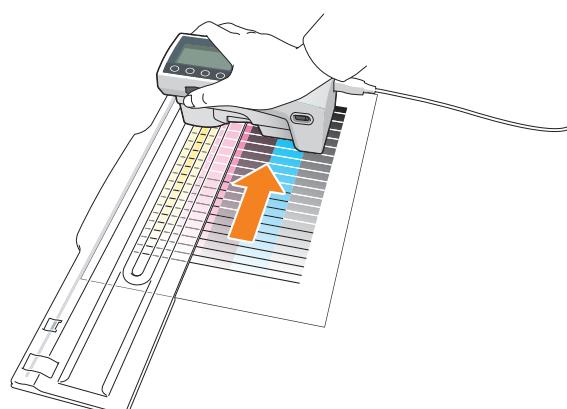
- 13** 印刷されたチャートを準備します。

- 作業机の色の影響を受けないよう、印刷されたチャートの下に同じ色の白紙用紙を5~10枚敷いてください。
- ルーラーがある場合は、チャートの上にルーラーを合わせてください。
- FD-5BTは、ターゲットマスクから外した状態で測定します。



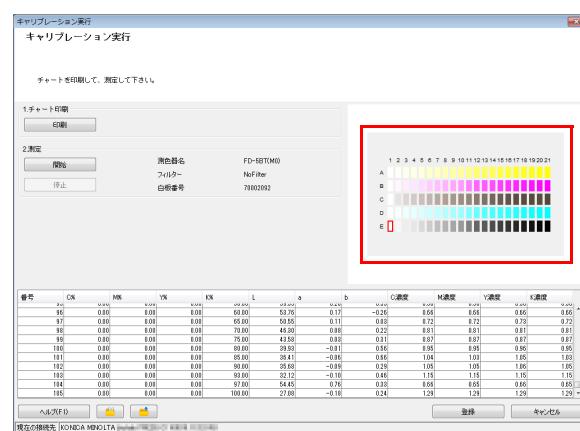
- 14** A行から順番に測定します。

- FD-5BTのサイドボタンを長押しして、「ピッ」と音が鳴ったらサイドボタンを押したままスライドさせます。反対側までスライドさせたらサイドボタンから指を離します。
- FD-5BTの詳しい使い方については、付属のマニュアルをごらんください。



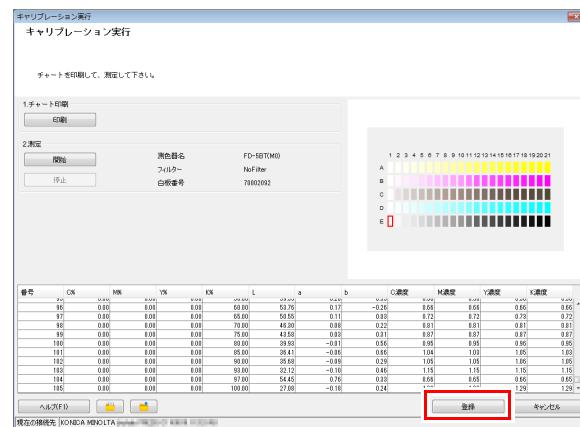
15 同様に B 行から E 行まで測定します。

測定済みの部分には、画面上にチャートと同様の色がつきます。

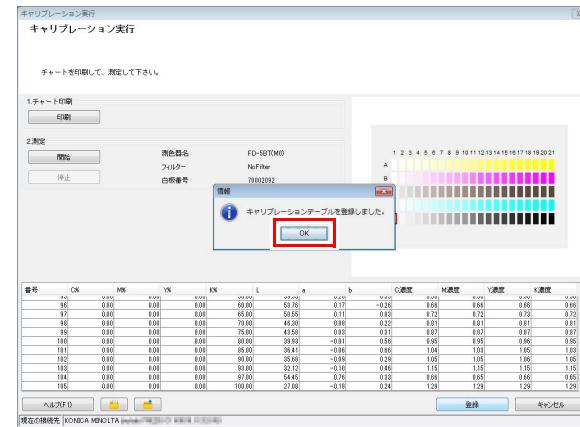


16 測定が終わったら、[登録] をクリックします。

未登録のキャリブレーションデータは、Color Centro を閉じると消去されます。

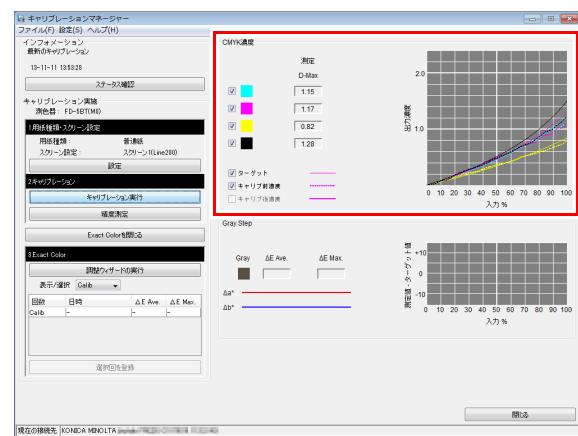


17 メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



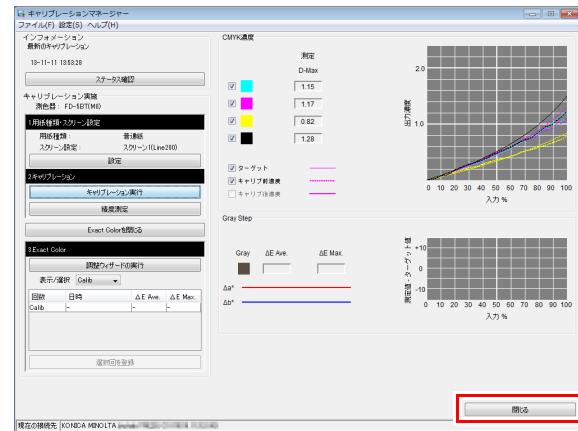
18 キャリブレーションデータの測定結果を【出力濃度】のグラフで確認します。

右側のチェックボックスを操作することで、
【出力濃度】のグラフの表示内容を変更して確
認できます。



19 キャリブレーションを繰り返すときは、手順 5 ~ 手順 18 を繰返します。

**20 [閉じる] をクリックして、キャリブ
レーションを終了します。**



今まで実行したキャリブレーションの設定は、【ステータス確認】で確認できます。

基準となる画質を設定する

印刷に関するシステム全体の基準値（ターゲット）をあらかじめ設定しておくことで、本機の画質を安定させる準備を行います。



日常のキャリブレーションだけで画質が適切に調整されなくなった場合に、次の調整を実施することで状況を改善できることがあります。

調整順	設定項目	説明		参照先
1	スクリーン選択	使用するスクリーンを選択します。使用するスクリーンを【スクリーン1】、【スクリーン2】、【ストキヤスティック】から選択します。 【管理者設定】 - 【環境設定】 - 【エキスパート調整】 - 【画質調整】 - 【カスタムスクリーン】で設定します。		HTML ユーザーズガイド
2	ガンマ自動調整	入力濃度に対する出力濃度のカーブを調整します。明るさやコントラストに影響します。 【機械状態】画面の【調整】 - 【補正動作の実行】 - 【ガンマ自動調整】で実行します。		HTML ユーザーズガイド
3	濃度バランス調整	通紙交差方向の濃度バランスを補整して、均一な濃度を出力できるようにします。 ・【機械状態】画面の【調整】 - 【濃度バランス調整】 - 【濃度バランスチャート出力】でチャートを出力します。 ・【機械状態】画面の【調整】 - 【濃度バランス調整】 - 【濃度バランス調整値登録 / 削除】で補整値を登録します。		HTML ユーザーズガイド
4-a	出力紙濃度調整 (推奨)	基本設定	本機が自動でキャリブレーションを定期的に行うよう設定します。	p. 5-14
		出力紙濃度手動調整	定期的に行う調整に加えて、任意のタイミングでキャリブレーションを行います。	p. 5-17
		用紙別カラーセンサー調整	用紙に合わせてセンサー感度を補整します。色のついた用紙を使用する場合や、センサー精度を向上させたい場合に有効です。 【機械状態】画面の【調整】 - 【出力紙濃度調整】 - 【用紙別カラーセンサー調整】で調整します。	HTML ユーザーズガイド
4-b	イメージコントローラーによるキャリブレーション（【出力紙濃度調整】を使用しない場合）	Color Centro を使用してキャリブレーションを実行します。		p. 5-20
5	「Exact Color」または「G7 キャリブレーション」	混色のキャリブレーションを行います。 グレーバランスの改善に有効です。		HTML ユーザーズガイド

調整は、順番に連続して実施してください。途中で調整を中断した場合は、毎回「2. ガンマ自動調整」を実施してから調整を再開してください。例えば、「3. 濃度バランス調整」終了時に中断した場合は、再開時に「2. ガンマ自動調整」 → 「4-a. 出力紙濃度調整（推奨）」または「4-b. イメージコントローラーによるキャリブレーション（【出力紙濃度調整】を使用しない場合）」の順で実施してください。

日常的なメンテナンスの調整で十分に調整できないときも、この順番で調整してください。

設定方法について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

 **重要**

[カスタムスクリーン] で設定値を変更すると、色味が大きく変動する場合があります。スクリーンを変更した場合は、色味の変動を抑えるために、手順に沿って基準となる画質を設定してください。

 **参考**

高度なキャリブレーション機能である Exact Color と G7 キャリブレーションは、どちらか一方のみ利用できるようになっています。機能を変更したい場合は、サービス実施店にお問い合わせください。

特に調整が必要な場合

品質が求められる出力をする前や発色が思わしくないときなど、特に調整が必要と思われる場合は、以下の項目を調整します。

調整順	設定項目	説明	参照先
1	ガンマ自動調整	入力濃度に対する出力濃度のカーブを調整します。明るさやコントラストに影響します。 [機械状態] 画面の [調整] - [補正動作の実行] - [ガンマ自動調整] で実行します。	HTML ユーザーズガイド
2	最高濃度調整	キャリブレーション後の測色濃度が調整目標から外れている場合に、最高濃度調整値を変更します。 [管理者設定] - [環境設定] - [エキスパート調整] - [プロセス調整] - [最高濃度調整]	HTML ユーザーズガイド
3-a	出力紙濃度調整 (推奨)	自動でキャリブレーションを実行します。 [機械状態] 画面の [調整] - [出力紙濃度調整] - [基本設定] または [出力紙濃度手動調整] で調整します。	p. 5-14
3-b	プリンターコントローラーキャリブレーション ([出力紙濃度調整] を使用しない場合)	[出力紙濃度調整] を使用しない場合は、手動でキャリブレーションを実行します。 Color Centro を使用してください。	p. 5-20



調整方法について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



[出力紙濃度調整] 使用時の注意

[出力紙濃度調整] の [用紙別カラーセンサー調整] を使用する場合は、本手順の前に [用紙別カラーセンサー調整] を実施し、トレイ設定で設定を行う必要があります。

詳しくは HTML ユーザーズガイドをごらんください。

5.3 フィニッシャー／中とじ機の調整

調整する画面を開く

フィニッシャーや中とじ機を装着している場合、折り位置やステープルのとじ位置など、それぞれの機能を細かく調整できます。

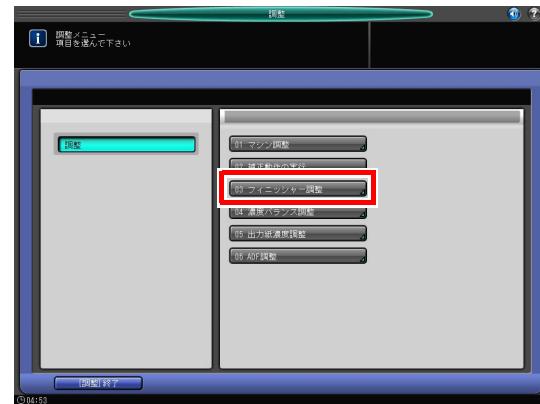


フィニッシャーの調整方法の詳細については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

- [機械状態] 画面の [調整] を押します。

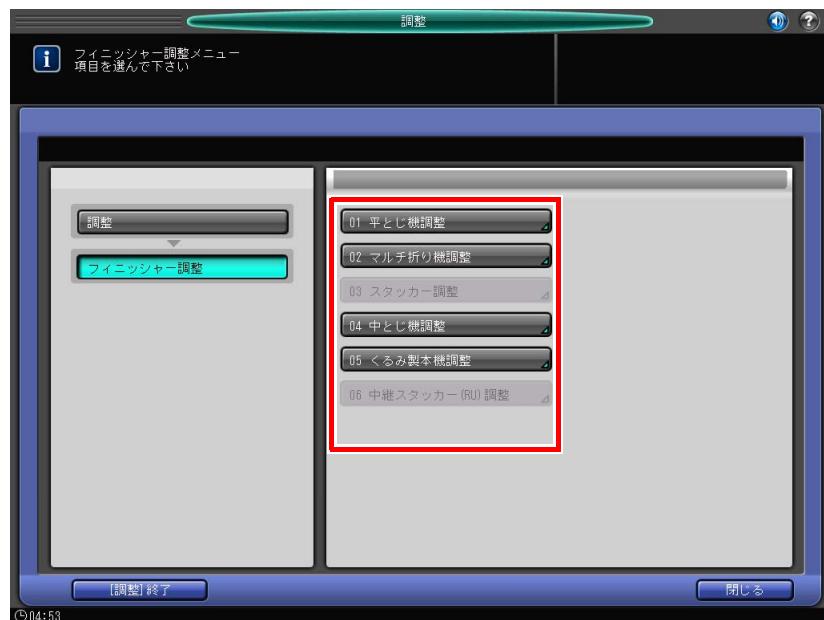


- [フィニッシャー調整] を押します。



3 調整する項目を押します。

ここに表示される項目は、装着しているフィニッシャーの種類によって異なります。



▶ 調整できる内容

表示される項目の例です。表示される項目は、装着しているオプションの種類によって異なります。設定方法について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

設定	説明
[平とじ機調整]	ステープル位置など平とじ機の動作を調整します。
[マルチ折り機調整]	パンチや折り位置などマルチ折り機の動作を調整します。
[スタッカー調整]	紙幅や紙長などスタッカーの動作を調整します。
[中とじ機位置調整]	ステープルや折り位置など中とじ機の動作を調整します。
[くるみ製本機調整]	各種加工位置や温度などくるみ製本機の動作を調整します。

6 こんなときは

6.1 消耗品の補給と交換

▶ トナーボトルを交換する

⚠️ 警告

トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。
トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。

⚠️ 注意

- トナーの入った容器（トナーボトルや感光体ユニットなど）を子供の手の届くところに放置しないでください。なめたり食べたりすると健康に障害を来す原因になることがあります。
- トナーの入った容器（現像ユニットなど）は、精密機器や記憶媒体などの磁気に弱いものの近くには保管しないでください。これら製品の機能に障害を与える可能性があります。
- トナーの入った容器（トナーボトルなど）は、無理に開けたりしないでください。トナーが漏出した場合には、トナーの吸引および皮膚接触を極力避けてください。
- トナーが服や手についた場合には、石鹼を使って水でよく洗流してください。
- トナーが目に入った場合には、ただちに流水で15分以上洗流してください。刺激が残るようであれば、医師の診察を受けてください。
- トナーを吸入した場合には、新鮮な空気の場所に移動し、大量の水でよくうがいをしてください。咳などの症状ができるようであれば、医師の診察を受けてください。
- トナーを飲込んだ場合には、口の中をよくすすぎ、コップ1、2杯の水をお飲みください。必要に応じて医師の診察を受けてください。

トナーボトルにトナーがなくなると、[機械状態] 画面に [プリントできます トナーを入れて下さい] というメッセージが表示されて、[補給／廃棄部材] 表示部になくなつたトナー色が赤色で表示されます。

🔧 参考

トナーボトルにトナーがなくなつても、ジョブの途中で印刷できなくなるのを防ぐため、トナー補給部にトナーを残しています。



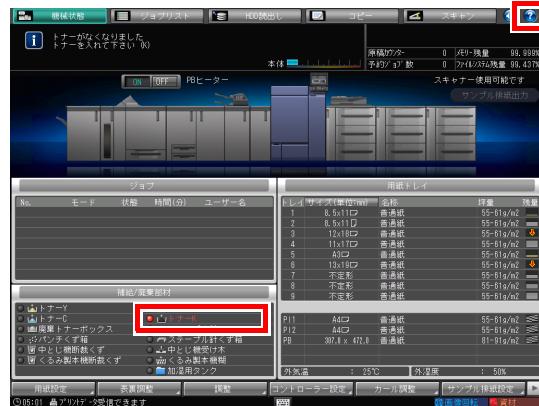
トナー補給部のトナーもなくなると、[トナーがなくなりました トナーを入れて下さい] というメッセージが表示されます。次の手順に従って、トナーボトルを交換してください。

重要

トナーボトルを交換するときは、トナーボトルカバーに表示されているトナータイプナンバーをご確認ください。異なるトナー ボトルを使うと、故障の原因になります。

- 1** タッチパネル右上の**?**、または操作パネルのヘルプを押して、ヘルプ画面を表示させます。

タッチパネルの【補給 / 廃棄部材】表示部で赤くなっている行を押すと、直接、手順 3 の画面が開きます。



- 2** 【補給 / 廃棄方法】を押します。



- 3** 画面の表示に従って、トナー ボトルを交換します。

- ヘルプ画面の右側にある数字は、交換方法の手順を示しています。次のステップを表示するには、**[▼]** を押します。



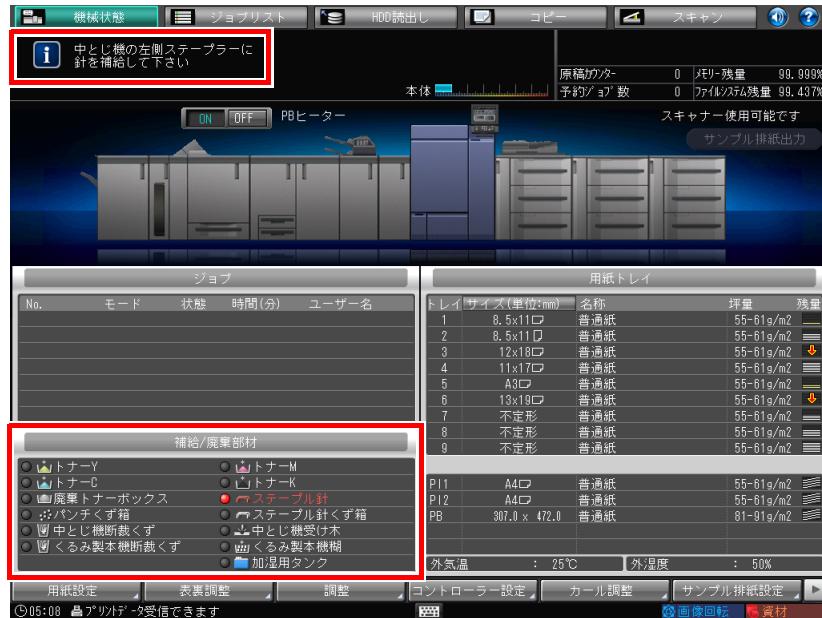
- 使用済みのトナー・ボトルは、新しいトナー・ボトルについていたカバーを取付けて、梱包箱に入れてください。その後の処理は、サービス実施店にお問い合わせください。

▶ ステープル針を補給する

ステープル針がなくなると、【機械状態】画面に【中とじ機の左側ステープラーに針を補給して下さい】というメッセージが表示されて、【補給／廃棄部材】表示部の【ステープル針】表示が赤色に変わります。

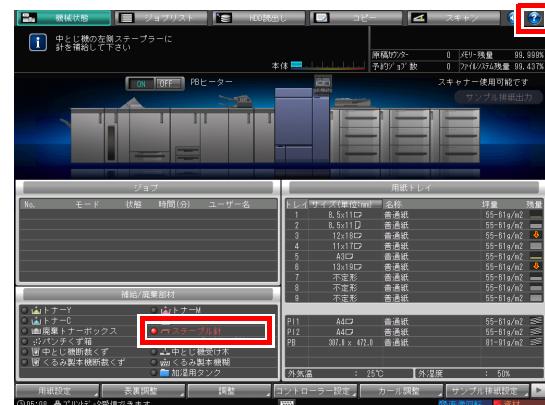
参照

ここでは、例として、中とじ機 SD-506 の左側ステープラーにステープル針を補給する手順を説明します。他のステープル針の補給方法については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



- タッチパネル右上の?、または操作パネルのヘルプを押して、ヘルプ画面を表示させます。

タッチパネルの【補給 / 廃棄部材】表示部で赤くなっている行を押すと、直接、手順 3 の画面が開きます。

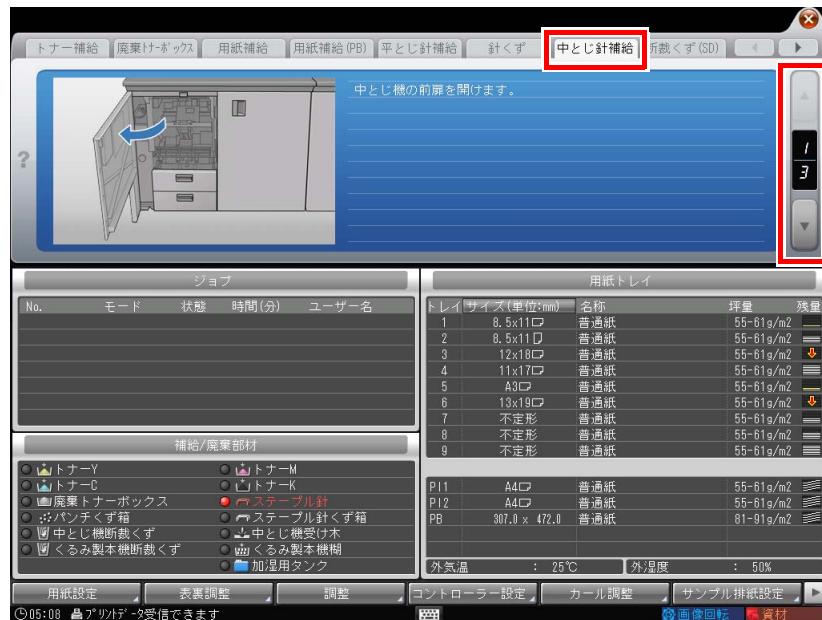


2 [補給 / 廃棄方法] を押します。



3 該当する中とじ機の [中とじ針補給] タブを押してから、画面の表示に従って、ステープル針を交換します。

ヘルプ画面の右側にある数字は、交換方法の手順を示しています。次のステップを表示するには、[▼] を押します。



重要

中とじ機 SD-506 のステープルカートリッジは 2 つ装着されています。メッセージを確認して、空になった方のカートリッジを引出します。

ステープルカートリッジを取出すときは、左右をしっかりと持って、手前に引出してください。

ステープルカートリッジを取付けるときは、天地を間違えないようにしてください。天地が逆だとセットできません。

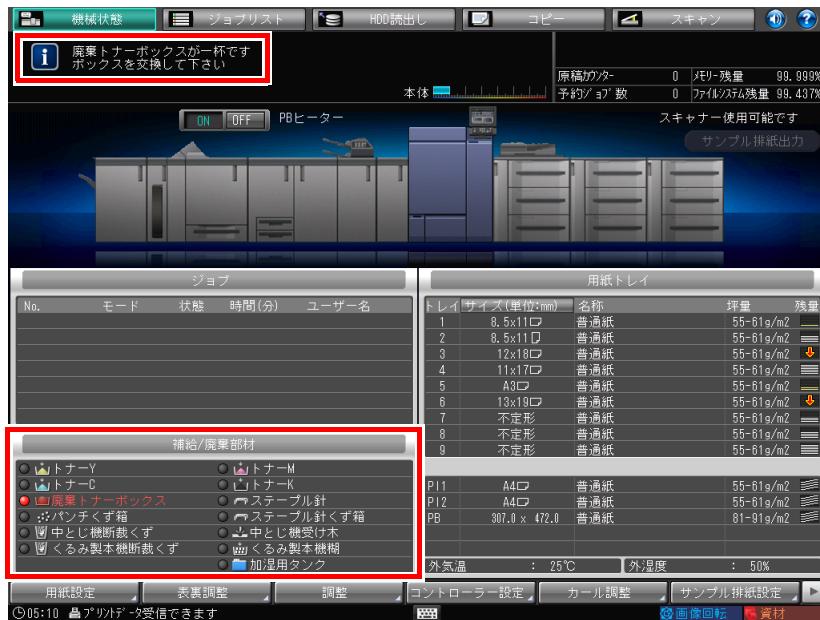
▶ 廃棄トナー ボックスを交換する



廃トナーの入った廃棄トナー ボックスは、絶対火中に投入しないでください！

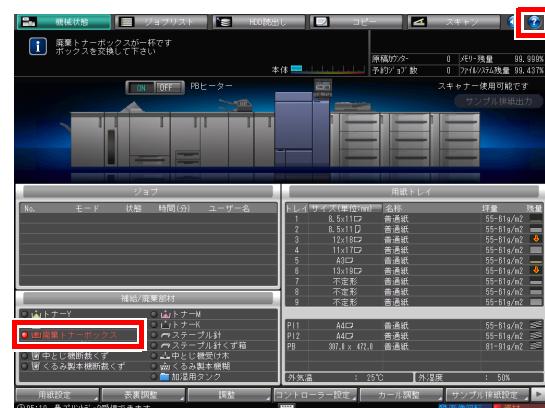
- 粉塵爆発を起こすなど、思わぬ事故になるおそれがあります。
- 廃棄トナー ボックスの処理については、サービス実施店にお問い合わせください。

廃棄トナー ボックスが廃トナーでいっぱいになると、【機械状態】画面に【廃棄トナー ボックスが一杯です ボックスを交換してください】というメッセージが表示されて、【補給／廃棄部材】表示部の【廃棄トナー ボックス】表示が赤色に変わります。



- 1 タッチパネル右上の?、または操作パネルのヘルプを押して、ヘルプ画面を表示させます。

タッチパネルの【補給 / 廃棄部材】表示部で赤くなっている行を押すと、直接、手順 3 の画面が開きます。

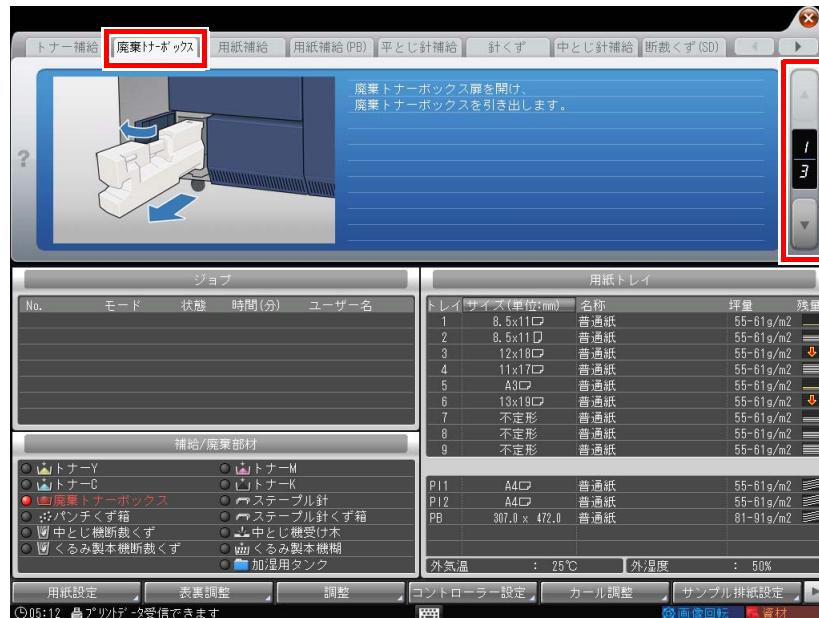


2 [補給 / 廃棄方法] を押します。



3 [廃棄トナーボックス] タブを押してから、画面の表示に従って、廃棄トナーボックスを交換します。

ヘルプ画面の右側にある数字は、交換方法の手順を示しています。次のステップを表示するには、[▼] を押します。



6.2 紙づまり (JAM) の処理

アニメーションガイドの見かた

本機で紙づまりが発生すると、[紙づまりです ガイドに従って用紙を取り除いて下さい] というメッセージが表示されて、紙づまりが発生している位置が表示されます。

発生位置を確認して、ガイドに従って処理を行ってください。

紙づまりを処理するときに、主電源スイッチを OFF にしないでください。トレイや定着搬送ユニットを引出すことができなくなります。

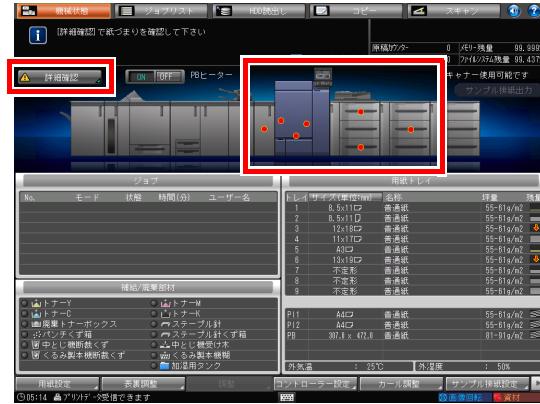
▶ [JAM 位置] 画面

紙づまりが発生すると、[JAM 位置] 画面に切替わり、紙づまりが発生している位置が数字で表示されます。



参考

- [閉じる] を押すと、[機械状態] 画面に切替わります。
- [機械状態] 画面が表示されている状態でも、紙づまりの位置が ● (赤丸) で表示されます。[詳細確認] を押すと、[JAM 位置] 画面に切替わります。



▶JAM 处理説明画面

[JAM 位置] 画面に処理方法の概要が表示されます。イラスト説明画面に切替えると、処理手順のガイドが表示されるので、作業を確認しながら対処できます。

- [JAM 位置] 画面の [イラスト説明] を押します。



- 表示された内容を確認して、用紙を取除きます。

説明が続くときは [次頁] が表示されます。
[次頁] を押すと、次の手順を確認できます。
[JAM 位置表示] を押すと、[JAM 位置] 画面に戻ります。



- ガイドの説明に従って用紙を取除きます。

[次頁] が表示されるときは、[次頁] を押すと、次の手順を確認できます。
[前頁] を押すと、1つ前の手順を確認できます。



4 用紙をすべて取除いたあと、[閉じる]を押します。

[機械状態] 画面に戻ります。



 参考

用紙をすべて取除いても紙づまりメッセージが消えないときは、表示された紙づまり部分以外のところで、紙がつまっている場合があります。タッチパネルに表示されていない部分も、再度確認してください。特に、次の点を確認してください。

- タッチパネルに表示された番号部分の奥に紙片などが残っていないかを確認してください。うまく紙が取除けない場合は、無理に取除かないでサービス実施店にご連絡ください。
 - タッチパネルに表示された番号部分のドアを再度開け閉めしてください。この動作でメッセージが消えることがあります。
- 確認後も紙づまりの表示が消えない場合は、サービス実施店にご連絡ください。

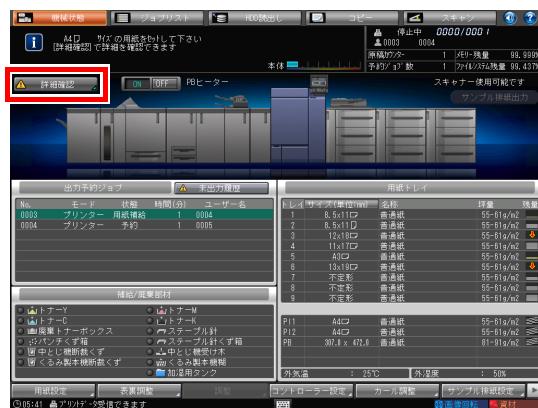
6.3 指定した用紙がない場合

印刷時に指定した用紙サイズの用紙がトレイにセットされていない場合、[xxx サイズの用紙をセットして下さい
[詳細確認] で詳細を確認できます] というメッセージが表示されます。

指定されたサイズの用紙を入れることで対処できますが、現在セットしてある異なるサイズの用紙に強制的に印刷することもできます。

▶ 指定したサイズの用紙に入替える

- [機械状態] 画面の [詳細確認] を押します。



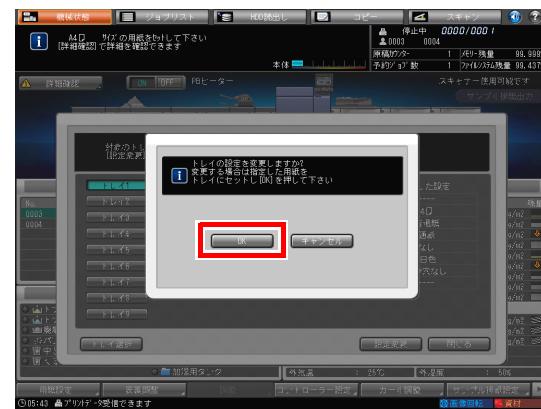
- 用紙を入れ替えるトレイを選択して、[トレイ設定変更] を押します。



- [設定変更] を押します。



- 4 トレイの用紙を入替えて、[OK] を押します。

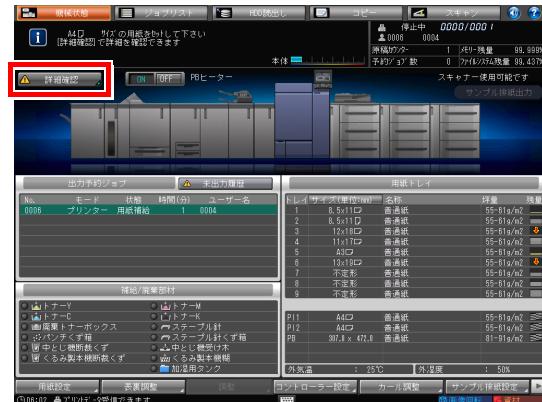


- 5 操作パネルのスタートを押します。
選択したトレイで印刷されます。



▶ セットされている用紙で強制印刷する

- 1** [機械状態] 画面の [詳細確認] を押します。



- 2** 印刷する用紙がセットされているトレイを選択して、[強制出力] を押します。



- 3** 操作パネルのスタートを押します。
選択したトレイで印刷されます。



6.4 スキャン中にエラーと表示されたら

HDDの残量不足などの問題が発生した場合は、エラーメッセージが表示されます。

メッセージの内容を確認して対処してください。

ここでは、HDDの残量不足に対処する方法を記載しています。

▶HDDの残量不足

HDD残量が不足していると、スキャン時にエラーになる場合があります。

以下の手順で、HDDの残量を確認して、必要に応じて不要なデータを削除してください。

- [機械状態]画面の右上に表示される[ファイルシステム残量]で、空き容量を確認します。



- [機械状態]画面の[HDD読み出し]を押します。



- 一覧からフォルダー、ボックス、ファイルを選択して、[削除]を押して削除します。



参考

HDDに一時的に保存されたデータを定期的に自動で削除するように設定できます。[管理者設定] - [セキュリティー設定] - [HDD管理設定] - [一時保存ジョブ自動削除期間]で設定します。詳しくは、HTMLユーザーズガイドをごらんください。

6.5 色味が合わない場合

周囲の温度や湿度の変化、本機のコンディションの変化、用紙や印刷モードによる色調の変化などで、以前の色味とは異なる、期待通りの発色にならないなどの現象が発生します。

このような場合は調整が必要です。

日常の管理でキャリブレーションを実施しているとき

キャリブレーションに加えて別の調整も実施することで、画質調整の効果を向上させることができます。



詳しくは、5-28 ページをごらんください。

キャリブレーションを実施していないとき

基準となる画質を設定することで、カラー画質を調整してください。



詳しくは、5-26 ページをごらんください。

基準となる画質を設定したあとは、定期的にキャリブレーションを行うことで画質を維持できます。



スクリーンや用紙を変更した場合は、詳細な調整が必要です。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

6.6 画像位置が合わない場合

周囲の温度や湿度の変化、本機のコンディションの変化、用紙の違いや定着部の熱による影響で、用紙が若干拡大または縮小してしまい、以前に調整した画像位置がずれてしまうことがあります。

このような場合は、画像位置の調整（表裏調整）を再度行ってください。



詳しくは、5-1 ページをごらんください。

7 付録

7.1 HTML ユーザーズガイドの上手な使い方

HTML ユーザーズガイドは、本機に同梱されているユーザーズガイド CD に収められています。

トップページ（ホーム）から、ごらんになりたい項目を選択して、詳しい内容を確認してください。

トップページ（ホーム）にある【ユーザーズガイドについて】を選択すると、HTML ユーザーズガイドの詳しい使い方をごらんいただけます。



▶ (1) 検索機能を使いこなそう！

画面上部にある検索フィールドから HTML ユーザーズガイド内を検索できます。検索フィールドに検索したいキーワードを入力して、[検索] をクリックします。



本書で HTML ユーザーズガイドを参照している機能などは、機能名や設定項目名を入力フィールドに入力して [検索] をクリックすれば、目的の説明を検索できます。

▶ (2) 目的の仕上りに必要な設定は、操作例で確認！

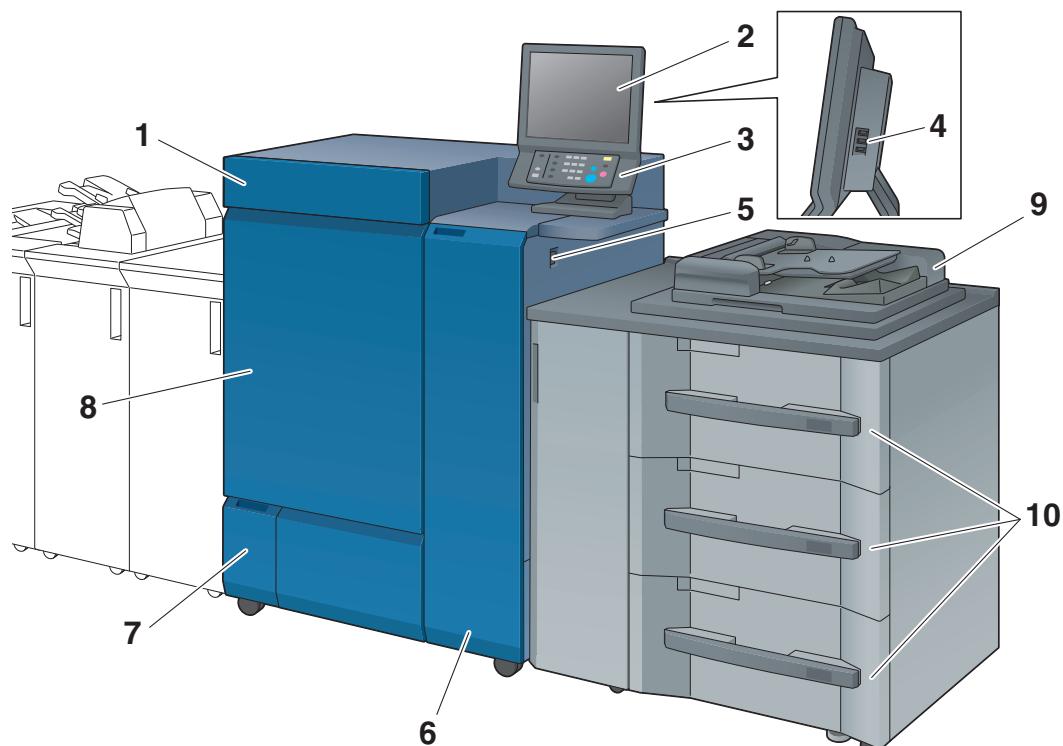
HTML ユーザーズガイドに収録されているコンテンツには、実際のワークフローに近い形で作業を進めていくながら、本機の操作方法を習得できる目的別の操作例を多数用意しています。

これらのコンテンツは、トップページ（ホーム）にある【仕上りイメージを選ぶ】、【仕上りを調整する】、【便利な機能を活用する】の各ボタンに収録されています。ぜひご活用ください。

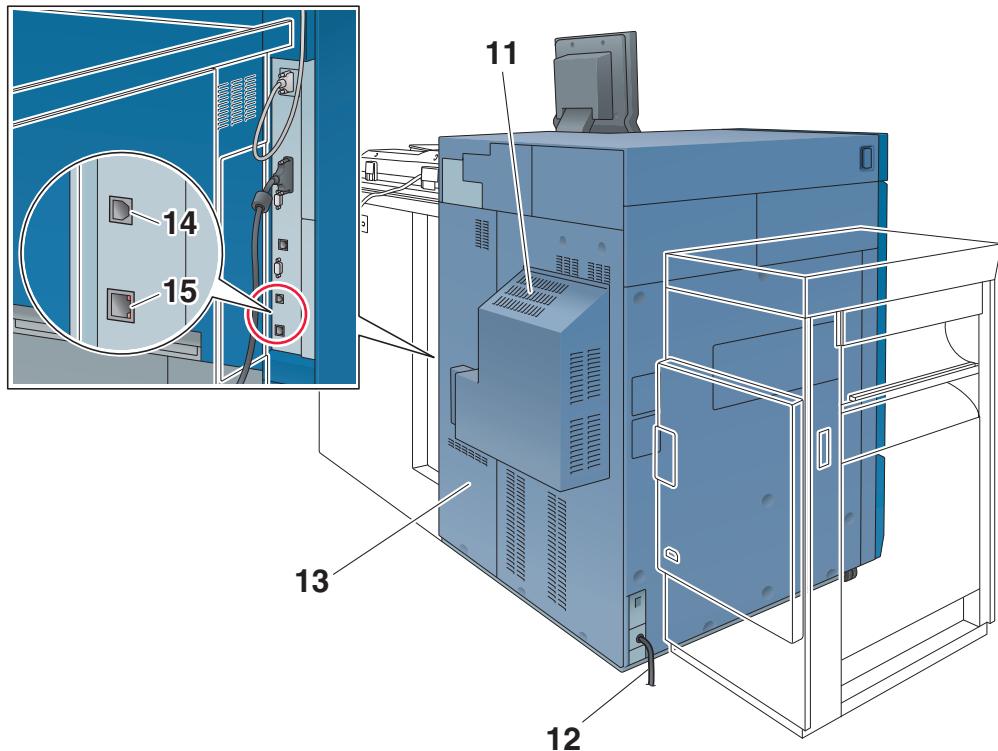


7.2 各部の名称

本体外部

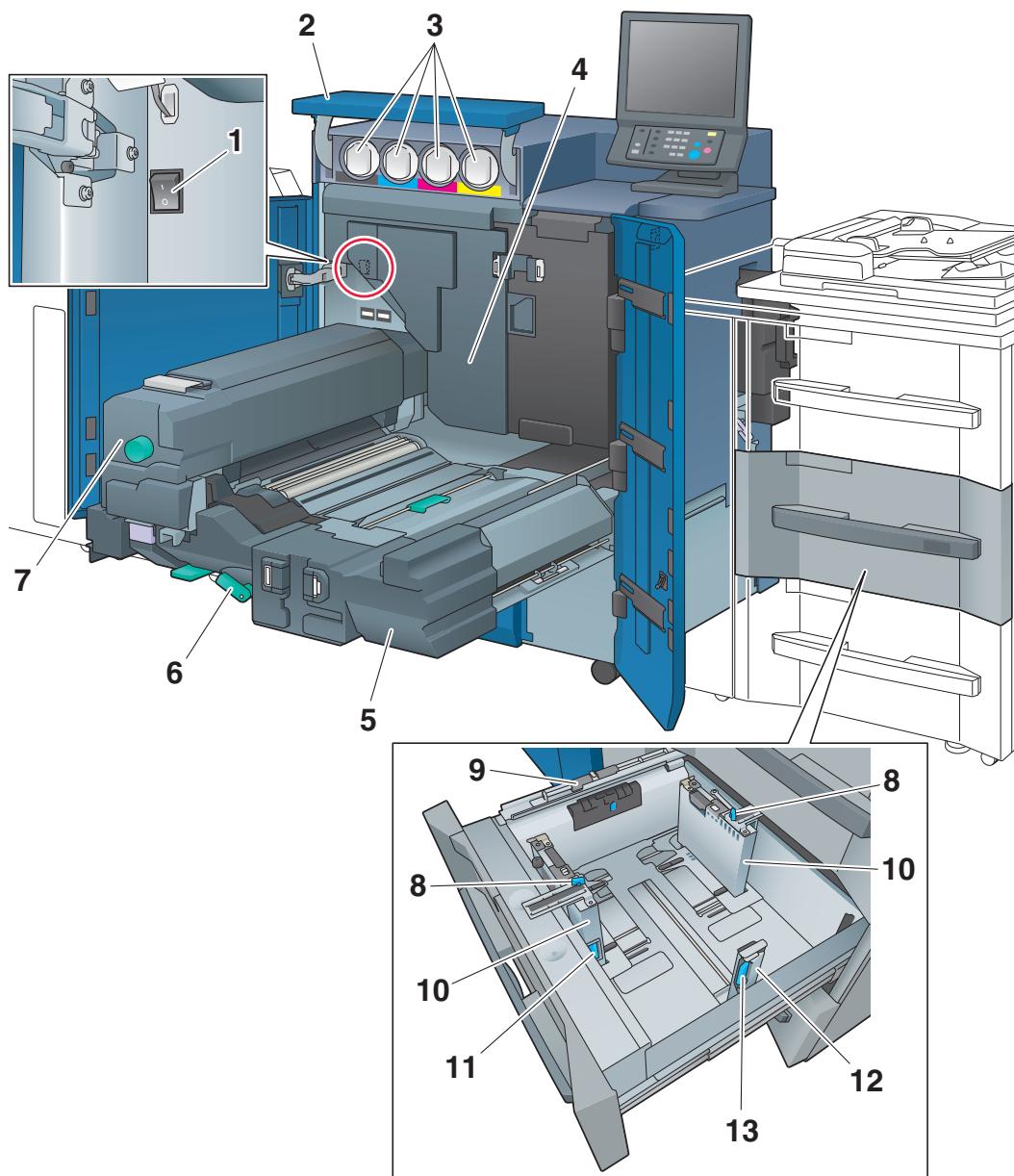


No.	名称	説明
1	トナー補給扉	トナーを補給するときに、左側のレバーを押して開きます。
2	タッチパネル	[機械状態] 画面などの画面を表示して、操作および設定を行います。また、操作のしかたやトラブルの処理方法を表示します。
3	操作パネル	操作および設定を行うときに押します。
4	接続ポート (タイプA) USB 2.0/1.1相当	バックアップ用 HDD、操作用キーボード、マウスなどを接続するときに使います。 この接続ポートはローパワーデバイスだけに対応しています。 大きな電源容量を必要とするデバイスは、外部から電源を供給してください。
5	副電源スイッチ	本体の副電源を ON/OFF します。
6	本体右扉	紙づまりを処理するときに開きます。
7	廃棄トナー ボックス扉	廃棄トナー ボックスを交換するときに開きます。
8	本体左扉	紙づまりを処理するときに開きます。
9	ADF (オプション)	原稿を自動で 1 枚ずつ送り出して読込むことができます。両面原稿も自動で反転して読込みます。
10	トレイ 1/2/3 (オプション)	トレイ 1/2 (上段 / 中段) に 1390 枚 (80 g/m^2)、トレイ 3 (下段) には 1850 枚 (80 g/m^2) までの用紙をセットできます。



No.	名称	説明
11	防塵フィルター	機内冷却用ファンの防塵フィルターが取付けられていて、ほこりの進入を防ぎます。
12	本体電源コード	本機に電源を供給します。
13	イメージコントローラー IC-602	本機をプリンターやスキャナーとして使うときに必要です。
14	接続ポート (タイプ B) USB2.0/1.1相当	本機をUSB接続のプリンターとして使うときに接続します。
15	ネットワーク用ポート (1000Base-T/100Base-T/10Base-T)	本機をネットワークプリンター/スキャナーとして使うときにネットワークケーブルを接続します。

本体内部



No.	名称	説明
1	主電源スイッチ	本体の主電源を ON/OFF します。 ON/OFF の操作は、基本的にサービスエンジニアが行います。 通常は OFF にしないでください。
2	トナー補給扉	トナーを補給するときに、左側のレバーを押して開きます。
3	トナーボトルカバー (Y、M、C、K)	本体にトナーボトルをセットするときに開きます。 トナーボトルは、イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、 ブラック (K) の 4 色があります。
4	ドラム部	印刷イメージを生成する部分です。
5	定着搬送ユニット	紙づまりのときに引出して処理します。定着搬送ユニットの各 レバーやツマミに関しては、紙づまり時に表示される画面をご らんください。

No.	名称	説明
6	レバー [M1]	定着搬送ユニットをロックしているレバーです。 紙づまりのときは、レバーを左に倒して定着搬送ユニットを引出します。
7	定着部	熱と圧力によってトナーを用紙に定着させる部分です。
8	側面ガイド固定ツマミ	側面ガイド板を固定します。
9	給紙ローラー	本機に用紙を給紙するときに回転します。
10	側面ガイド板	セットした用紙の両側面に沿わせます。
11	側面ガイドロック解除レバー	側面ガイド板を動かすとき、奥側に押してロックを解除します。
12	後端ガイド板	セットした用紙の後端面に沿わせます。
13	後端ガイドロック解除レバー	後端ガイド板を動かすとき、左側に押してロックを解除します。

 **警告**

廃トナーの入った廃棄トナーボックスは、絶対火中に投入しないでください！

- 粉塵爆発を起こすなど、思わぬ事故になるおそれがあります。
- 廃棄トナーボックスの処理については、サービス実施店にお問い合わせください。

 **注意**

定着搬送ユニット定着部に手を入れないでください！

- やけどをするおそれがあります。定着搬送ユニットを引出したり、定着部を開いたりしたときは特にご注意ください。

 **注意**

本体と定着搬送ユニットのすき間に手や腕を入れないでください！

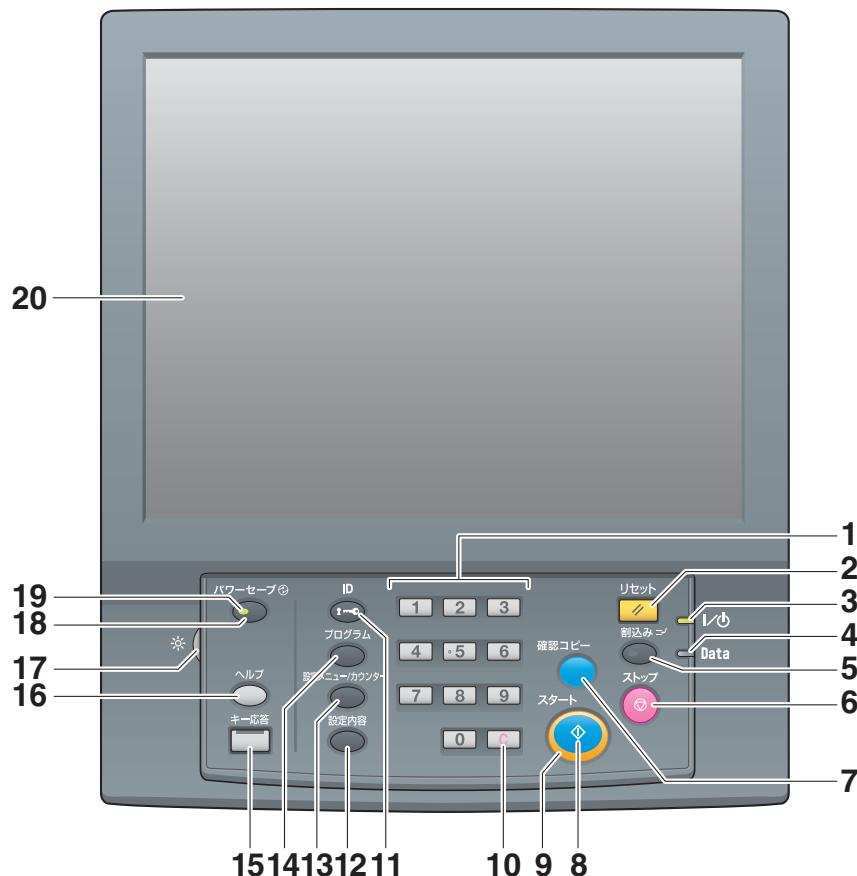
- 電気部品の接続端子などに触れると故障の原因になったり、思わぬ事故になることがあります。
無理な作業はしないで、サービス実施店にご連絡ください。

 **注意**

トナーボトルは、中身が空になって交換するとき以外は抜かないでください。

- トナーボトルにトナーが残っている状態のときにトナーボトルを抜くと、周辺が汚れる可能性があります。

操作パネル



No.	名称	説明
1	テンキー	部数や倍率など、数値を入力します。
2	リセット *	操作パネルで入力または変更した内容を初期状態に戻します。
3	電源ランプ	主電源スイッチがONのときは赤色に点灯して、副電源スイッチをONにすると、緑色に変わります。
4	データランプ	ジョブを受信しているときに点滅します。
5	割込み *	割込みコピーをするときに使います。 急な用件でコピーしたいときに、現在実行中の動作を中断して、コピーを優先できます。
6	ストップ	機械の動作を中断したり、スキャンした画像データを消去したりします。
7	確認コピー *	確認コピーを行うときに使います。 [画質調整] 画面で調整した画質を、確認のために印刷したり、[ジョブチケット編集] 画面からサンプルを出力したりします。
8	スタート	各機能の動作を開始します。

No.	名称	説明
9	スタートランプ	<p>本機の状態をランプの色で表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 青色に点灯：本機が動作を開始できる状態  <ul style="list-style-type: none"> オレンジ色に点灯：本機が動作を開始できない状態 
10	C (枚数クリア)	操作パネルで入力または変更した内容を初期状態に戻します。
11	ID	本機でユーザー認証や部門管理を導入している場合に、ログイン画面で認証を実施します。 ログインした状態で ID を押すと、ログアウトします。
12	設定内容	設定されているプリントジョブの内容を確認します。
13	設定メニュー／カウンター	[設定メニュー] 画面や各種カウンターを表示します。
14	プログラム *	目的のコピー機能やスキャン機能の条件を登録したり、登録した条件を呼出したりします。また、直前の条件を呼出すこともできます。
15	キー応答	タッチパネルや操作パネルのキーやボタンを押したときの応答時間を調整します。
16	ヘルプ	タッチパネルに表示されている画面の操作方法を説明するヘルプ画面を表示します。 [機械状態] 画面を表示中にヘルプを押すと、各種消耗品の補給方法や廃棄方法を表示します。
17	輝度調整つまみ	タッチパネル画面の明るさを調整します。
18	パワーセーブ	パワーセーブの状態を解除します。また、手動でパワーセーブの状態にするときに押します。
19	パワーセーブランプ	オートローパワー／オートシャットオフなどのパワーセーブ状態のときや、ウィークリータイマーが働いて機械が OFF の状態のときに点灯します。
20	タッチパネル	設定画面やメッセージを表示します。 指で触ることで画面を操作します。

* ペーパーフィーダーユニット PF-708 を装着している機械でだけ機能します。

⚠ 注意

タッチパネルに、硬いものや先の尖ったものを当てないでください！

- 傷がついたり割れたりしてケガをすることがあります。タッチパネルは、指を使って操作してください。

⚠ 注意

[サービスコール] 画面が表示され、出力できなくなったときは、すぐに操作を中止してください！

- 思わぬ事故になるおそれがあります。メッセージ 2 行目のレポートコードを書留めてから、副電源スイッチ、主電源スイッチの順に OFF にして、本体の電源プラグを抜きます。その後、サービス実施店に連絡して、書留めたレポートコードをお知らせください。

7.3 スキャン機能の便利な使い方 (Scan to SMB)

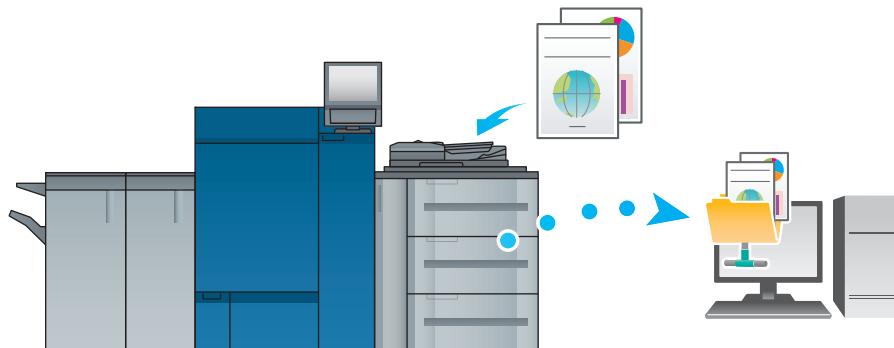
読み込んだ原稿データを E-mail に添付して送信したり、共有のコンピューター（SMB サーバー）や FTP サーバー、WebDAV サーバーに送信したり、本機に装着した USB メモリーに保存したりできます。

ここでは、SMB サーバーに送信する機能 (Scan to SMB) について記載しています。

Scan to SMB は、本機で読み込んだ原稿データを、コンピューターで扱えるファイルに変換してから、コンピューター や サーバー の共有フォルダーに送信する機能です。紙原稿を電子データにして蓄積しておけます。

自分のコンピューターはもちろん、普段からファイルの受渡しに使っているファイルサーバーに送信して共有することもできます。

また、イメージコントローラー IC-602 および Mac OS X 10.7 以降を使用して Scan to SMB を行う場合は、設定が必要です。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



Step 1：送信先のコンピューターを準備する

Step 1 では、次の作業を行います。

- 送信先のコンピューター名とアクセスできるユーザー名を確認します。
- 送信先のフォルダーを作成して、共有設定を行います。

▶ Windows をお使いの場合



この作業を行うには、コンピューターの管理者権限が必要です。

1 [システムのプロパティ] で [コンピューター名] を確認します。

- [システムのプロパティ] は、[コンピューター] を右クリックして [プロパティ] をクリックすると表示されます。
- コンピューター名は、宛先を指定するときに必要です。コンピューター名をメモしておいてください。
- Windows XP は、[システムのプロパティ] でユーザー名も確認できます。

2 ユーザー名を確認します。

- イメージコントローラー IC-602 の場合は、ユーザー名のみが必要です。
- [すべてのプログラム] - [アクセサリ] から [コマンドプロンプト] を起動してから、「set user」と入力して [Enter] キーで確定します。ドメイン名、ユーザー名が表示されます。USERNAME = のあとの記載が、ログインユーザー名となります。
- ユーザー名は、宛先を指定するときに必要です。ユーザー名をメモしておいてください。

3 ファイル共有を有効にします。

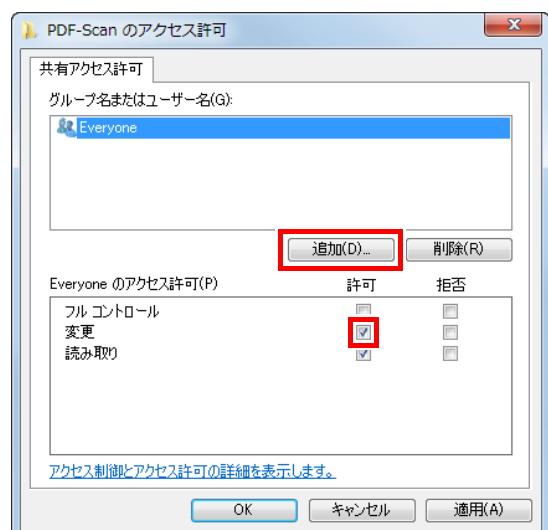
- Windows 7/8 は、[コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] - [共有の詳細設定の変更] をクリックしてから、[共有の詳細設定] 画面で [ファイルとプリンターの共有を有効にする] をクリックします。
- Windows Vista は、[コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] をクリックしてから、[共有と探索] の [ファイル共有] で、[ファイル共有を有効にする] をクリックします。
- Windows XP は、フォルダーの [ツール] - [フォルダオプション] を開いてから、[表示] タブの [簡易ファイルの共有を使用する (推奨)] のチェックを外します。

4 共有フォルダーに設定します。

- 共有したいフォルダーを右クリックして [プロパティ] を開いてから、[共有] タブの [詳細な共有] をクリックします。開いた画面で [このフォルダーを共有する] にチェックを付けます。
- Windows XP では、共有したいフォルダーを右クリックして [プロパティ] を開いてから、[共有] タブで [このフォルダを共有する] を選択します。

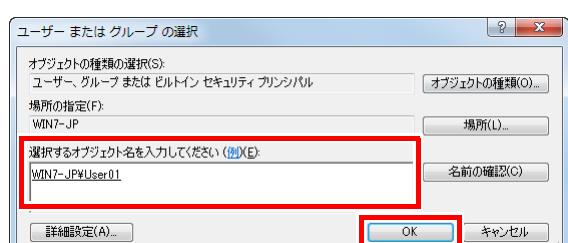
5 [アクセス許可] を設定します。

- [詳細な共有] 画面で [アクセス許可] をクリックしてから、[グループ名またはユーザー名] で [Everyone] を選択してアクセス許可の [変更] を許可にします。
- Windows XP では、[共有] タブで [アクセス許可] をクリックしてから、[グループ名またはユーザー名] で [Everyone] を選択してアクセス許可の [変更] を許可にします。



6 アクセス許可するユーザーを追加します。

[アクセス許可] 画面の [追加] をクリックして [ユーザーまたはグループの選択] を開いてから、[選択するオブジェクト名を入力してください] の欄に「コンピューター名 (またはドメイン名) ¥ユーザー名」を入力して、[名前の確認] をクリックします。ユーザー名に下線が表示されたら [OK] をクリックします。



7 手順 6 で追加したユーザー名を選択してアクセス許可の [変更] を許可にし、[OK] をクリックします。

► Macintosh をお使いの場合



この作業を行うには、コンピューターの管理者権限が必要です。

- 1** [この Mac について] の [詳しい情報...] で [IP アドレス] と [ユーザー名] を確認します。

- 2** ファイル共有を有効にします。

アップルメニューから [システム環境設定...] の [共有] をクリックして [共有] 画面を開いてから、[ファイル共有] にチェックを付けます。

- 3** SMB による共有を有効にします。

[共有] 画面で [オプション] をクリックして、[SMB(Windows)] を使用してファイルやフォルダを共有] にチェックを付けてから、ログインしているユーザー名(表示名)にチェックを付けます。

- 4** 共有フォルダーに設定します。

[共有] 画面で [+] をクリックして、共有したいフォルダーを選択して [追加] します。このとき、フォルダーのユーザー名とアクセス権が [読み / 書き] になっていることを確認します。

Step 2：本機をネットワークに接続する

本機をネットワークに接続するには、次の確認を行ってください。

- LAN ケーブルの接続を確認します。
- 本機に IP アドレスが割当てられていることを確認します。



ネットワーク設定は、[管理者設定] - [ネットワーク設定] - [NIC 設定] で設定できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

Step 3：SMB 送信の使用環境を準備する

SMB 送信機能を有効にします。

- 本機の [SMB 送信設定] を [有効] にします（通常は、初期設定の状態でお使いいただけます）。
- また、イメージコントローラー IC-602 および Mac OS X 10.7 以降を使用する場合、以下の設定が必要です。
 - NTLM 設定
NTLM 設定は、v2のみ対応しています。
 - 本機とコンピューターの日時設定
タイムゾーンを含め、日時を設定します。



詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

Step 4：お使いの環境に合わせて設定する

よく送信する宛先を登録します。

- 宛先を手動で入力する手順を省けます。
- 本機の [スキャン] 画面で SMB サーバーを登録します。
- [設定メニュー] の [スキャン宛先登録] でも登録できます。



宛先登録について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

Step 5：スキャンデータを共有フォルダーに送信する

登録した SMB サーバーの共有フォルダーに、スキャンしたデータを送信します。

本機の【スキャン】画面で SMB の宛先を選択してから、読み込み条件を設定してスタートを押します。



参考

操作について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

7.4 主な仕様

!**重要**

本体やオプションの製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

オプションで対応している用紙サイズや坪量であっても、本体を含むシステム全体として対応していない場合は、ご使用できないことがあります。

本体

仕様	
動作環境条件	温度 10 °C ~ 30 °C 湿度 10%RH ~ 80%RH
用紙坪量	普通紙、上質紙、カラー用紙 : 55 g/m ² ~ 350 g/m ² 塗工紙 GL、ML、GO、MO : 81 g/m ² ~ 350 g/m ²
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □、郵政はがき、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 11 □ 不定形サイズ : タテ 100.0 mm ~ 330.2 mm、ヨコ 139.7 mm ~ 487.7 mm インデックス紙 : A4T □、8.5 × 11T □

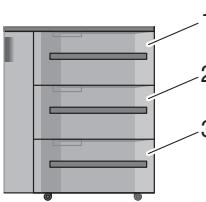
給紙系オプション

Q 参照

用紙サイズや用紙坪量は、設定や仕上りなどの条件によって変わります。詳しい条件や仕様については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

▶ペーパーフィーダーユニット PF-707

1台目のペーパーフィーダーユニットとして使用できるほか、PFU 拡張キット FA-502 を接続することで、2台目以降に連結できます。連結するときは、ペーパーフィーダーユニット PF-707 を1連目、2連目、3連目として接続できます。

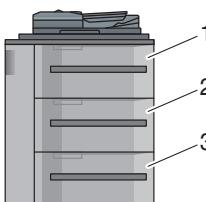
給紙トレイ	
 <p>1 : トレイ 1、4、7 (上段) 2 : トレイ 2、5、8 (中段) 3 : トレイ 3、6、9 (下段)</p> <p>* トレイ 1～3は、ペーパーフィーダーユニット PF-707 を一連目に装着したときのトレイ番号です。トレイ 4～6は、二連目に装着したとき、トレイ 7～9は、三連目に装着したときのトレイ番号です。</p>	

仕様	
用紙坪量	55 g/m ² ~ 350 g/m ² ・ 塗工紙は 81 g/m ² ~ 350 g/m ²
用紙サイズ	<p>1 連目に装着する場合 :</p> <ul style="list-style-type: none"> SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、A6 □、郵政はがき、 13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* インデックス紙 : A4T □、8.5 × 11T □ 不定形サイズ : タテ 100.0 mm ~ 330.2 mm、ヨコ 139.7 mm ~ 487.7 mm <p>2 連目以降に装着する場合 :</p> <ul style="list-style-type: none"> SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、 13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* インデックス紙 : A4T □、8.5 × 11T □ 不定形サイズ : タテ 139.7mm ~ 330.2 mm、ヨコ 139.7 mm ~ 487.7 mm <p>B 系列用紙は、出荷時設定で JIS 規格サイズに設定されています。JIS/ISO の切替えについては、サービス実施店にお問い合わせください。 検知できる定形サイズを変更できます。また、設定メニュー／カウンターで [K サイズ] から [使用する] を選択して、K サイズを検知できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。 用紙幅が 139.7 mm 未満の場合は、小サイズガイド（補助ガイド）を使います。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。</p> <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。</p>
収納容量	トレイ 1、4、7 (上段) : 1390 枚 (80 g/m ²) トレイ 2、5、8 (中段) : 1390 枚 (80 g/m ²) トレイ 3、6、9 (下段) : 1850 枚 (80 g/m ²)

▶ペーパーフィーダーユニット PF-708

ペーパーフィーダーユニットに原稿を読み込むスキャナおよび自動両面原稿送り装置（ADF）が一体になっています。

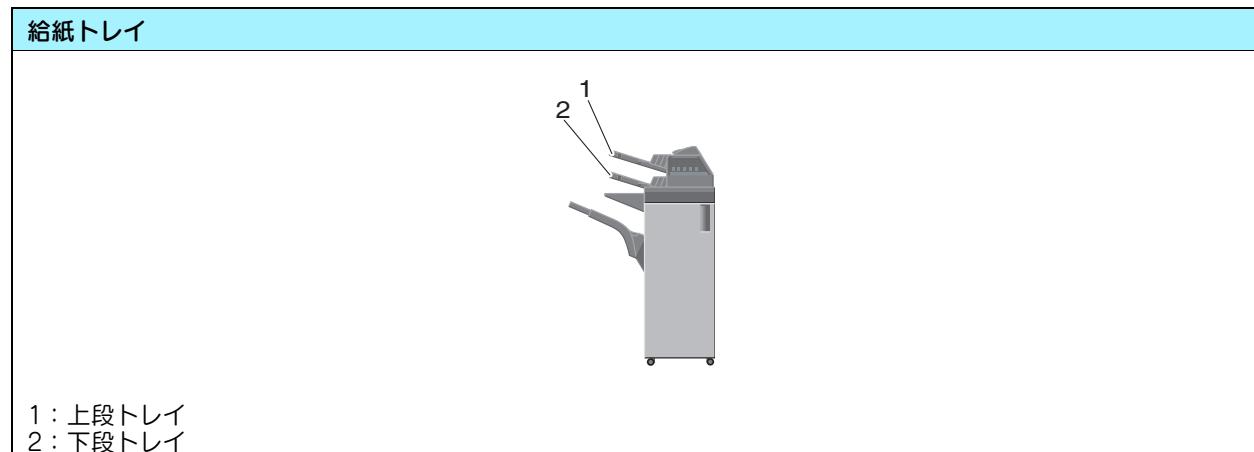
1台目のペーパーフィーダーユニットとして使用できるほか、PFU 拡張キット FA-502 で接続することで、ペーパーフィーダーユニット PF-707 を連結できます。連結するときは、ペーパーフィーダーユニット PF-708 を1連目に配置します。

給紙トレイ	
	
1 : トレイ 1 (上段) 2 : トレイ 2 (中段) 3 : トレイ 3 (下段)	

仕様	
用紙坪量	55 g/m ² ~ 350 g/m ² ・ 塗工紙は 81 g/m ² ~ 350 g/m ²
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> • SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、A6 □、郵政はがき、 13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* ・ インテックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ ・ 不定形サイズ：タテ 100.0 mm ~ 330.2 mm、ヨコ 139.7 mm ~ 487.7 mm <p>B 系列用紙は、出荷時設定で JIS 規格サイズに設定されています。JIS/ISO の切替えについては、サービス実施店にお問い合わせください。</p> <p>検知できる定形サイズを変更できます。また、設定メニュー／カウンターで [K サイズ] から [使用する] を選択して、K サイズを検知できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。</p> <p>用紙幅が 139.7 mm 未満の場合は、小サイズガイド（補助ガイド）を使います。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。</p> <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。</p>
収納容量	トレイ 1 (上段)、トレイ 2 (中段) 1390 枚 (80 g/m ²) トレイ 3 (下段) 1850 枚 (80 g/m ²)

▶ ポストインサーター（折り機 FD-503）

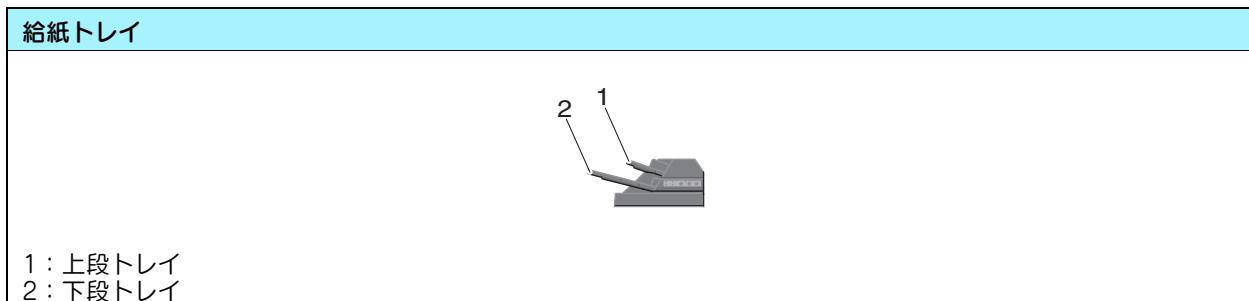
折り機 FD-503 の上段トレイ、下段トレイに用紙をセットして排紙系オプションに給紙できます。また、ポストインサーターの操作パネルでは、下段トレイから給紙する用紙のパンチや折り機能を設定できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



仕様	
用紙坪量	50 g/m ² ~ 300 g/m ²
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> • SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □、 13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □、8K □、16K □/□、Foolscap* • インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ • 不定形サイズ：タテ 182.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 483.0 mm <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサ イズを指します。</p>
収納容量	各 500 枚 (80 g/m ²)

▶ ポストインサーター PI-502

ポストインサーター PI-502 は、フィニッシャー FS-532 に取付けて使用します。ポストインサーター PI-502 の上段トレイ、下段トレイに用紙をセットして排紙系オプションに給紙できます。また、ポストインサーター PI-502 の操作パネルでは、下段トレイから給紙する用紙のパンチやステープル、折り機能を設定できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



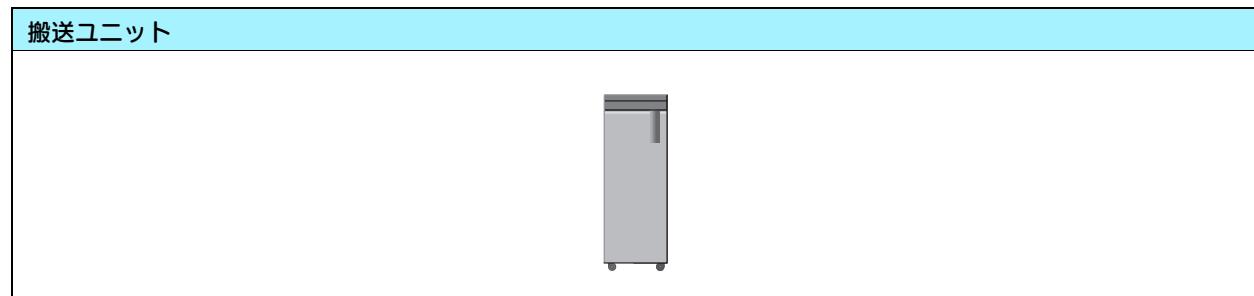
仕様	
用紙坪量	50 g/m ² ~ 300 g/m ²
用紙サイズ	<p>上段トレイ</p> <ul style="list-style-type: none"> A4 □/□、B5 □/□、A5 □、 8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □、5.5 × 8.5 □、16K □/□ 不定形サイズ: タテ 182.0 mm ~ 330.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 297.0 mm <p>下段トレイ</p> <ul style="list-style-type: none"> A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □/□、B5 □/□、A5 □、 12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、 5.5 × 8.5 □、8K □、16K □/□、Foolscap* 不定形サイズ: タテ 182.0 mm ~ 330.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 482.0 mm <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。</p>
収納容量	各 200 枚 (80 g/m ²) または 30 mm 以内

排紙系オプション

参照

用紙サイズや用紙坪量は、設定や仕上りなどの条件によって変わります。詳しい条件や仕様については、HTMLユーザーズガイドをごらんください。

▶ 中継搬送ユニット RU-511



仕様	
機能	<ul style="list-style-type: none"> 用紙冷却 機械式／加湿式カール補正（加湿式カール補正是オプションの加湿キットHM-101が必要です。） 出力紙濃度調整 反転排紙 ストレート排紙
用紙坪量	40 g/m ² ~ 350 g/m ² (反転排紙時は、40 g/m ² ~ 300 g/m ²)
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、A6 □、郵政はがき、 13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、9 × 11 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ 不定形サイズ：タテ 95.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 133.0 mm ~ 488.0 mm <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □のサイズを指します。</p>

▶ 折り機 FD-503

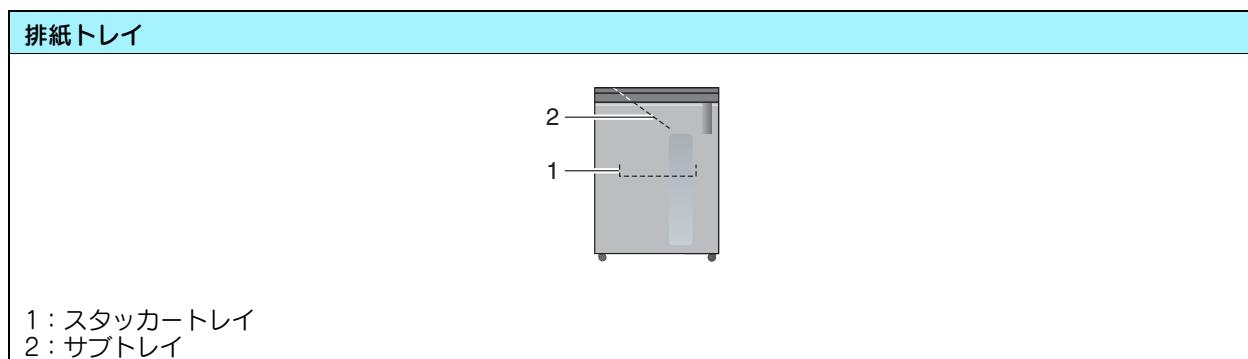
排紙トレイ	機能			
<p>1: メイントレイ 2: 折りトレイ</p>	中折り	内三つ折り	外三つ折り	Z折り
	観音折り	ダブルパラレル折り	パンチ	

仕様：ストレート排紙	
用紙坪量	40 g/m ² ~ 350 g/m ²
用紙サイズ	<p>メイントレイ</p> <ul style="list-style-type: none"> SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、 13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、 7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ 不定形サイズ：タテ 95.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 483.0 mm <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □のサイズを指します。</p>
用紙枚数	<p>メイントレイ</p> <ul style="list-style-type: none"> 2500 枚 (80 g/m²) : A4 □/□、B5 □/□、 9 × 11 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、16K □/□ 1500 枚 (80 g/m²) : SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、 13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8K □、Foolscap* 500 枚 (80 g/m²) : A5 □/□、B6 □、5.5 × 8.5 □/□ <p>折りトレイ 200 枚</p> <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □のサイズを指します。</p>

仕様：中折り／内三つ折り／外三つ折り／Z折り／観音折り／ダブルパラレル折り	
用紙坪量	<p>メイントレイ</p> <ul style="list-style-type: none"> 中折り／内三つ折り／外三つ折り／Z折り : 50 g/m² ~ 130 g/m² ダブルパラレル折り／観音折り : 50 g/m² ~ 91 g/m² <p>折りトレイ</p> <ul style="list-style-type: none"> 内三つ折り／外三つ折り : 50 g/m² ~ 130 g/m² ダブルパラレル折り／観音折り : 50 g/m² ~ 91 g/m²
用紙サイズ	<p>折りトレイ</p> <ul style="list-style-type: none"> A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □、 12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、8K □ 不定形サイズ:タテ 210.0 mm ~ 305.0 mm、ヨコ 279.0 mm ~ 458.0 mm
用紙枚数	<p>折りトレイ</p> <p>30 部以上 (全折り種類について、80 g/m² 以下)</p>

仕様：パンチ	
穴数	2穴／3穴
穴径	6.5 ± 0.5 mm (2穴) / 8.0 ± 0.5 mm (3穴)
穴ピッチ	80.0 ± 0.5 mm (2穴) / 108.0 ± 0.5 mm (3穴)
穴縦位置	10.5 ± 4 mm (2穴) / 9.5 ± 4 mm (3穴)
用紙坪量	50 g/m ² ~ 216 g/m ² パンチ (2枚重ね) : 50 g/m ² ~ 91 g/m ²
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> 2穴: A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、 12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □、8K □、16K □/□、Foolscap* インデックス紙: A4T □、8.5 × 11T □ 3穴: A3 □、B4 □、A4 □、B5 □、 12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 11 □、7.25 × 10.5 □、8K □、 16K □ インデックス紙: A4T □、8.5 × 11T □ (1~15タブ 但し、4タブと10 タブの使用は不可) <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサ イズを指します。</p>
用紙枚数	ストレート排紙のメイントレイの用紙枚数をごらんください。

▶ 大容量スタッカーライ LS-506



仕様	
機能	<ul style="list-style-type: none"> 搬送用台車付きスタッカートレイ ソート出力／グループ出力（オフセット出力可）
用紙坪量	スタッカートレイ: 50 g/m ² ~ 350 g/m ² サブトレイ: 40 g/m ² ~ 350 g/m ²
用紙サイズ	スタッカートレイ <ul style="list-style-type: none"> SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □、A5 □、 13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □、8K □、16K □、Foolscap* インデックス紙: A4T □、8.5 × 11T □ (1~15タブ 但し、4タブと10 タブの使用は不可) 不定形サイズ: タテ 210.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 148.0 mm ~ 488.0 mm サブトレイ <ul style="list-style-type: none"> SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、A6 □、郵政はがき、 13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □、8K □、16K □/□、Foolscap* インデックス紙: A4T □、8.5 × 11T □ 不定形サイズ: タテ 95.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 488.0 mm <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサ イズを指します。</p>

▶ 中とじ機 SD-506

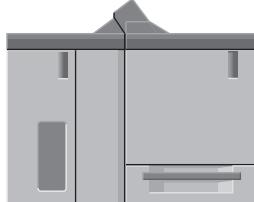
排紙トレイ	機能			
	中とじ	重ね中折り	重ね三つ折り	小口断裁

仕様：中とじ	
用紙坪量	50 g/m ² ~ 244 g/m ²
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □、B5 □、 12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、7.25 × 10.5 □、8K □、16K □、Foolscap* 不定形サイズ：タテ 182.0 mm ~ 324.0 mm、ヨコ 257.0 mm ~ 463.0 mm <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □のサイズを指します。</p>
用紙枚数	<p>最大中とじ枚数：</p> <p>50 g/m² ~ 81 g/m² : 50 枚または、49 枚 +1 枚 (200 g/m²) 82 g/m² ~ 91 g/m² : 30 枚または、29 枚 +1 枚 (200 g/m²) 92 g/m² ~ 130 g/m² : 20 枚または、19 枚 +1 枚 (200 g/m²) 131 g/m² ~ 161 g/m² : 15 枚または、14 枚 +1 枚 (200 g/m²) 162 g/m² ~ 209 g/m² : 10 枚 210 g/m² ~ 244 g/m² : 5 枚</p>

仕様：重ね中折り／重ね三つ折り	
用紙坪量	重ね中折り : 50 g/m ² ~ 244 g/m ² 重ね三つ折り : 50 g/m ² ~ 91 g/m ²
用紙サイズ	<p>中折り排紙</p> <ul style="list-style-type: none"> SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □、B5 □、 12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、7.25 × 10.5 □、8K □、16K □、Foolscap* 不定形サイズ：タテ 182.0 mm ~ 324.0 mm、ヨコ 257.0 mm ~ 463.0 mm 三つ折り排紙 A4 □、8.5 × 11 □ <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □のサイズを指します。</p>
用紙枚数	<p>最大重ね枚数</p> <ul style="list-style-type: none"> 重ね中折り 50 g/m² ~ 81 g/m² : 5 枚 82 g/m² ~ 130 g/m² : 3 枚 131 g/m² ~ 244 g/m² : 2 枚 重ね三つ折り 50 g/m² ~ 81 g/m² : 5 枚 82 g/m² ~ 91 g/m² : 3 枚

仕様：断裁	
用紙坪量	50 g/m ² ~ 244 g/m ²
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> • SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □、B5 □、 12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、7.25 × 10.5 □、8K □、16K □、Foolscap* • 不定形サイズ: タテ 182.0 mm ~ 324.0 mm、ヨコ 257.0 mm ~ 463.0 mm <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □のサイズを指します。</p>
最大断裁枚数	50 枚 (80 g/m ²) × 2 または (49 枚 (80 g/m ²) + 1 枚 (200 g/m ²)) × 2

▶ くるみ製本機 PB-503

排紙トレイ	機能
	くるみ製本 

仕様	
用紙坪量	製本トレイ <ul style="list-style-type: none"> ・ 本身 : 62 g/m² ~ 105 g/m² ・ 表紙 : 81 g/m² ~ 216 g/m² サブトレイ <ul style="list-style-type: none"> ・ 40 g/m² ~ 350 g/m²
用紙サイズ	製本トレイ <ul style="list-style-type: none"> ・ A4 □、B5 □、A5 □/□、 8.5 × 11 □、5.5 × 8.5 □/□、16K □ ・ 不定形サイズ: タテ 139.0 mm ~ 307.0 mm、ヨコ 210.0 mm ~ 221.0 mm ・ 表紙: ヨコ 139.0 mm ~ 307.0 mm、タテ 279.0 mm ~ 472.0 mm サブトレイ <ul style="list-style-type: none"> ・ SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、A6 □、郵政はがき、 13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* ・ インデックス紙: A4T □、8.5 × 11T □ ・ 不定形サイズ: タテ 95.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 488.0 mm <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。</p>
製本枚数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最小 10 枚 ~ 最大 300 枚または厚さ 30 mm 以内 ・ カラー用紙と塗工紙は、最大 150 枚または厚さ 15 mm 以内 <p>Z 折り插入時の枚数制限:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 両面印刷の場合は 4 枚以下 ・ 片面印刷の場合は 2 枚以下

▶ フィニッシャー FS-532

パンチ機能には、パンチキット PK-522 が必要です。

重ね中折り機能、重ね三つ折り機能、中とじ機能には、中とじ機 SD-510 が必要です。

排紙トレイ	機能		
 1: メイントレイ 2: サブトレイ	平とじ		
	重ね中折り		

仕様：ストレート排紙	
用紙坪量	40 g/m ² ~ 350 g/m ²
用紙サイズ	メイントレイ <ul style="list-style-type: none"> SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、 13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、 7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、Foolscap* インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ 不定形サイズ：タテ 95.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 133.0 mm ~ 488.0 mm サブトレイ <ul style="list-style-type: none"> SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、 12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □/□、5.5 × 8.5 □、8K □、16K □/□、Foolscap* インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ 不定形サイズ：タテ 95.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 133.0 mm ~ 488.0 mm <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □のサイズを指します。</p>
用紙枚数	メイントレイ <ul style="list-style-type: none"> 2,000 枚 (80 g/m²) : SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、 13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8K □、Foolscap* 4,200 枚 (80 g/m²) : A4 □/□、B5 □/□、8.5 × 11 □、9 × 11 □、7.25 × 10.5 □、16K □ 750 枚 (80 g/m²) : A5 □/□、B6 □、8.5 × 11 □、5.5 × 8.5 □/□、7.25 × 10.5 □、16K □ サブトレイ 300 枚 (80 g/m ²) <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □のサイズを指します。</p>

仕様：平とじ							
用紙坪量	50 g/m ² ~ 300 g/m ²						
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> SRA3 □、A3 □、B4 □、SRA4 □/□、A4 □/□、B5 □、A5 □、 13 × 19 □、12 × 18 □、11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、7.25 × 10.5 □、5.5 × 8.5 □、8K □、16K □、Foolscap* インデックス紙：A4T □、8.5 × 11T □ 不定形サイズ：タテ 203.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 139.0 mm ~ 488.0 mm <p>*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □のサイズを指します。</p>						
最大平とじ枚数	坪量	普通紙		上質紙			その他
		長さ 400 mm 未満	長さ 400 mm 以上	長さ 320 mm 以下	長さ 321 mm ~ 399 mm	長さ 400 mm 以上	
40 g/m ² ~ 49 g/m ²	-	-	-	-	-	-	-
50 g/m ² ~ 61 g/m ²	100	50	50	20	-	35	
62 g/m ² ~ 74 g/m ²	100	50	50	20	-	35	
75 g/m ² ~ 80 g/m ²	100	50	30	30	30	35	
81 g/m ² ~ 91 g/m ²	60	50	30	30	30	35	
92 g/m ² ~ 105 g/m ²	50	50	30	30	30	30	
106 g/m ² ~ 135 g/m ²	50	50	30	30	30	30	
136 g/m ² ~ 176 g/m ²	40	40	30	30	30	25	
177 g/m ² ~ 216 g/m ²	25	25	25	25	25	20	
217 g/m ² ~ 256 g/m ²	25	25	25	25	25	15	
257 g/m ² ~ 300 g/m ²	10	10	10	10	10	10	
301 g/m ² ~ 350 g/m ²	-	-	-	-	-	-	

仕様：平とじ

収納部数	<ul style="list-style-type: none"> • 150 部 (2 ~ 9 枚とじ、用紙長：182 mm ~ 364 mm) • 75 部 (2 ~ 9 枚とじ、用紙長：182 mm ~ 364 mm 以外) • 50 部 (10 ~ 20 枚とじ) • 30 部 (21 ~ 30 枚とじ) • 25 部 (31 ~ 40 枚とじ) • 20 部 (41 ~ 50 枚とじ) • 15 部 (51 ~ 60 枚とじ) • 10 部 (61 ~ 100 枚とじ)
------	---

仕様：パンチ（パンチキット PK-522 装着時）

穴数	2 穴
穴径	6.5 mm
穴ピッチ	80.0 mm ± 1 mm
用紙坪量	60 g/m ² ~ 300 g/m ²
用紙サイズ	A3 □、B4 □、SRA4 □、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、 11 × 17 □、9 × 11 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、 16K □/□、Foolscap*
	* Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサイズを指します。

仕様：中とじ（中とじ機 SD-510 装着時）

用紙坪量	50 g/m ² ~ 216 g/m ² (表紙：50 g/m ² ~ 300 g/m ²)
用紙サイズ	A3 □、B4 □、A4 □、 12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、8K □ 不定形サイズ：タテ 120.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 240.0 mm ~ 488.0 mm
用紙枚数	最大中とじ枚数 50 g/m ² ~ 61 g/m ² : 25 枚 62 g/m ² ~ 80 g/m ² : 20 枚 81 g/m ² ~ 91 g/m ² : 16 枚 92 g/m ² ~ 216 g/m ² : 5 枚

仕様：重ね中折り / 重ね三つ折り（中とじ機 SD-510 装着時）

用紙坪量	重ね中折り : 50 g/m ² ~ 216 g/m ² (表紙 : 50 g/m ² ~ 300 g/m ²) 重ね三つ折り : 50 g/m ² ~ 105 g/m ²
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> • 重ね中折り A3 □、B4 □、A4 □、 12 × 18 □、11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □、8K □ 不定形サイズ：タテ 120.0 mm ~ 331.0 mm、ヨコ 240.0 mm ~ 488.0 mm
用紙枚数	<ul style="list-style-type: none"> • 重ね三つ折り A4 □、8.5 × 11 □、16K □

電子系オプション

参照

記載以外のオプションについては、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

▶ イメージコントローラ IC-602

仕様	
機能	本体内蔵型イメージコントローラ
容量	<ul style="list-style-type: none"> HDD 容量 : 500GB × 5 (本体 HDD の一部を使用) メモリー容量 : 16 GB (本体と共に)
内蔵フォント	日本語 2 書体 (中ゴシック BBB、リュウミン L-KL)、欧文 136 書体
ページ記述言語	Adobe PostScript3 (3020)

▶ イメージコントローラ IC-308

仕様	
機能	外付け型プリントサーバー
容量	<ul style="list-style-type: none"> HDD 容量 : 1 TB メモリー容量 : 4 GB
内蔵フォント	日本語 5 書体 (中ゴシック BBB、リュウミン L-KL、太ゴ B101、太ミン A101、じゅん 101)、欧文 138 書体
ページ記述言語	Adobe PostScript3 (3019)

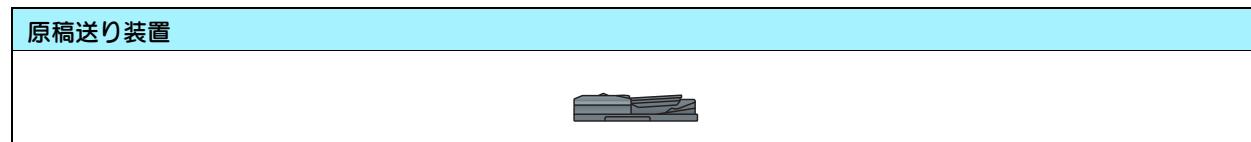
▶ 認証装置 AU-201

仕様	
機能	非接触 IC カード読み取り式ユーザー認証装置
適用カード	FeliCa、TypeA、SSFC、FCF、FCF (キャンバス)

原稿系オプション

▶ 自動両面原稿送り装置（ADF）

自動両面原稿送り装置（ADF）は、ペーパーフィーダーユニット PF-708 に搭載されています。



仕様	
機能	<ul style="list-style-type: none"> 片面原稿通紙 両面原稿通紙
原稿種類	<ul style="list-style-type: none"> 片面原稿 : 35 g/m² ~ 210 g/m² 両面原稿 : 50 g/m² ~ 128 g/m²
原稿サイズ	A3 □、B4 □、A4 □/□、B5 □/□、A5 □/□、B6 □、郵政はがき □、 11 × 17 □、8.5 × 14 □、8.5 × 11 □/□、5.5 × 8.5 □/□、8K □、16K □/□、 Foolscap*
収納容量	*Foolscap は、8.5 × 13 □、8.25 × 13 □、8.12 × 13.25 □、8 × 13 □ のサ イズを指します。
	最大 100 枚 (80 g/m ²)

7.5 サイズ別斤量

!**重要**

製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

▶ サイズ別斤量

用紙の厚みを表す単位として、坪量 (g/m^2) と連量 (kg) があり、製紙メーカーによって使われている単位が異なります。

単位とは

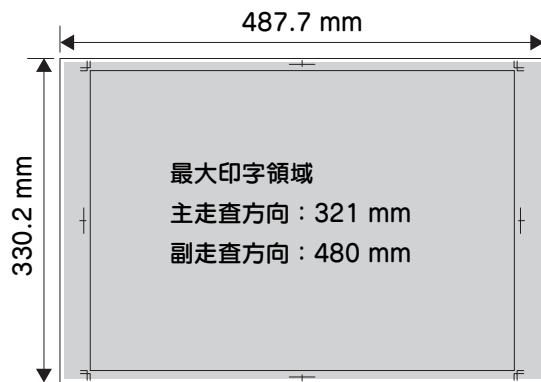
- 坪量 (g/m^2) : 1 m^2 の用紙 1 枚の質量をグラムで表した単位
- 連量 (kg) : 所定サイズの用紙 1,000 枚の質量をキログラムで表した単位

機械の設定では、基本的に坪量を使っています。坪量からそれぞれの判型への連量換算は、次の表を参考にしてください。

坪量 (g/m^2)	四六判 (kg)	B 列本判 (kg)	菊判 (kg)	A 列本判 (kg)
55 ~ 61	47	45.5	32.5	30.1
	52	50.2	36.1	33.3
62 ~ 74	55	53.0	38.0	35.0
	63	61.0	43.5	40.5
75 ~ 80	68	65.5	47.0	43.5
81 ~ 91	70	67.5	48.5	44.5
	73	70.5	50.5	46.5
92 ~ 105	90	87.0	62.5	57.5
106 ~ 135	110	106.0	76.5	70.5
136 ~ 176	135	130.5	93.5	86.5
	150		104.0	
177 ~ 216	160	-	111.0	-
	180		125.0	
217 ~ 256	200	-	139.0	-
	220		153.0	
257 ~ 300	240	-	167.0	-

7.6 最大用紙サイズと印字領域

お使いいただける最大用紙サイズと印字領域は、次の通りです。出力や面付け時の参考にしてください。



MEMO

MEMO

MEMO

お問い合わせは

■ 販売店連絡先

《販売店 連絡先》

販売店名

電話番号

担当部門

担当者

■ 保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ

この商品の保守・操作方法・修理・サポートについてのお問い合わせは、お買い上げの販売店、サービス実施店にご連絡ください。

《保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ先》

TEL

本書に、乱丁、落丁などがありましたら、サービス実施店もしくは、最寄の販売店にご連絡ください。新しいものとお取替えいたします。

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

当社についての詳しい情報はインターネットでご覧いただけます。 <http://bj.konicaminolta.jp>

当社に関する要望、ご意見、ご相談、その他お困りの点などございましたら、お客様相談室にご連絡ください。
お客様相談室電話番号 フリーダイヤル：0120-805039（受付時間：土、日、祝日を除く9:00～12:00 / 13:00～17:00）



KONICA MINOLTA

国内総販売元
コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

製造元
コニカミノルタ株式会社